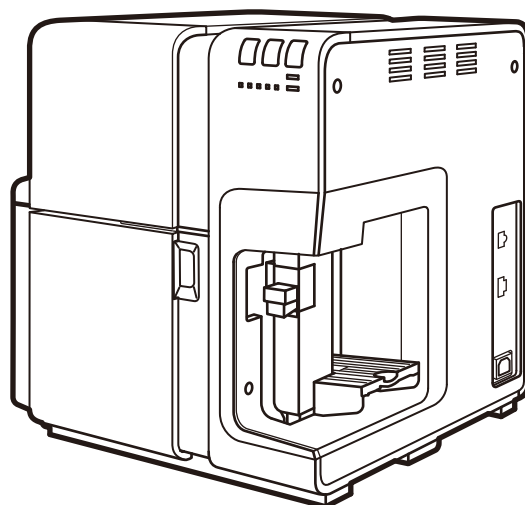




CX-G6400

カラーカードプリンター

ユーザーズガイド



安全にお使いいただくための注意事項は、「スタートガイド」に記載されています。

本製品をご使用の前に必ずお読みください。

* 本書の内容は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

目次

はじめに

保証登録について	1
本書の見方	1
商標について	2
お客様へのお願い	2

1. お使いになる前に

各部の名称とはたらき	4
前面 / 右側面	4
左側面	5
本体内部	6
操作パネル	7
オンラインとスリープ	9
コンピューターと接続する	10
USB ケーブルで接続する	11
LAN ケーブルで接続する	12
電源を入れる / 切る	13
電源を入れる	13
電源を切る	14
用紙をセットする	15

2. 印刷のしかた

印刷する	31
印刷を中止する	34
ステータスマニターから印刷を中止する	34
印刷を一時停止する	35

3. プリンタードライバの使いかた

プリンタードライバを表示する	37
アプリケーションソフトウェアから表示する	37
[プリンターとスキャナー] から表示する	38
プリンターのプロパティ画面を表示する	39
[ページ設定] シートを利用する	40
よく使う印刷設定を登録する	42
用紙サイズを選ぶ	47
用紙サイズを自由に設定する	49
用紙の種類を選ぶ	56
印刷の向きを選ぶ	57
選択した縦横の向きで印刷する	59
設定内容を確認する	61
バージョン情報を確認する	62
[色設定] シートを利用する	63
印刷品質を選ぶ	64
ハーフトーン処理を選ぶ	65
色補正を選ぶ	66
モノクロ印刷する	67
カラーバランスを調整する	68
明るさを調整する	69
濃度を調整する	70
コントラストを調整する	71
グラデーションを滑らかに印刷する	72
シャープネスをかける	73
[オーバーレイ設定] シートを利用する	74
フォームをファイルに印刷する	75
オーバーレイ印刷を行う	77
[アドバンスド設定] シートを利用する	81
割り付け印刷をする	82
枠線を印刷する	83

印刷順を決める	83
給紙間隔を決める	84
[ユーティリティ] シートを利用する	85
スリープ状態に切り替える	88
スリープタイマー / オフタイマーの設定時間 を変更する	90
ピンポイント色合わせを使う	93
特殊な設定を行う	104
インクの使用量を変更して印刷する	108

4. ステータスマニター の使いかた

ステータスマニターを表示する	113
ステータスマニターを起動する	113
ステータスマニターの起動と表示方法	114
ステータスマニターを利用する	117

5. メンテナンスのしか た

プリントヘッドをクリーニングする	123
クリーニングを行う	124
印刷中にクリーニングを行う	125
プリントヘッド位置調整を行う	126
詳細なプリントヘッド位置調整を行う	137
設定値を確認する	144
インクタンクの交換	146
インクタンクを交換する	146
インクの状態を確認する	152

使用済みインクタンク回収のお願い	153
メンテナンスカートリッジの交換	154
メンテナンスカートリッジを交換する	154
メンテナンスカートリッジの状態を確認する	158
プリンターの清掃	159
プリンターの外側を清掃する	159
搬送部を清掃する	160
給紙ローラーを清掃する	163
最新のソフトウェアを入手する	167

6. 困ったときは

トラブル対処	169
電源が入らない	169
印刷が始まらない / 途中で止まる	169
印刷が遅い	173
印刷が止まらない / データや設定が送信でき ない	173
用紙が正しく給紙されない	174
ステータスマニターが起動しない	177
印刷品質を改善したい	177
用紙がつまった	181
「ヘッド点検依頼のお願い」画面が表示され る	183
エラーメッセージ / 警告メッセージ一覧	184
エラーメッセージ	184
警告メッセージ	192

7. 付録

プリンターを移動する	196
プリンターを輸送する	200
プリンタードライバをアンインストール する	205
ネットワークユーティリティについて	208
ネットワークユーティリティを起動する	208
ネットワーク設定する	209
ネットワークユーティリティの環境設定	219
仕様	222
索引	224

はじめに

このたびは、カラーカードプリンター CX-G6400 をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本製品の機能を十分にご理解いただき、効果的にご利用いただくため、ご使用になる前に本書をひととおりお読みください。

本書では、本製品をご活用いただくための情報が説明されています。

保証登録について

保証登録サイト（canon.jp/biz-regists）にて保証登録ができます。保証登録をしていただくと、以下のようなサービス（情報）をお受け取りになることができます。

- ・お買い上げ日から1年間の無償保証および「保証書」電子発行（ウェブサイト上での閲覧および印刷）
- ・登録機器の「機器情報」の確認、および保証期間の確認
- ・キヤノンサービスパック（キヤノン製品パッケージ型保守サービス。以下、CSP）をご購入のお客さまの「お客さま登録」および更新

ご使用中の機器情報を一覧で閲覧できるほか、登録機器の保証期間の有無をご確認いただくことができます。また、お客さまがご使用中の製品、その他キヤノンからの最新情報をご提供いたします。

保証登録の際は、本製品に付属されている「保証登録のお願い」の内容を併せてご確認ください。

本書の見方

■ マークについて

本書では、次のようなマークを使用しています。



警告

取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負うおそれのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの警告事項をお守りください。



注意

取り扱いを誤った場合に、傷害を負うおそれや物的損害が発生するおそれのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの注意事項をお守りください。



重要

守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、かならずお読みください。



メモ

操作の参考になることや補足説明が書かれています。



製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止することを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。

はじめに

■ 記載について

本書では、Windows 10 を使用する環境を例に記載しています。ご使用の OS によっては操作手順が一部異なる場合があります。

■ 掲載画面について

本書では、Windows 10 をご使用の場合に表示される画面で説明しています。

■ 略称について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

- Microsoft Windows 11 日本語版を Windows 11 と表記しています。
- Microsoft Windows 10 日本語版を Windows 10 と表記しています。
- Microsoft Windows を Windows と表記しています。

商標について

- Canon、Canon ロゴは、キヤノン株式会社の商標です。
- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、本書に記載されている会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。

お客様へのお願い

- 本書の一部または全部を無断で転載する事は、禁止されています。
- 本製品および付属ソフトウェアの仕様や本書に記載されている内容は、将来予告なしに変更される場合があります。
- 本書は内容について万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載もれなどでお気づきの点がございましたら、お客様相談センターまでご連絡ください。
- 本製品および付属ソフトウェアを運用した結果につきましては、上記に関わらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

Chapter 1

お使いになる前に

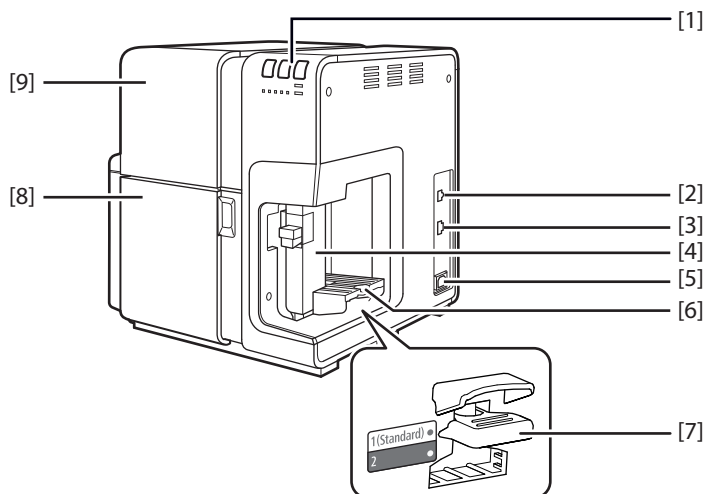
本製品をお使いになる前に、印刷に必要な準備や覚えていただきたい基本的な事柄について説明します。

各部の名称とはたらき	4
コンピューターと接続する	10
電源を入れる / 切る	13
用紙をセットする	15

各部の名称とはたらき

本製品の各部の名称とはたらきは、次のとおりです。

前面 / 右側面



[1] 操作パネル (→ P.7)

プリンターの動作を切り替えるキーと、プリンターの状態を示すランプがあります。

[2] USB コネクタ (→ P.11)

USB ケーブルを接続します。

[3] LAN コネクタ (→ P.12)

LAN ケーブルを接続します。

[4] サイド規制板 (→ P.24)

用紙の幅に合わせて位置を調節します。

[5] 電源コネクタ

電源ケーブルを接続します。

[6] 給紙トレイ (→ P.19)

用紙をセットします。

[7] トレイ切替レバー

「1 (Standard)」の位置で使用します。
通常は操作する必要ありません。
用紙がうまく給紙できない場合に、レバーを切り替えます。

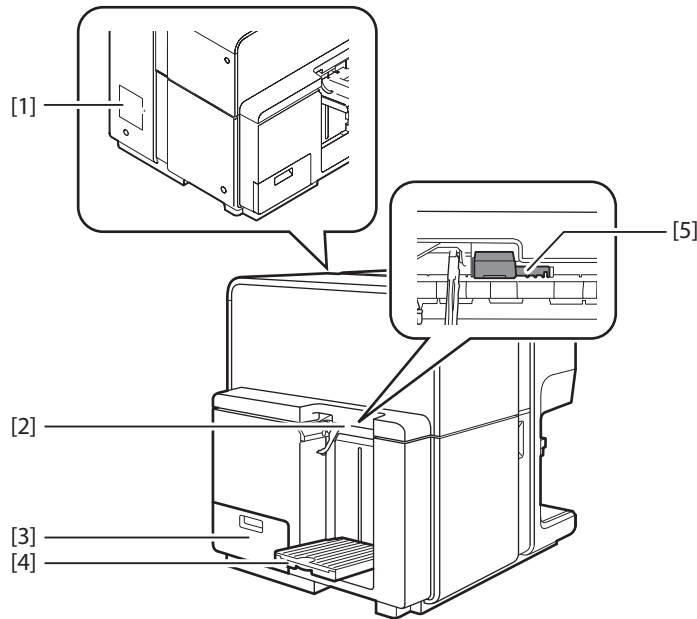
[8] インクタンクドア

インクタンクの交換するときや、上ユニットを開くときに開きます。

[9] 上ユニット

搬送路につまった用紙を取り除くときや、内部を清掃するときに開きます。中にはプリントヘッドが収納されています。

左側面



[1] 定格銘板ラベル

プリンター識別のためのシリアル番号が記載されています。
(プリンターの修理を受ける場合やユーザー登録を行う場合に必要になります。)

[2] 排紙口

印刷された用紙が排紙されます。

[3] メンテナンスカートリッジドア (→ P.154)

メンテナンスカートリッジを交換するときに開きます。

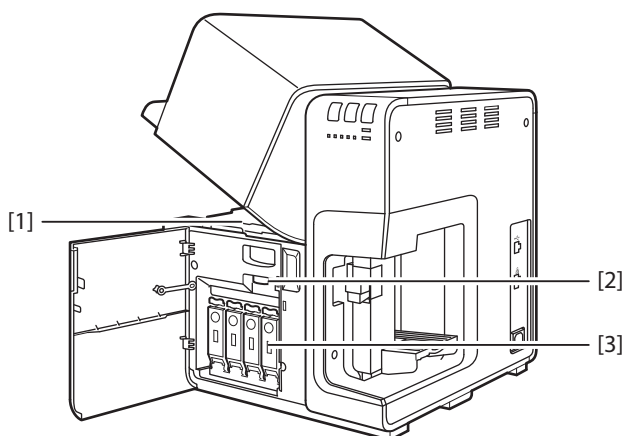
[4] オートスタッカー (→ P.27)

印刷された用紙を受け取ります。

[5] 厚紙搬送レバー (→ P.26)

特厚紙カードおよび厚口プラスチックカードを印刷するときに、レバーを引きます。

本体内部



[1] 搬送部

用紙を搬送します。
紙粉やインクで汚れた場合は清掃してください。(→ P.160)

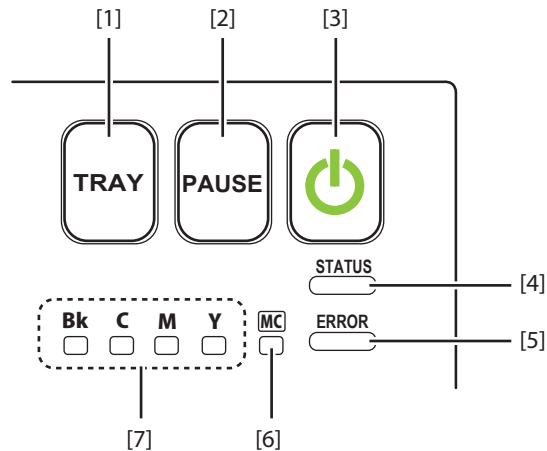
[3] インクタンクカバー (→ P.146)

インクタンクを交換するときに開きます。

[2] 上ユニットオープンレバー

上ユニットを開くときに使用します。

操作パネル



[1] トレイキー

給紙トレイの昇降を行います。

[2] ポーズキー

印刷中に押すと、印刷を一時停止します。
再び押すと、印刷を再開します。

[3] 電源キー / ランプ

電源を入れる／切るときに押します。
電源の状態により点灯、点滅します。

点灯：電源が入っている状態

点滅：スリープ状態（節電の状態）

消灯：電源が切れている状態

[4] ステータスランプ

プリンターの状態により点灯、点滅します。

点灯：コンピューターから印刷できる状態
（オンライン状態）

点滅：プリンターが処理または動作して
いる状態（印刷中、クリーニング
中など）

消灯：コンピューターからの指示や印刷
データを受け付けない状態（オフ
ライン状態）、またはスリープ状
態

Chapter 1 お使いになる前に

[5] エラーランプ (→ P.184)

エラーが発生したときに点灯、点滅します。

点灯：オペレーターコールエラーが発生している状態

点滅：サービスマンコールエラーが発生している状態

[7] インク警告ランプ (Bk/C/M/Y) (→ P.152)

インクがなくなったときなどに点灯、点滅します。

点灯：インクがない状態、または異常がある状態

点滅：インクが少なくなった状態

消灯：インクが十分にある状態

[6] メンテナンスカートリッジ警告ランプ (→ P.158)

メンテナンスカートリッジの空き容量がなくなったときなどに点灯、点滅します。

点灯：空き容量がない状態、または異常がある状態

点滅：空き容量が少ない状態

消灯：十分な空き容量がある状態

重要

- 印刷中にインクタンクドアやメンテナンスカートリッジドアを開くと、エラーになり印刷が中断されます。また故障の原因になることがありますので、インクタンク交換時、メンテナンスカートリッジ交換時や上ユニット開閉時以外は、開かないようにしてください。
- 上ユニットに無理な力を加えたり強い衝撃を与えないでください。故障の原因になったり印刷品質に悪影響を与えることがあります。また上ユニットはゆっくりと開閉してください。

オンラインとスリープ

オンライン状態： コンピューターから指示や印刷を行える状態です。電源ランプ、ステータスランプが点灯します。

スリープ状態： プリンターが節電している状態です。印刷ジョブの受信やプリンターの操作を一定時間以上行わないと、自動的にスリープ状態になり、消費電力を節約します。電源ランプは点滅状態となり、ステータスランプは消灯します。印刷データを受信すると自動的にオンライン状態に戻り、印刷を行います。

プリンターの状態	データ受信	電源ランプ	ステータスランプ
オンライン	可	点灯	点灯
スリープ	可	点滅	消灯

コンピューターと接続する

コンピューターとプリンターの接続方法について説明します。本プリンターは Hi-Speed USB と LAN に対応しています。

重要

- USB ケーブルは、コンピューターやプリンターの電源がオンでも抜き差しすることはできますが、次の場合はケーブルを抜き差ししないでください。正しく動作しなくなる場合があります。
 - コンピューターの起動中（デスクトップ画面が表示されるまでの間）
 - プリンターの印刷中
 - プリンタードライバーのインストール中

コンピューターやプリンターの電源がオンの場合にケーブルを外すときは、コンピューター側のコネクタを抜くようにしてください。また、ケーブルを差し直す場合は、5 秒以上間隔を空けて差し込んでください。間隔が短いと正しく動作しない場合があります。

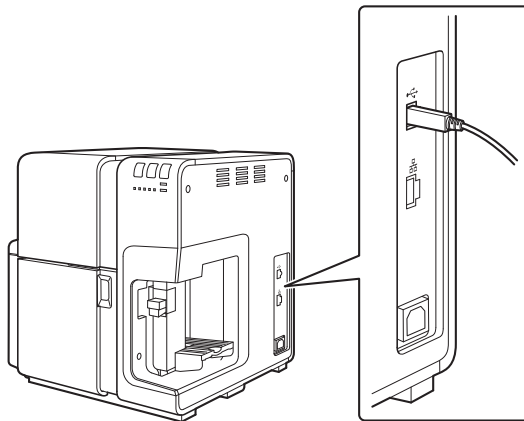
メモ

- USB ケーブルや LAN ケーブルなどは同梱されていません。お使いのコンピューターに合わせて、市販のケーブルをご用意ください。

USB ケーブルで接続する

1 プリンターとコンピューターを USB ケーブルで接続します。

USB ケーブルのシリーズ B タイプのコネクタを本プリンター背面の USB コネクタへ接続し、次にコンピューター側を接続します。

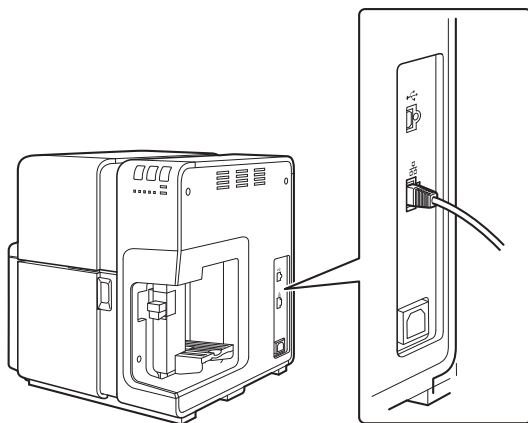


メモ

- 接続するコンピューターにプリンタードライバーがインストールされていない場合は、USB ケーブルを接続する前にプリンタードライバーのインストールを行ってください。
- プリンタードライバーのインストールについては、同梱のスタートガイドをご覧ください。

LAN ケーブルで接続する

- 1 プリンターを LAN ケーブルでネットワークに接続します。



📖 メモ

- カテゴリー 5e 以上のツイストペアケーブルをご使用ください。
- 社内の LAN に接続する場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。
- 接続するコンピューターにプリンタードライバーがインストールされていない場合は、プリンタードライバーのインストールを行ってください。
- プリンタードライバーのインストールおよびネットワーク接続については、同梱のスタートガイドをご覧ください。

電源を入れる / 切る

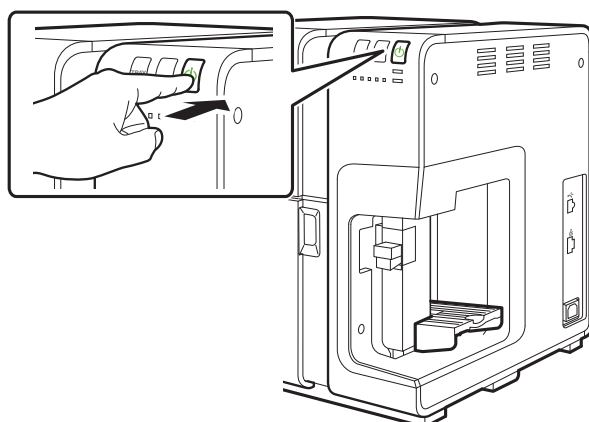
電源の入れかたと切りかたについて説明します。

電源を入れる

電源ケーブルが差し込まれているのを確認して、プリンターの電源を入れます。

1 電源キーを押します。

クリーニングが行われ、印刷できる状態になります。通常状態の場合は、ステータスランプが点灯します。



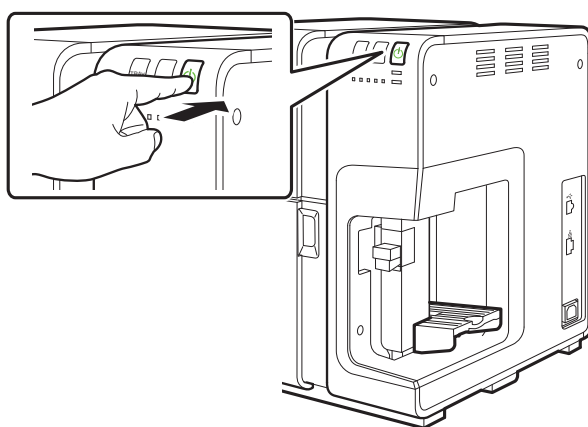
📖 メモ

- ・プリンターがスリープ状態（電源ランプ点滅）の場合は、電源キーを押すとオンライン状態になります。また、スリープ状態のまま、コンピューターから印刷データを送るとオンライン状態に切り替わり、印刷が開始されます。

電源を切る

1 プリンターが動作中でないことを確認します。

2 電源キーを 1 秒以上長押しします。



電源ランプがゆっくり点滅して、電源オフになります。

メモ

- ・ 印刷を行わずに一定の時間が経過した場合に、自動的にスリープ状態から電源オフへ切り替えることができます。(→ P.90)

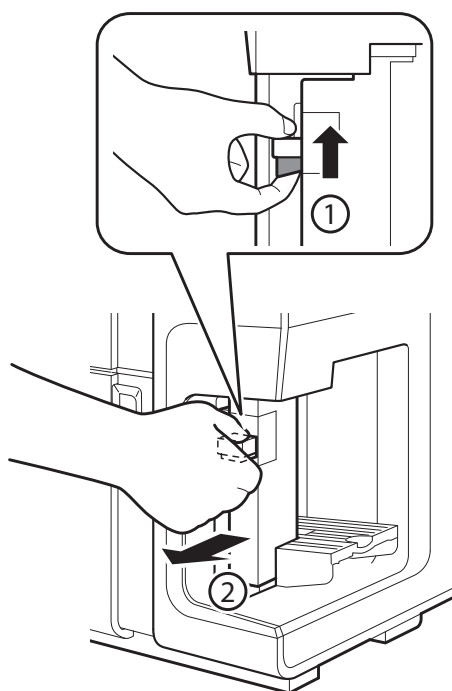
重要

- ・ 電源が切れるまで電源プラグを抜かないでください。電源プラグを抜くときは、電源ランプが消えていることを確認してください。電源ランプが点灯または点滅中に電源プラグを抜くと、プリントヘッドの乾燥や目づまりの原因となり、きれいに印刷できなくなる場合があります。
- ・ プリンターを長期間ご使用にならない場合は、電源コードおよびインターフェースケーブルを外してください。

用紙をセットする

用紙のセットのしかたを説明します。

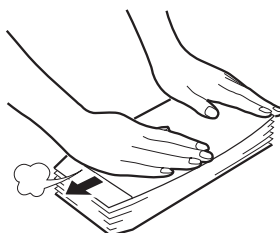
- 1 ステータスランプが点灯していることを確認します。
電源オフまたはスリープ状態になっているときは電源キーを押してください。(→ P.13)
- 2 サイド規制板を、レバーを押し上げながら手前いっぱいまで移動します。



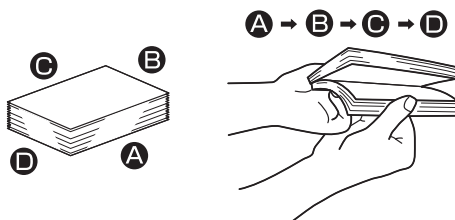
3 用紙の準備をします。

● 名刺、はがき、封筒の場合

1. 封筒は、封筒内の空気を抜くように四隅と縁を押さえつけて平らにします。また、封かん部が折れ曲がっている場合は平らにします。



2. 用紙の四辺（**A** **B** **C** **D**）をよくさばきます。



📖 メモ

- ・ 用紙には紙粉がついている場合があります。用紙をよくさばいて、紙粉を落としてください。
- ・ よくさばいてからプリンターにセットすることで、重なった状態で給紙されることを防ぐことができます。

3. 印刷面を上に向けて置き、反りを確認します。

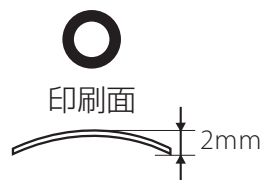
端が上に反っているとき（図1）は、水平になるように反りを直してください。

（図1）



下に反っているとき（図2）は、反りが2mm以内になるように反りを直してください。反りがあると、紙づまりや印刷面のこすれの原因になります。反りと逆方向に曲げて反りを直してください。

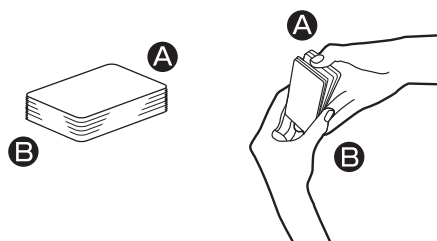
（図2）



Chapter 1 お使いになる前に

● プラスチックカードの場合

1. 両方の短辺（**A** **B**）をよくさばきます。



📖 メモ

- ・印刷面を指で触らないようにしてください。
- ・うまくさばけないときは、さばく枚数を減らしてください。
- ・よくさばいてからプリンターにセットすることで、重なった状態で給紙されることを防ぐことができます。

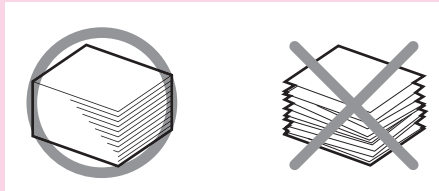
2. カードの反りを確認します。

端が反っているときは、水平になるように反りを直してください。

4 用紙の種類に合わせて、用紙を給紙トレイにセットします。

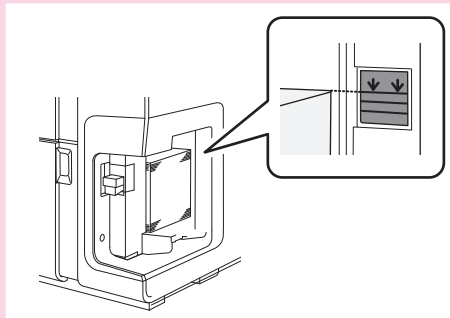
重要

- 用紙はきれいにそろえてからセットしてください。端をそろえずにセットすると、斜めに印刷されたり、紙づまりの原因となることがあります。



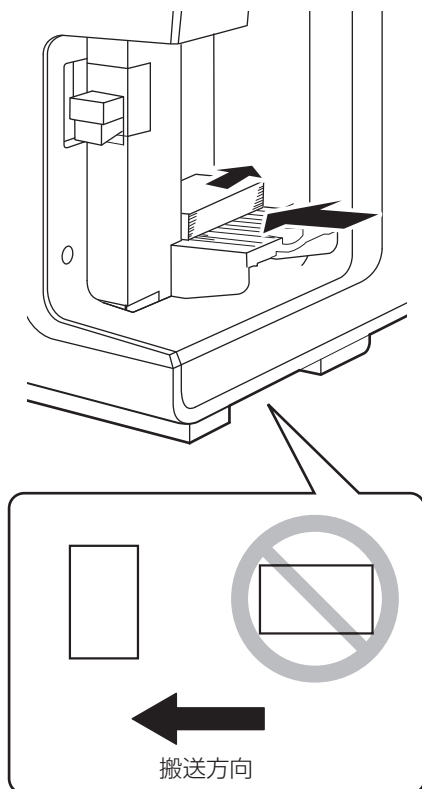
- 給紙トレイには以下の枚数までセットできます。

名刺（用紙厚 0.245mm 以下）	： 500 枚
はがき（用紙厚 0.245mm 以下）	： 500 枚
特厚紙カード（用紙厚 0.76mm）	： 100 枚
厚口 / 薄口プラスチックカード	： 100 枚
封筒	： 100 枚
- 用紙束の高さが積載制限マークの矢印を超えていないことを確認してください。ただし、用紙の種類やご使用の環境によっては、正常に紙送りできない場合があります。この場合は、積載枚数を減らしてください。



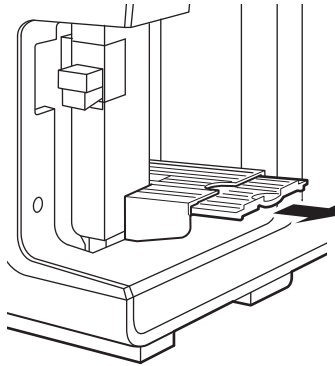
Chapter 1 お使いになる前に

- 名刺 / プラスチックカードの場合
図のようにセットします。

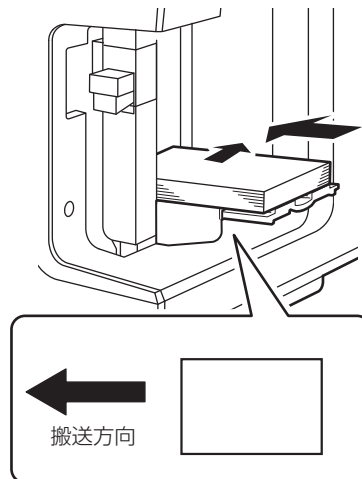


● はがきの場合

1. 補助トレイを引き出します。



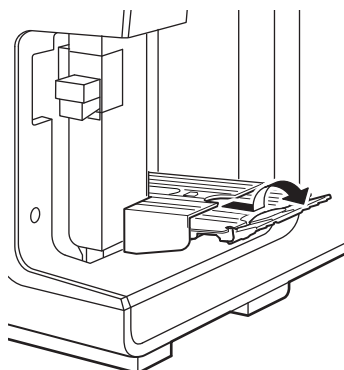
2. 図のようにセットします。



Chapter 1 お使いになる前に

● 封筒の場合

1. 補助トレイを引き出し、折りたたまれているトレイを開きます。



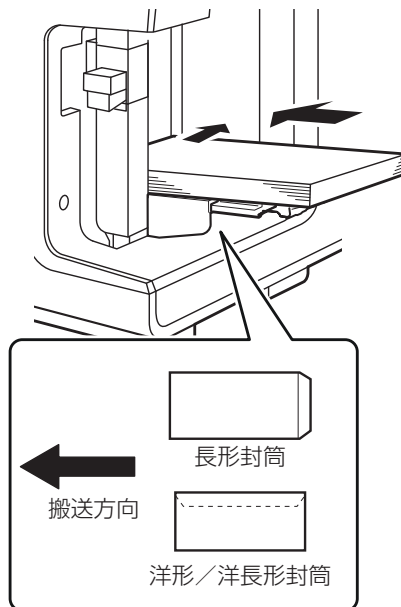
2. 図のようにセットします。

【長形封筒】

封かん部を開いた状態で右側に向け、あて名面を上にしします。

【洋形／洋長形封筒】

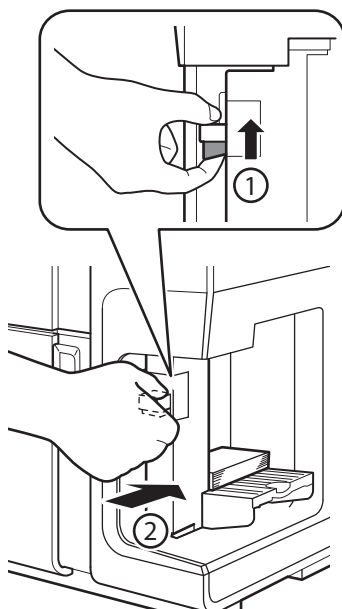
封かん部を閉じた状態で奥側に向け、あて名面を上にしします。



重要

- ・ 封筒の裏面および封かん部には印刷できません。印刷不良や故障の原因になることがあります。
- ・ 長形封筒の場合、封かん部を左側に向けてセットしないでください。給紙不良の原因になります。

- 5** サイド規制板を、レバーを押し上げながら用紙に軽く突き当たる位置まで移動します。



重要

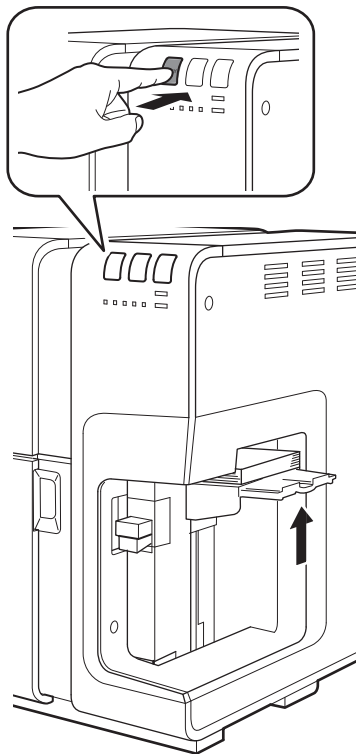
- ・ サイド規制板を用紙端面に強く押し付けないでください。紙づまりの原因となります。

6 トレイキーを押します。

給紙トレイが自動的に上がりますので、停止するまでお待ちください。

！ 注意

- ・ 給紙トレイが動作しているときは、トレイに触れないでください。けがや故障の原因になります。



重要

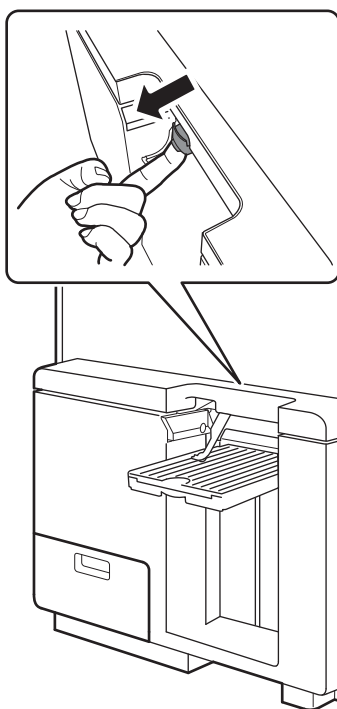
- ・ 給紙トレイが上がった後にサイド規制板を操作しないでください。紙づまりの原因となります。

Chapter 1 お使いになる前に

7 用紙形状に合わせて、排紙側の各部を準備します。

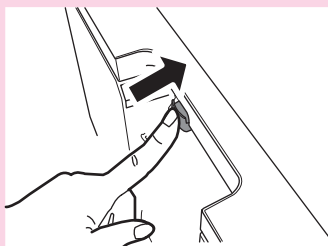
● 特厚紙 / 厚口プラスチックカードの場合

排紙口の厚紙搬送レバーを引きます。



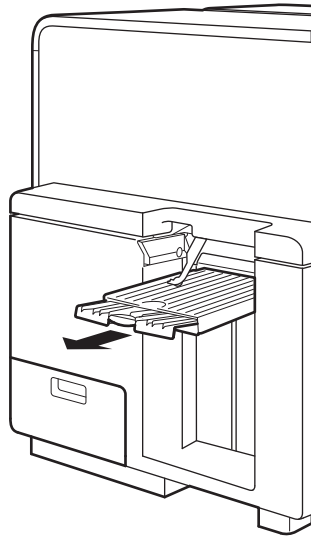
重要

- ・ 用紙形状が特厚紙 / 厚口プラスチックカード以外のときに厚紙搬送レバーが引かれていた場合は、レバーを押して元に戻してください。



● 封筒の場合

オートスタッカーの補助トレイを引き出します。



以上で用紙のセットは完了です。

重要

- 種類やサイズが異なる用紙に交換したときは、プリンタードライバーの設定を変更してください。
- 印刷可能領域外には、印刷しないでください。
- 封筒の裏面および封かん部には印刷できません。
- 両面に印刷するときは、絵や文字が少ない面から先に印刷してください。
- 絵や文字が多い画像を印刷したときは、オートスタッカーへの積載がみだれる場合があります。紙づまりの原因となる場合がありますので、印刷された用紙はこまめに取り除くことをおすすめします。
- プラスチックカードに印刷する場合、給紙時に音がすることがありますがプリンターの異常ではありません。

■ 用紙について

本製品で利用できる用紙の種類は次のとおりです。

- ・ マットコート紙
- ・ 光沢紙
- ・ プラスチックカード
- ・ インクジェットはがき
- ・ 封筒

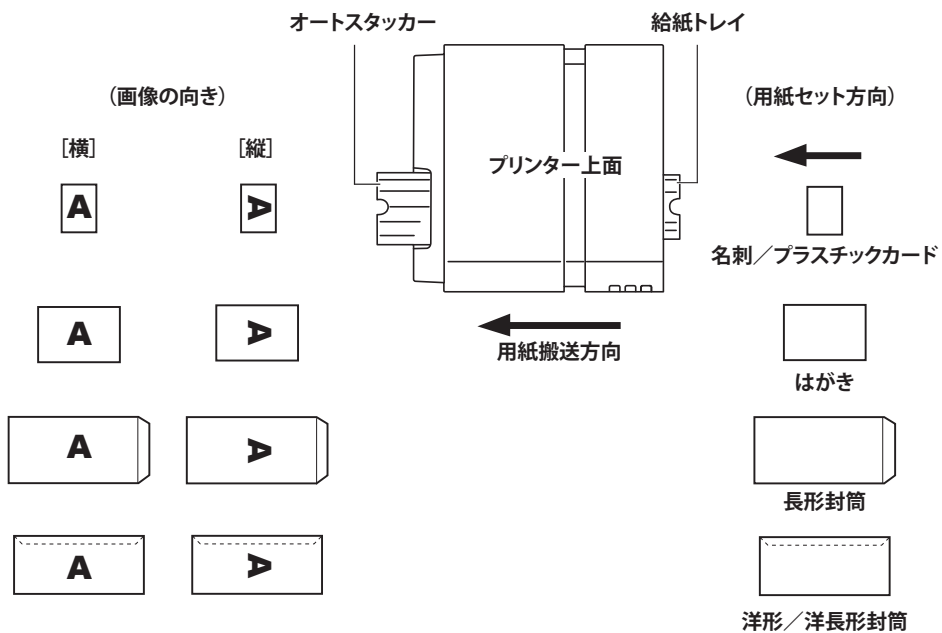
用紙についての詳細や用紙の入手方法については、ご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。

重要

- ・ カラーカードプリンター専用紙を使用してください。専用紙以外を使用すると、にじみやかすれが生じたり、プリンターに悪影響を与えたりして、故障の原因となることがあります。
- ・ プラスチックカードは、インクジェット用をお使いください。それ以外のプラスチックカードには印刷できません。
- ・ プリンターを長期間で使用にならない場合は、用紙の変色や反りなどを防ぐためにプリンターから用紙を取り外してください。取り外した用紙は、付属のビニール袋または箱の中に入れてから、水平に保管してください。また、高温、多湿および直射日光などの光を避けた場所で保管してください。
- ・ 開封した用紙は、できる限り短期間で使い切ることをおすすめします。
- ・ 印刷可能領域外には、印刷しないでください。
- ・ 封筒の裏面および封かん部には印刷できません。
- ・ 両面に印刷するときは、必ず両面印刷用の用紙をご使用ください。また、絵や文字が少ない面（あて名面など）から先に印刷してください。

■ 用紙の搬送方向と画像の向き

本プリンターでは、下図のように本体右側のトレイより給紙され、左側のオートスタッカーに排紙されます。この際、用紙の種類によってセットの方向や画像の向きが異なりますので注意してください。画像の向きは、プリンタードライバーの「ページ設定」シートで選ぶことができます。



📖 メモ

- ・ 設定した印刷の向きについては、「ページ設定」シートのプレビュー表示で確認できます。
- ・ アプリケーションソフトウェアによっては、用紙の向きを独自に判断するものがありますので必ずテスト印刷をして確認してください。詳しくは、アプリケーションソフトウェアの取扱説明書をご確認ください。

Chapter 2

印刷のしかた

基本的な印刷のしかたについて説明します。

印刷する	31
印刷を中止する	34

印刷する

ここでは、アプリケーションソフトの「ImageCreate SE」（別売）を使って、用紙サイズ「名刺 55.0 x91.0mm」の「マットコート紙」に印刷をする方法を例に説明します。

重要

- 印刷中にプリンターに対して振動や衝撃を与えないようにしてください。紙づまりや印字不良の原因となります。

メモ

- コンピューターの休止状態およびスリープ状態になる時間を「適用しない」（または「なし」）に設定してください。コンピューターが休止状態またはスリープ状態から復帰操作したときは、コンピューターから送信したデータが破棄されるようになっていきます。コンピューターの休止状態およびスリープ状態の時間は「電源とスリープ」（または「電源とバッテリー」）で設定します。詳しくは、Windows のヘルプをご覧ください。

- 1 アプリケーションソフトにて、原稿の用紙サイズを設定します。
[用紙] プロパティの [グループ] から「既定用紙」を選び、[用紙名] から用紙サイズ「名刺 91.0x55.0mm」を選択します。
- 2 用紙サイズに合わせて原稿を作成します。
- 3 アプリケーションソフトの [ファイル] メニュー（またはツールバー）から [印刷] を選びます。
[印刷] ダイアログボックスが表示されます。
- 4 [Canon CX-G6400] を選び、プロパティをクリックします。
[印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。

Chapter 2 印刷のしかた

5 用紙サイズ、用紙種類を設定します。

用紙サイズ「名刺（標準）91.0x55.0mm」、用紙種類「マットコート紙」を選びます。



重要

- 用紙種類の設定を間違えると、正しい品位で印刷されない場合があります。最適な印刷結果を得るために正しく設定してください。（→ P.56）
- 使用する用紙サイズが一覧にないときは、ユーザー用紙サイズ（または、アプリケーション指定）を設定してください。（→ P.49）
- 目的に合わせて印刷の設定を変えたい場合は、「プリンタードライバーの使いかた」をご覧ください。（→ P.36）

6 [OK] をクリックします。

7 「印刷」ダイアログボックスの「印刷」をクリックします。

印刷が開始されます。

重要

- カラーカードプリンター専用紙の印刷可能領域外には、印刷しないでください。(→ P.53)
- 印刷を開始する前に、プリンターにセットされている用紙と、プリンタードライバーに設定されている用紙が、同じ用紙(サイズ、形状、種類)であることを確認してください。
- 用紙サイズを選択を間違えると、搬送部を汚したり、給紙不良の原因になったりすることがあります。搬送部が汚れた場合は、搬送部を清掃してください。(→ P.160)
- 用紙サイズ、印刷の向き、印刷部数など、アプリケーションソフトウェアとプリンタードライバーで同じ設定項目がある場合、アプリケーションソフトウェアの設定の方が優先されることがあります。
- アプリケーションソフトウェアの中で設定した印刷設定は、そのアプリケーションソフトウェアだけで使用されます。いろいろなアプリケーションソフトウェアで共通して使用する印刷設定は、[プリンターとスキャナー] から設定してください。(→ P.38)

印刷を中止する

コンピュータから印刷しているときに印刷を中止する方法を説明します。

ステータスマニターから印刷を中止する

印刷を中止したいときは、ステータスマニターの〔印刷中止〕をクリックします。



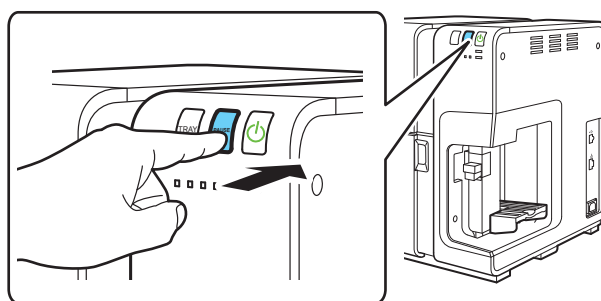
印刷が中止され、現在印刷中のジョブとプリンターにてデータ処理中または受信中のジョブ、およびコンピュータにてデータ処理中のすべての印刷データを破棄します。

メモ

- ステータスマニターが表示されていない場合は、次のことを確認してください。
 - タスクバーに最小化されていたり、タスクトレイに入っていたりしていませんか。それぞれクリックすると、ステータスマニターが表示されます。(→ P.113)
 - 〔印刷時の自動起動を無効化する〕が設定されていませんか。(→ P.115) プリンタードライバのユーティリティーシートから〔ステータスマニター起動〕を実行してください。(→ P.113)
- プリンタードライバのユーティリティーシートから手動でステータスマニターを起動した場合、印刷中止が間に合わず、印刷を完了してしまうことがあります。
- ステータスマニター以外にも印刷キューウィンドウ（印刷ジョブの一覧が登録されるウィンドウ）で印刷を中止できます。印刷キューウィンドウは次の手順で表示できます。
 - タスクバーの〔検索〕アイコンをクリックし、検索ボックスに「プリンターとスキャナー」と入力します。
 - 〔プリンターとスキャナー〕アイコンをクリックします。
 - 本プリンターをクリックし、〔キューを開く〕を選びます。

印刷を一時停止する

印刷を一時停止したいときは操作パネルのポーズキーを押します。
再度ポーズキーを押すと、印刷を再開します。



メモ

- 印刷中に印刷を一時停止させてクリーニングを実行することができます。(→ P.125)

Chapter 3

プリンタードライバーの使いかた

プリンタードライバーのダイアログボックスにある各項目の機能について説明します。

プリンタードライバーを表示する	37
[ページ設定] シートを利用する	40
[色設定] シートを利用する	63
[オーバーレイ設定] シートを利用する	74
[アドバンスド設定] シートを利用する	81
[ユーティリティー] シートを利用する	85

プリンタードライバーを表示する

プリンタードライバーの設定画面の表示方法による設定の有効範囲は次のようになっています。

- アプリケーションソフトから表示する (→ P.37)

現在開いているドキュメントに対してのみ、有効な設定となります。

- [プリンターとスキャナー] から表示する (→ P.38)

すべてのドキュメントに対して有効な設定となります。

- プリンターのプロパティ画面を表示する (→ P.39)

プリンターのメンテナンスを行ったり、プリンターの設定を変更したりする [ユーティリティ] シートを表示します。

アプリケーションソフトウェアから表示する

メモ

- ・ ご使用のアプリケーションソフトによっては操作が異なる場合があります。詳しくは、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

- 1 アプリケーションソフトの [ファイル] メニューまたはツールバーから [印刷] を選びます。
[印刷] ダイアログボックス表示されます。
- 2 [プリンター設定] で [Canon CX-G6400] を選択して、[詳細設定] (または [プロパティ]) を選びます。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。

【プリンターとスキャナー】から表示する

- 1 タスクバーの〔検索〕アイコンをクリックし、検索ボックスに「プリンターとスキャナー」と入力します。
- 2 〔プリンターとスキャナー〕アイコンをクリックします。
- 3 プリンターをクリックし、〔管理〕→〔印刷設定〕を選びます。

Windows 11 のとき：

本プリンターをクリックし、〔印刷設定〕を選びます。

印刷設定画面が表示されます。

重要

- ・ プリンターのプロパティ画面の〔ユーティリティ〕シートと、印刷設定画面の〔ユーティリティ〕シートでは設定できる項目が異なります。（→ P.85）

プリンターのプロパティ画面を表示する

- 1 タスクバーの[検索]アイコンをクリックし、検索ボックスに「プリンターとスキャナー」と入力します。
- 2 [プリンターとスキャナー]アイコンをクリックします。
- 3 本プリンターをクリックし、[管理]→[プリンターのプロパティ]を選びます。
Windows 11 のとき：
本プリンターをクリックし、[プリンターのプロパティ]を選びます。

プリンターのプロパティ画面が表示されます。

重要

- ・ プリンターのプロパティ画面の[ユーティリティ]シートと、印刷設定画面の[ユーティリティ]シートでは設定できる項目が異なります。(→P.85)

[ページ設定] シートを利用する

[ページ設定] シートでは、用紙に関する設定や印刷部数、印刷の向きなどを設定することができます。



[1] 用紙サイズのプレビュー

現在設定されている用紙サイズがプレビュー表示されます。

[2] 印刷の向きのプレビュー

現在設定されている印刷の向きがプレビュー表示されます。

[3] お気に入り (→ P.42)

よく使う印刷設定を登録します。

[4] [登録 / 削除]

お気に入りの登録または削除を行います。

[5] 用紙サイズ (→ P.47)

用紙サイズを設定します。

[6] ユーザー用紙サイズ設定 (→ P.49)

用紙サイズを自由に設定します。

[7] 用紙種類 (→ P.56)

用紙の種類を設定します。

[8] 印刷部数

印刷部数を設定します。

[9] 印刷の向き (→ P.57)

用紙に対する印刷の向きを設定します。

[10] 選択した縦横の向きで印刷する (→ P.59)

[印刷の向き] で選択した縦横の向きで印刷するときに設定します。

[11] 設定内容確認 (→ P.61)

[お気に入り] で選ばれている印刷設定の設定内容を確認できます。

[12] バージョン情報 (→ P.62)

プリンタードライバーのバージョンや著作権などの情報を確認できます。

[13] 標準に戻す

[ページ設定] シートの設定を標準の設定 (初期値) に戻します。

重要

- ・ [プリンター情報取得] を実行するときは、以下のことに注意してください。
 - ステータスマニターが起動しているときは、ステータスマニターを閉じてください。
 - 共有プリンターに設定したプリンターに対して本機能を実行する場合、サーバー側で作業するときはクライアント上で、クライアント側で作業するときはサーバー上でステータスマニターが起動していないことを確認してから作業してください。ステータスマニターが起動している場合、正しく処理が完了できないことがあります。

よく使う印刷設定を登録する

よく使う印刷設定を「お気に入り」に登録しておくことができます。登録した「お気に入り」は、リストから選ぶだけで読み込まれ、いつでも同じ設定で印刷することが可能となります。

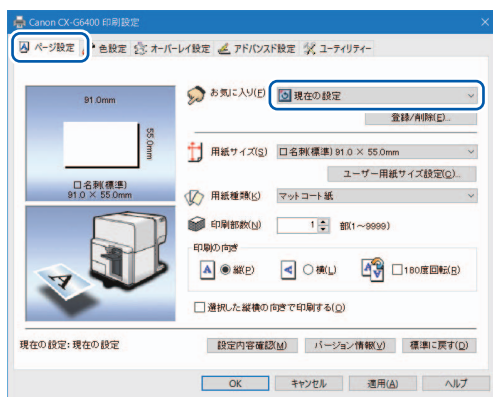
メモ

- ・「お気に入り」には、10 個までの印刷設定を登録できます。
- ・アプリケーションソフトからプリンタードライバーの設定画面を表示した場合は、「お気に入り」の登録や削除ができません。「お気に入り」の登録や削除を行う場合は、Windows の「プリンターとスキャナー」からプリンタードライバーの設定画面を表示してください。

- 1 「プリンターとスキャナー」からプリンタードライバーの設定画面を表示します。(→ P.38)
- 2 「ページ設定」シート、「色設定」シート、「オーバーレイ設定」シートおよび「アドバンスド設定」シートで登録する内容を設定します。

「ページ設定」タブ、「色設定」タブ、「オーバーレイ設定」タブ、「アドバンスド設定」タブをクリックし、それぞれのシートを表示して設定を行ってください。
- 3 「ページ設定」タブをクリックします。

「お気に入り」で「現在の設定」が選ばれていることを確認してください。

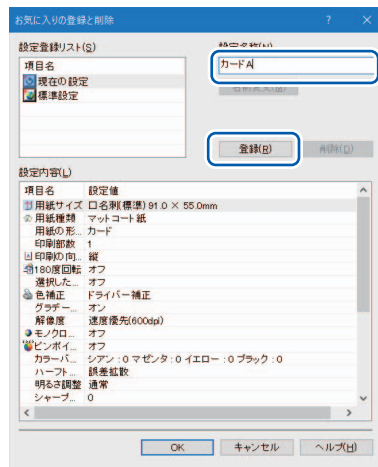


4 [登録 / 削除] をクリックします。



[設定の登録と削除] ダイアログボックスが表示されます。

5 [設定名称] に設定したい任意の名称を入力し、[設定内容] を確認したあと [登録] をクリックします。



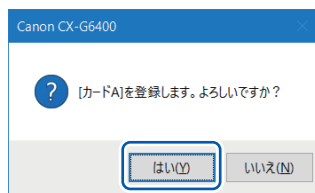
確認のメッセージダイアログボックスが表示されます。

メモ

- ・ 名前の入力には省略できません。
- ・ 名前は半角、全角ともに 16 文字まで入力できます。ただし、スペースやタブは使用できません。

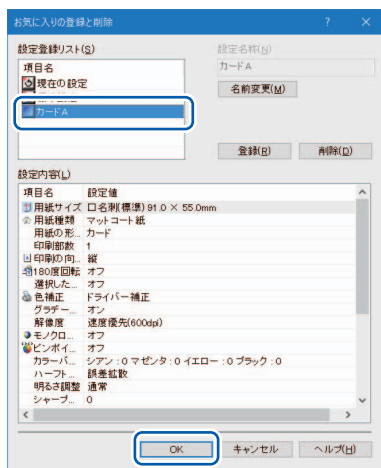
Chapter 3 プリンタードライバーの使いかた

6 「はい」をクリックします。



登録した設定が「設定登録リスト」に追加されます。

7 「OK」をクリックします。



メモ

- お気に入りの名前を変更する

登録したお気に入りの名前を変更する場合は、[設定登録リスト]で名前を変更したい設定を選び、[名前変更]をクリックします。名前を変更したら、[登録]をクリックします。

- お気に入りを削除する

登録したお気に入りを削除する場合は、[設定登録リスト]で削除したい設定を選び、[削除]をクリックします。

- 設定内容を確認する

[ページ設定]シートの[設定内容確認]をクリックすると、[お気に入り]で選ばれている印刷設定の設定内容を確認できます。

ダイアログボックス上の[コピー]をクリックすると、設定内容をOSのクリップボードにコピーします。クリップボードにコピーした内容は、メモ帳などに貼り付けて設定内容を確認できます。

■ 標準の設定

標準設定では、次のような設定状態になります。

シート名	項目名	設定値
ページ設定	用紙サイズ	☐ 名刺 (標準) 91.0 × 55.0 mm
	用紙の種類	マットコート紙
	用紙の形状	カード
	印刷部数	1
	印刷の向き	縦
	180 度回転	オフ
	選択した縦横の向きで印刷する	オフ
色設定	解像度	きれい (1200dpi)
	ハーフトーン	誤差拡散
	色補正	ドライバー補正
	モノクロ印刷	オフ
	ピンポイント色合わせ	オフ
	グラデーションを滑らかに印刷する *	オン
	シャープネス *	0 (しない)
	カラーバランス *	Bk/C/M/Y すべて 0
	明るさ調整 *	通常
	濃度 *	0
	コントラスト *	0
オーバーレイ設定	オーバーレイ	オフ
	印刷モード	-
	プレビュー	-
	コメント	-
	オーバーレイを簡易で印刷する	-
アドバンスド設定	割り付け印刷	しない
	枠線印刷	オフ
	印刷順	昇順
	給紙間隔	0 sec

* [詳細設定] ダイアログボックスの項目です。

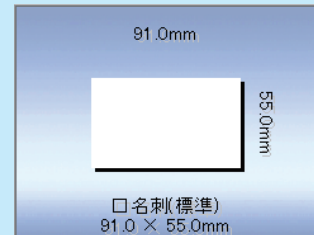
用紙サイズを選ぶ

印刷に使用する用紙を「用紙サイズ」のプルダウンから選びます。



メモ

- 現在の用紙サイズは、プレビュー表示で確認できます。



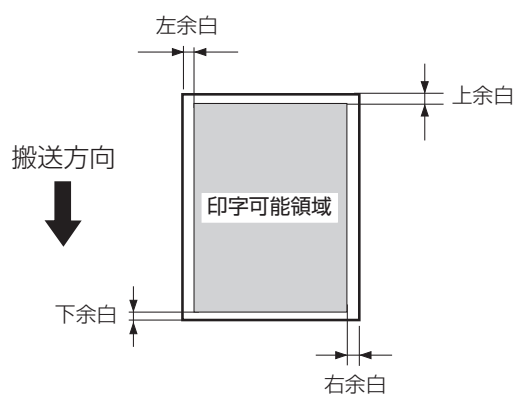
標準用紙

標準的な 12 種類の用紙サイズがあらかじめ登録されています。

用紙サイズの名称	用紙の形状	サイズ (幅×長さ) mm	余白量 mm			
			上	下	左	右
名刺(標準) 91.0 × 55.0 mm	カード	91.0 × 55.0	1.5	1.5	2.0	2.0
名刺厚口 91.0 × 55.0 mm	厚紙	91.0 × 55.0	1.5	1.5	2.0	2.0
名刺 US 89.0 × 51.0 mm	カード	89.0 × 51.0	1.5	1.5	2.0	2.0

Chapter 3 プリンタードライバーの使いかた

用紙サイズの名称	用紙の形状	サイズ (幅×長さ) mm	余白量 mm			
			上	下	左	右
カード(厚紙) 85.6 × 54.0 mm	厚紙	85.6 × 54.0	1.5	1.5	2.0	2.0
カード(特厚紙) 85.6 × 54.0 mm	特厚紙	85.6 × 54.0	1.5	1.5	2.0	2.0
はがき 100.0 × 148.0 mm	カード	100.0 × 148.0	1.5	1.5	2.0	2.0
洋形 4 号 105.0 × 235.0 mm	封筒	105.0 × 235.0	1.5	1.5	2.0	2.0
洋形 2 号 114.0 × 162.0 mm	封筒	114.0 × 162.0	1.5	1.5	2.0	4.2
長形 3 号 120.0 × 235.0 mm	封筒	120.0 × 235.0	1.5	1.5	2.0	10.2
洋長形 3 号 120.0 × 235.0 mm	封筒	120.0 × 235.0	1.5	1.5	2.0	10.2
厚口プラスチックカード 85.6 × 54.0 mm	厚口プラスチックカード	85.6 × 54.0	1.5	1.5	2.0	2.0
薄口プラスチックカード 85.6 × 54.0 mm	薄口プラスチックカード	85.6 × 54.0	1.5	1.5	2.0	2.0



■ アプリケーション指定サイズ

幅や長さを自由に変えた用紙など、プリンタードライバーの「用紙サイズ」にない用紙サイズを設定することができます。

ただし、現在開いているドキュメントに対してのみ有効な設定です。用紙サイズの名称は変更できません。

用紙サイズの名称	用紙の形状	サイズ (幅×長さ) mm	余白量 mm			
			上	下	左	右
アプリケーション指定	カード	91.0 × 55.0	1.5	1.5	2.0	2.0

用紙サイズを自由に設定する

使用したい用紙のサイズが「用紙サイズ」に無い場合は、「ユーザー用紙サイズ設定」で新しい用紙サイズを作成します。

ユーザー用紙サイズとして登録すると、「用紙サイズ」の一覧から選ぶことができるようになり、すべてのドキュメントに対して有効な設定となります。用紙サイズは 50 種類まで登録できます。

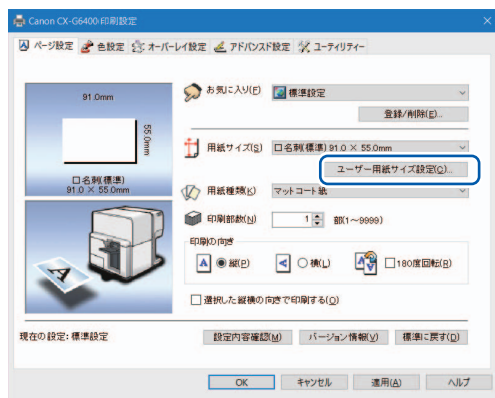
📖 メモ

- あらかじめ登録されている標準的用紙サイズ (🔴 の印がある用紙サイズ) は変更および削除できません。

- 1 「プリンターとスキャナー」からプリンタードライバーの設定画面を表示します。(→ P.38)

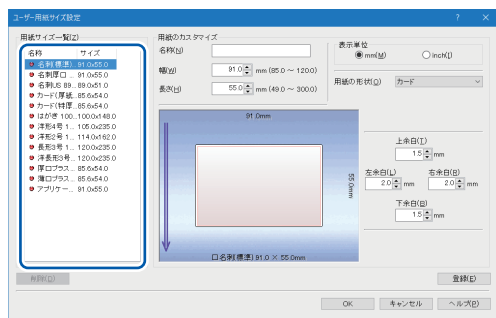
Chapter 3 プリンタードライバーの使いかた

2 [ページ設定] シートの [ユーザー用紙サイズ設定] をクリックします。

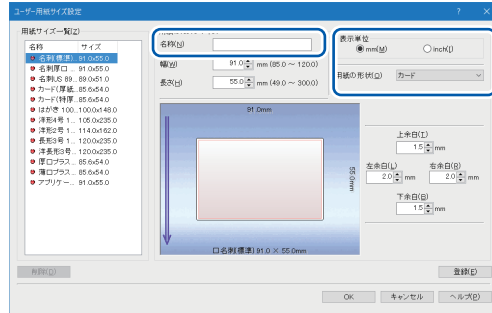


[ユーザー用紙サイズ設定] ダイアログボックスが表示されます。

3 [用紙サイズ一覧] から基本となる用紙サイズを選びます。



4 新しい用紙の情報を入力します。

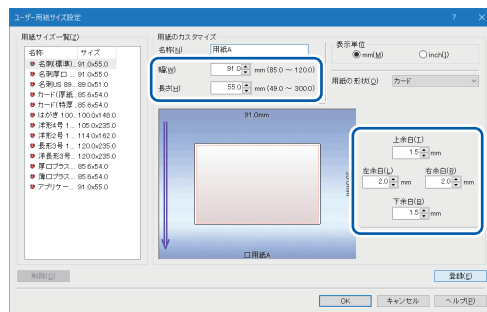


名称	新しい用紙の名称を入力します。 名称は半角、全角ともに 15 文字まで入力できます。 ただし、スペースやタブは使用できません。	
表示単位	[mm] または [inch] を選びます。	
用紙の形状	用紙の形状を次から選びます。	
	[カード]	紙厚 0.21mm ～ 0.27mm の用紙
	[厚紙]	紙厚 0.30 mm～ 0.35mm の用紙
	[封筒]	紙厚 0.24 mm (貼り合せ部最大厚 0.48 mm)
	[特厚紙]	紙厚 0.76mm の用紙
	[厚口プラスチックカード]	厚さ 約 0.7 mm のプラスチックカード
	[薄口プラスチックカード]	厚さ 約 0.4 mm のプラスチックカード

5 用紙のサイズおよび余白を入力します。

用紙の形状によって、設定できる範囲が異なります。

設定可能な範囲については、「[ユーザー用紙サイズの設定可能範囲 \(P.53\)](#)」をご覧ください。



[illegible]

Canon CX-G6400

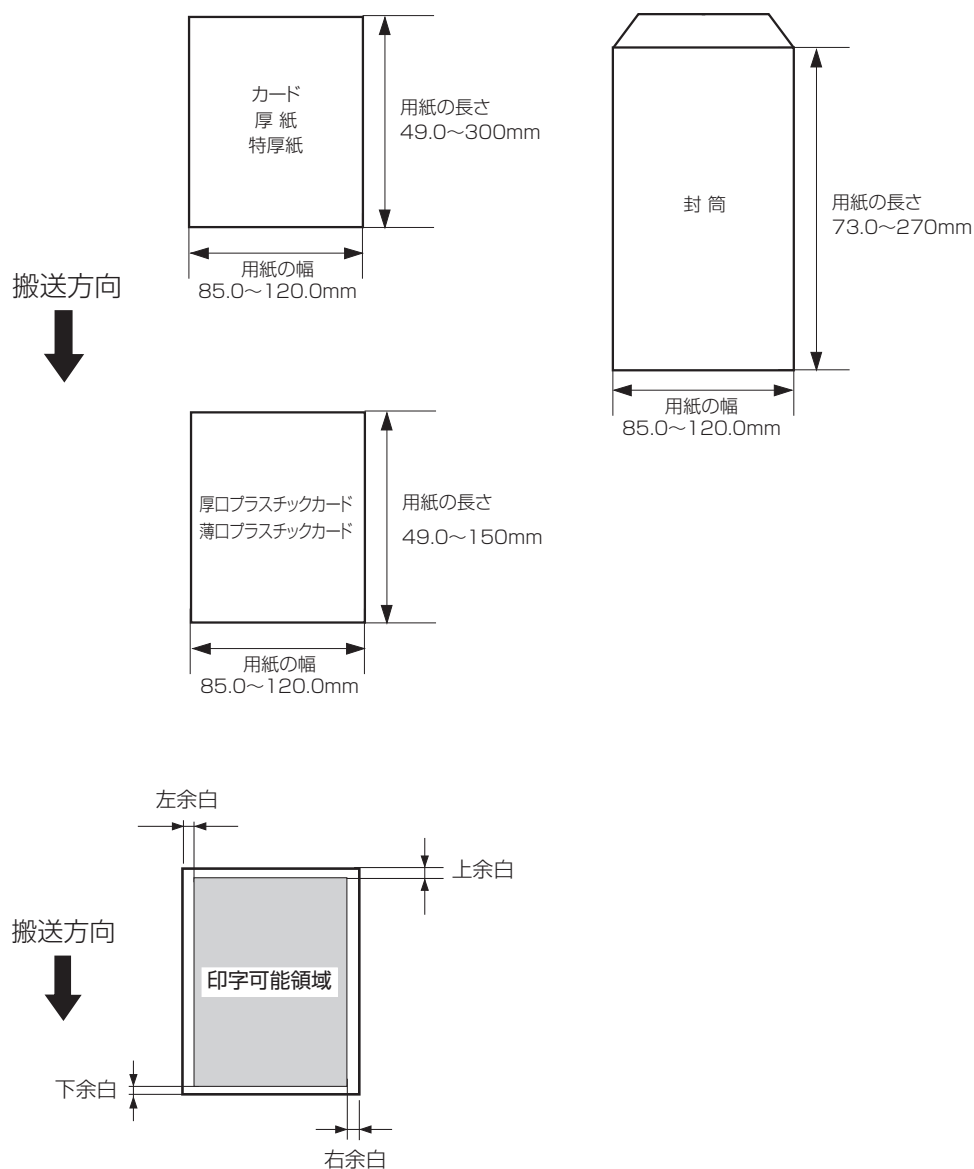
?

[用紙A]を登録します。よろしいですか？

はい(Y) いいえ(N)

■ ユーザー用紙サイズの設定可能範囲

設定できる用紙のサイズは、用紙の形状によって異なります。次の表に示す範囲の中で入力してください。



Chapter 3 プリンタードライバーの使いかた

• カード / 厚紙 / 特厚紙

用紙の形状		最小値	最大値
用紙の幅 mm (inch)		85.0 (3.35)	120.0 (4.72)
用紙の長さ mm (inch)		49.0 (1.93)	300.0 (11.81)
上余白 mm (inch)		1.5 (0.06)	用紙長 - 3mm - 下余白
下余白 mm (inch)		1.5 (0.06)	用紙長 - 3mm - 上余白
左余白 mm (inch)		2.0 (0.08)	用紙幅 - 3mm - 右余白
右余白 mm (inch)	用紙幅 ≤ 111.8	2.0 (0.08)	用紙幅 - 3mm - 左余白
	111.8 < 用紙幅 ≤ 120	用紙幅 - 109.8	

• 厚口プラスチックカード / 薄口プラスチックカード

用紙の形状		最小値	最大値
用紙の幅 mm (inch)		85.0 (3.35)	120.0 (4.72)
用紙の長さ mm (inch)		49.0 (1.93)	150.0 (5.91)
上余白 mm (inch)		1.5 (0.06)	用紙長 - 3mm - 下余白
下余白 mm (inch)		1.5 (0.06)	用紙長 - 3mm - 上余白
左余白 mm (inch)		2.0 (0.08)	用紙幅 - 3mm - 右余白
右余白 mm (inch)	用紙幅 ≤ 111.8	2.0 (0.08)	用紙幅 - 3mm - 左余白
	111.8 < 用紙幅 ≤ 120	用紙幅 - 109.8	

• 封筒

用紙の形状		最小値	最大値
用紙の幅 mm (inch)		85.0 (3.35)	120.0 (4.72)
用紙の長さ mm (inch)		73.0 (2.87)	270.0 (10.63)
上余白 mm (inch)		1.5 (0.06)	用紙長 - 3mm - 下余白

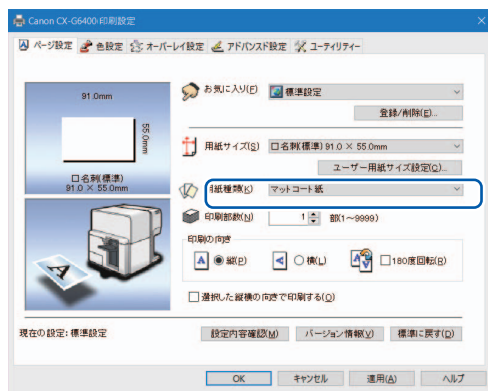
用紙の形状		最小値	最大値
下余白 mm (inch)		1.5 (0.06)	用紙長 - 3mm - 上余白
左余白 mm (inch)		2.0 (0.08)	用紙幅 - 3mm - 右余白
右余白 mm (inch)	用紙幅 ≤ 111.8	2.0 (0.08)	用紙幅 - 3mm - 左余白
	111.8 < 用紙幅 ≤ 120	用紙幅 - 109.8	

重要

- ・ カラーカードプリンター専用紙の印刷可能領域外には、印刷しないでください。
- ・ 封筒の長さは、封かん部を含みません。（封かん部の長さは、30mm 以下）
- ・ 封筒の裏面および封かん部には印刷できません。

用紙の種類を選ぶ

〔用紙種類〕では、印刷する用紙の種類を選びます。



マットコート紙	マットコート紙を使用します。
光沢紙	光沢紙を使用します。
インクジェットはがき	インクジェット用はがきを使用します。
封筒	封筒を使用します。
プラスチックカード	プラスチックカードを使用します。

メモ

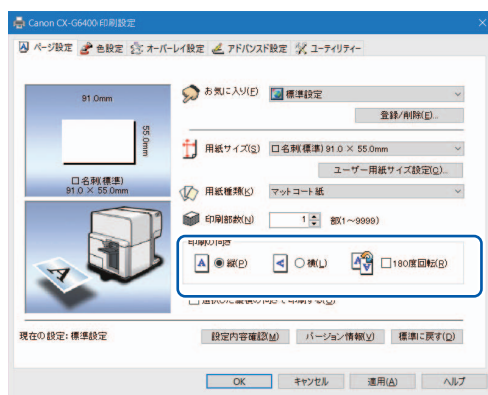
- 用紙種類の設定を間違えると、正しい品位で印刷されない場合があります。最適な印刷結果を得るために正しく設定してください。

重要

- 〔ユーザー用紙種類設定〕(→ P.108) で登録された用紙種類を選択すると、〔ピンポイント色合わせ〕を使用できません。(→ P.93)

印刷の向きを選ぶ

[印刷の向き] では、原稿の印刷する向きを選びます。

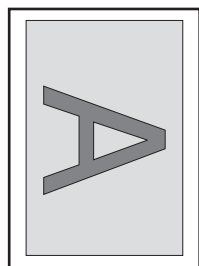


各設定の説明では、以下の原稿を印刷した場合の印刷結果を表わしています。

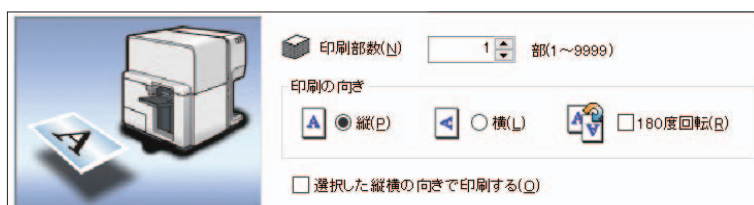


[縦]

用紙の送り方向に対して、原稿を 90° 右に回転させて印刷するときを選びます。



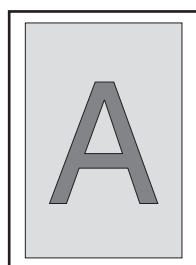
用紙の送り方向



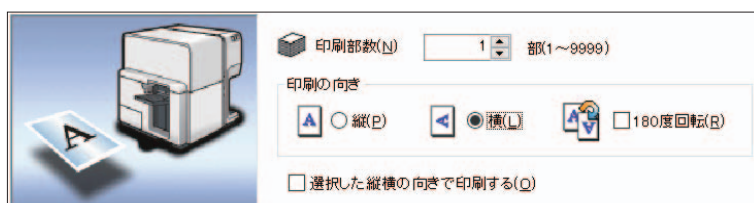
Chapter 3 プリンタードライバーの使いかた

〔横〕

用紙の送り方向に対して、原稿を水平にして印刷するときに選びます。



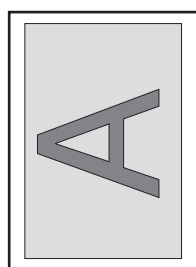
用紙の送り方向



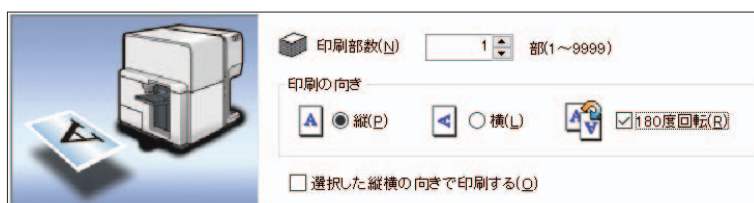
〔180 度回転〕

〔縦〕または〔横〕で設定した原稿を 180 度回転して印刷する場合にチェックマークを入れます。

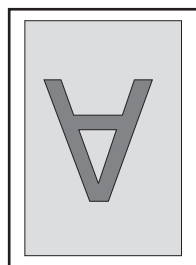
・ 縦 /180 度回転



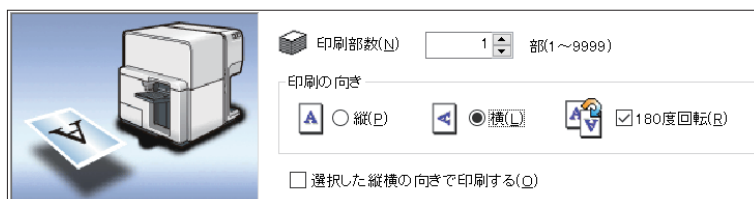
用紙の送り方向



・ 横 /180 度回転



用紙の送り方向



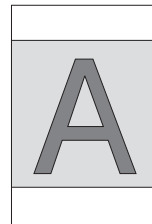
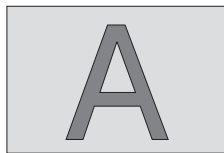
選択した縦横の向きで印刷する

名刺などの横長の用紙に印刷する場合、アプリケーションソフトウェアによっては、原稿の向きを自動的に回転させてしまい、正しく印刷できないことがあります。このような場合は、アプリケーションソフトウェアによる回転を無効にし、プリンタードライバーの [印刷の向き] の設定に合わせて正しく印刷できるように設定します。

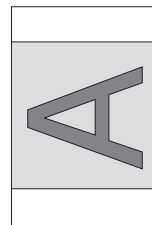
(原稿の向き)

(出力結果)

[横]



[縦]



📖 メモ

- ・ ご使用のアプリケーションソフトで正しく印刷できない場合に設定してください。通常、設定する必要はありません。
- ・ [選択した縦横の向きで印刷する] を設定してもアプリケーションソフトによっては正しく印刷できないことがあります。
- ・ [選択した縦横の向きで印刷する] の設定は、[180度回転] の設定には影響ありません。

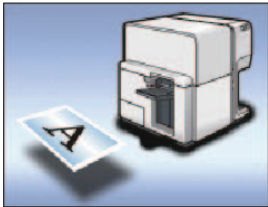
Chapter 3 プリンタードライバーの使いかた

1 「選択した縦横の向きで印刷する」にチェックマークを入れます。

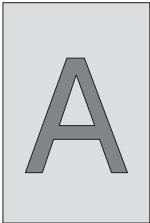
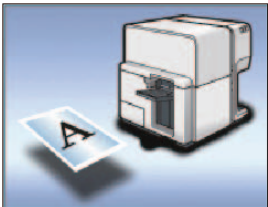


2 「印刷の向き」を設定します。

原稿の向き [横] のとき：
プリンタードライバーの「印刷の向き」を [縦] に設定します。

原稿の向き	プリンタードライバーの「印刷の向き」
[横] 	[縦] 

原稿の向き [縦] のとき：
プリンタードライバーの「印刷の向き」を [横] に設定します。

原稿の向き	プリンタードライバーの「印刷の向き」
[縦] 	[横] 

3 「OK」をクリックします。

設定内容を確認する

[設定内容確認] をクリックすると現在の用紙の設定内容が確認できます。

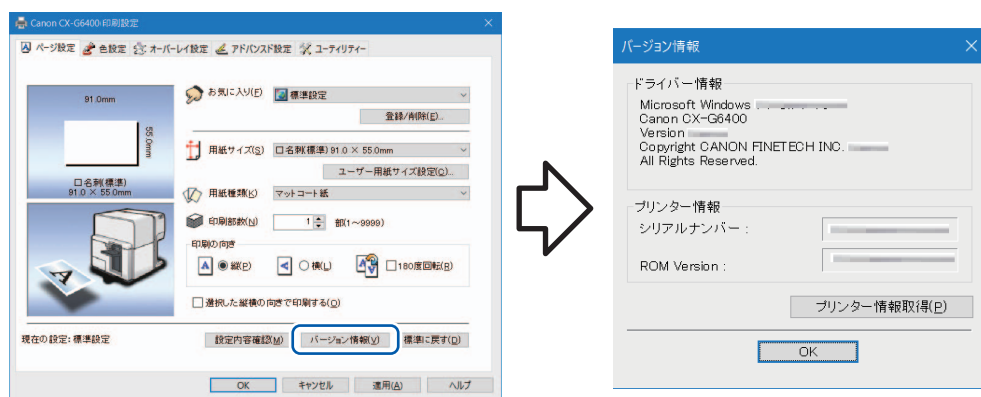


メモ

- 表示された画面の [コピー] をクリックすると設定内容がコピーされます。メモ帳などのアプリケーションソフトに貼り付けて設定を確認することができます。

バージョン情報を確認する

プリンタードライバーのバージョンや著作権などの情報を確認することができます。
[バージョン情報] をクリックすると、[バージョン情報] ダイアログボックスが表示されます。



シリアルナンバー	プリンターの製造番号
ROM Version	プリンターの ROM バージョン
プリンター情報取得	クリックすると、接続しているプリンターから情報を取得します。

メモ

- プリンター情報は、プリンター本体の接続状態により取得ができない場合があります。
 - プリンターと接続していないとき
 - 通信、ネットワークが混雑しているとき

[色設定] シートを利用する

[色設定] シートでは、印刷するときの画質や色に関する設定ができます。



[1] 用紙サイズのプレビュー

現在設定されている用紙サイズがプレビュー表示されます。

[2] 設定変更後の印刷イメージ

色調整を行った後の印刷イメージがプレビュー表示されます。

[3] 解像度 (→ P.64)

入力解像度を選びます。

[4] ハーフトーン (→ P.65)

ハーフトーン処理の方法を選びます。

[5] 色補正 (→ P.66)

色補正の方法を設定します。

[6] 詳細設定

[詳細設定] ダイアログボックスを表示します。より詳細な色調整が行えます。
(カラーバランス (→P.68)、明るさ調整 (→P.69)、濃度 (→P.70)、コントラスト (→P.71)、グラデーションを滑らかに印刷する (→P.72)、シャープネス (→P.73))

Chapter 3 プリンタードライバーの使いかた

[7] モノクロ印刷 (→ P.67)

モノクロ印刷します。

[8] ピンポイント色合わせ設定 (→ P.102)

ユーティリティシーートの [ピンポイント色合わせ] にて登録した色を設定します。

[9] 標準に戻す

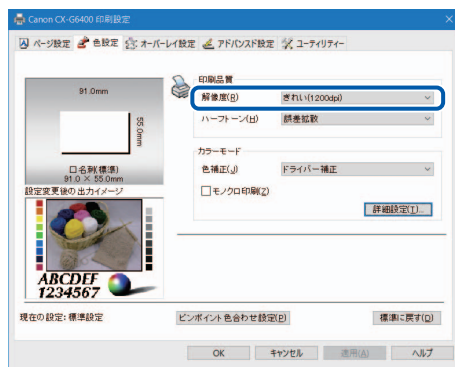
[色設定] シートの設定値を標準の値 (初期値) に戻します

メモ

- ・ [詳細設定] ダイアログボックスの設定内容は、[色設定] シートの [標準に戻す] をクリックしても変更されません。

印刷品質を選ぶ

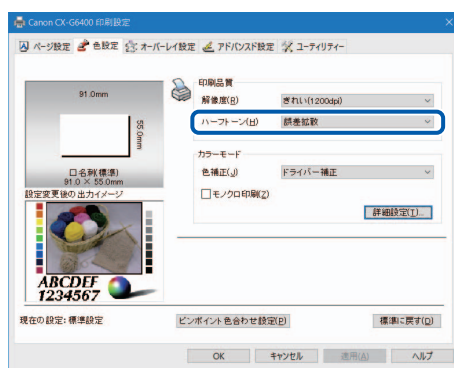
[解像度] では、印刷するときの印刷品質を設定します。



きれい (1200dpi)	データを 1200 × 1200dpi の解像度で処理して印刷します。 [速度優先 (600dpi)] よりも印刷に時間がかかりますが、画質は高くなります。
速度優先 (600dpi)	データを 600 × 600dpi の解像度で処理して印刷します。 [きれい (1200dpi)] よりも速く印刷できますが、画質は低くなります。

ハーフトーン処理を選ぶ

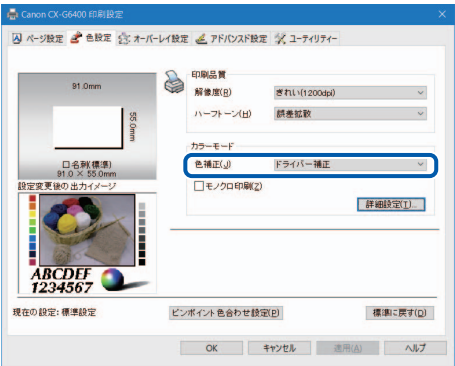
[ハーフトーン] では、ハーフトーン処理の方法を選びます。



ディザー	色の境界をくっきり見せたいグラフィックスの印刷に適しています。
誤差拡散	微妙なグラデーション表現が必要な写真やグラフィックスの印刷に適しています。

色補正を選ぶ

〔色補正〕では、原稿に合わせて色補正の方法を指定することができます。



ドライバー補正	本プリンターに最適な色調整を行います。
ICM を使用する	プリンタードライバーの色調整を行わずに、指定した ICM プロファイルを使用して色調整を行います。
なし	色補正を行わずに最も速い画像処理を行います。印刷速度を優先する場合に選びます。

重要

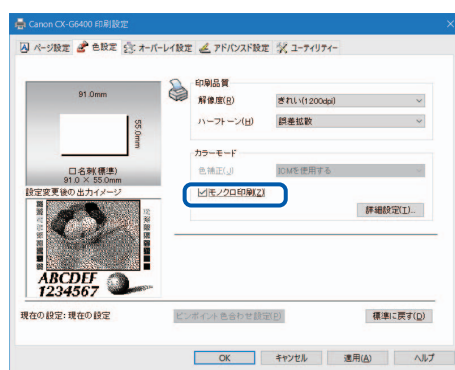
- ・〔ICM を使用する〕に設定すると、〔ピンポイント色合わせ〕を使用できません。(→ P.93)

モノクロ印刷する

カラーの原稿をモノクロ印刷します。

モノクロ印刷では、ブラックインクだけを使用して印刷します。

モノクロ印刷を設定するときは、【モノクロ印刷】にチェックマークを入れます。



重要

- ・【モノクロ印刷】を設定すると、【ピンポイント色合わせ】を使用できません。(→ P.93)

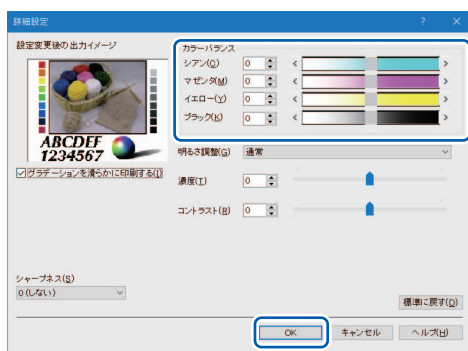
カラーバランスを調整する

印刷した結果を見て、色合いを調整したい場合は、各色（シアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）、ブラック（Bk））のカラーバランスを調整します。

- 1 「色設定」シートの「詳細設定」をクリックします。（→ P63）
- 2 各色のスライダーを動かしてカラーバランスを調整し、「OK」をクリックします。

中央が標準（0）の位置となり、-50 ～ +50 の範囲で設定します。

左にスライドさせるほど淡くなり、右にスライドさせるほど濃くなります。



メモ

- ・ スライダーの左側の入力ボックスをクリックし、キーボードから設定値を入力することもできます。また、スライダーの両端のボタンをクリックすると、現在の設定値から1ずつ増減します。
- ・ 標準の設定に戻す場合は、「詳細設定」ダイアログボックスの「標準に戻す」をクリックします。
- ・ 色調整を行った後の印刷イメージが「設定変更後の出力イメージ」にプレビュー表示されます。

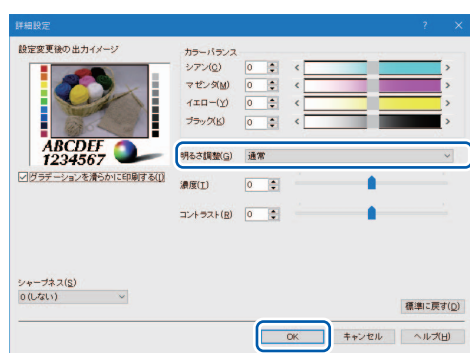
明るさを調整する

印刷した結果を見て、全体的に暗すぎたり明るすぎたりする場合は、明るさを調整します。
この調整では、もっとも暗い部分と明るい部分の濃淡は変えずに中間色の明るさを調整できます。

1 〔色設定〕シートの〔詳細設定〕をクリックします。(→ P.63)

2 明るさを選び、〔OK〕をクリックします。

〔明るく〕、〔通常〕、〔暗く〕から選びます。



明るく	印刷内容を明るく印刷します。印刷結果が暗く感じた場合に選びます。
通常	通常の明るさで印刷します。最初はこの設定で印刷し、印刷結果を見て必要に応じて〔明るく〕または〔暗く〕を選びます。
暗く	印刷内容を暗く印刷します。印刷結果が明るすぎると感じた場合に選びます。

重要

- ・〔色補正〕の〔ICM を使用する〕または〔なし〕が設定されているとき、〔明るさ調整〕は設定できません。

メモ

- ・標準の設定に戻す場合は、〔詳細設定〕ダイアログボックスの〔標準に戻す〕をクリックします。
- ・色調整を行った後の印刷イメージが「設定変更後の出力イメージ」にプレビュー表示されます。

濃度を調整する

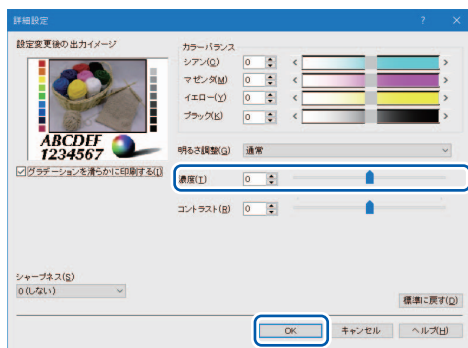
印刷した結果を見て、全体的な濃度を調整したい場合は、濃度を調整します。

1 「色設定」シートの「詳細設定」をクリックします。(→ P.63)

2 スライダーを動かして濃度を調整し、「OK」をクリックします。

中央が標準(0)の位置となり、-50～+50の範囲で設定します。

左にスライドさせるほど淡くなり、右にスライドさせるほど濃くなります。



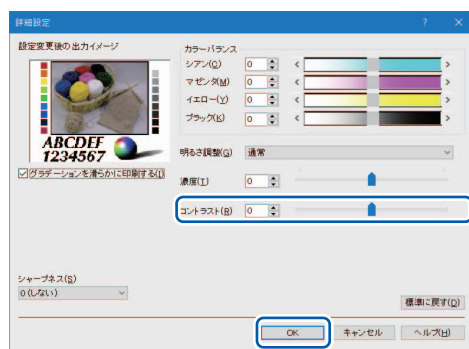
メモ

- ・ スライダーの左側の入力ボックスをクリックし、キーボードから設定値を入力することもできます。
- ・ 標準の設定に戻す場合は、「詳細設定」ダイアログボックスの「標準に戻す」をクリックします。
- ・ 色調整を行った後の印刷イメージが「設定変更後の出力イメージ」にプレビュー表示されます。

コントラストを調整する

印刷した結果を見て、明暗にメリハリがないときは、コントラストを調整します。

- 1 〔色設定〕シートの〔詳細設定〕をクリックします。(→ P.63)
- 2 スライダーを動かしてコントラストを調整し、〔OK〕をクリックします。
中央が標準(0)の位置となり、-50～+50の範囲で設定します。
左にスライドさせるほど弱くなり、右にスライドさせるほど強くなります。



重要

- ・〔モノクロ印刷〕が設定されているとき、〔コントラスト〕は設定できません。

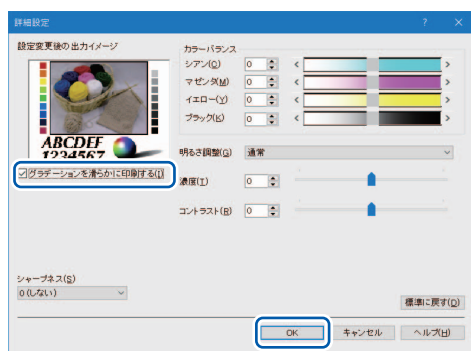
メモ

- ・ 明るい部分と暗い部分をはっきりさせたいときは、コントラストを強くします。反対に、明るい部分と暗い部分の差を縮めて中間の色を増やしたいときは、コントラストを弱くします。
- ・ スライダーの左側の入力ボックスをクリックし、キーボードから設定値を入力することもできます。
- ・ 標準の設定に戻す場合は、〔詳細設定〕ダイアログボックスの〔標準に戻す〕をクリックします。
- ・ 色調整を行った後の印刷イメージが「設定変更後の出力イメージ」にプレビュー表示されます。

グラデーションを滑らかに印刷する

印刷した結果を見て、画像のグラデーション部分にスジが見える場合は、[グラデーションを滑らかに印刷する]にチェックマークを入れます。

- 1 [色補正] から [ドライバー補正] を選びます。(→ P.66)
- 2 [色設定] シートの [詳細設定] をクリックします。(→ P.63)
- 3 [グラデーションを滑らかに印刷する] にチェックマークを入れ、[OK] をクリックします。



重要

- ・ [モノクロ印刷] が設定されているとき、[グラデーションを滑らかに印刷する] は設定できません。
- ・ [色補正] の [ICM を使用する] または [なし] が設定されているとき、[グラデーションを滑らかに印刷する] は設定できません。

メモ

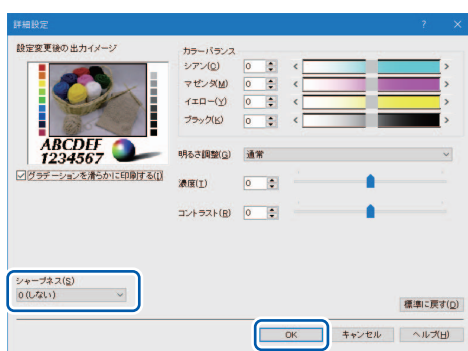
- ・ 標準の設定に戻す場合は、[詳細設定] ダイアログボックスの [標準に戻す] をクリックします。
- ・ 色調整を行った後の印刷イメージが「設定変更後の出力イメージ」にプレビュー表示されます。

シャープネスをかける

印刷した結果を見て、全体的にぼやけていると感じた場合は、シャープネス処理を設定します。この調整では、輪郭部分をくっきり見せることができます。

1 〔色設定〕シートの〔詳細設定〕をクリックします。（→ P.63）

2 調整レベルを選択し、〔OK〕をクリックします。



0 (しない)	シャープネスを使用しません。
1 (小)	シャープネスをかけるときは、〔1 (小)〕、〔2 (中)〕、〔3 (大)〕から選びます。 数字が大きいほど、輪郭を強調します。
2 (中)	
3 (大)	

重要

- ・ シャープネスを設定（1～3を選択）すると、〔ピンポイント色合わせ〕を使用できません。（→ P.93）

メモ

- ・ 標準の設定に戻す場合は、〔詳細設定〕ダイアログボックスの〔標準に戻す〕をクリックします。
- ・ 色調整を行った後の印刷イメージが「設定変更後の出力イメージ」にプレビュー表示されます。

[オーバーレイ設定] シートを利用する

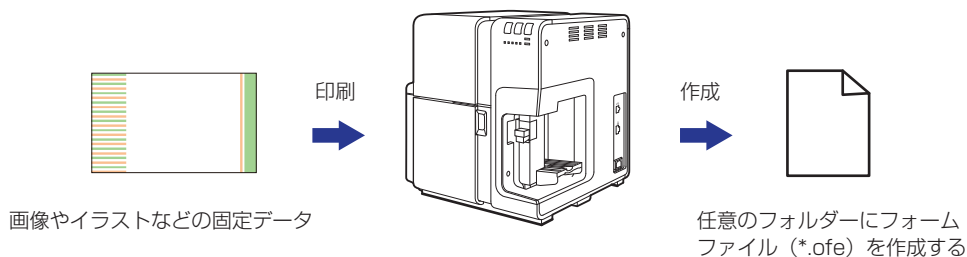
[オーバーレイ設定] シートではオーバーレイ印刷の設定ができます。

オーバーレイ印刷とは、すべてのページに共通して印刷される固定データをあらかじめ「フォームファイル」として作成しておき、原稿（文字などの可変データ）を印刷したときにプリンター内部で2つのデータを合成して印刷する機能です。

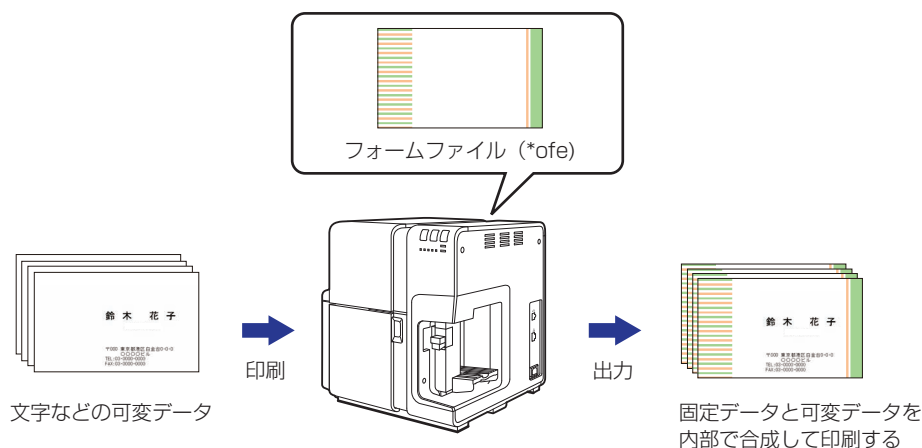
画像を多く配置したテンプレートを使用しているデータなどは、データ容量の大きい画像データを何度もプリンターに送信することなく印刷できるため、よりスピーディーな印刷が可能となります。

■ オーバーレイ印刷の流れ

Step1 画像やイラストなどの固定データを印刷し、フォームファイルを作成します。(→ P.75)



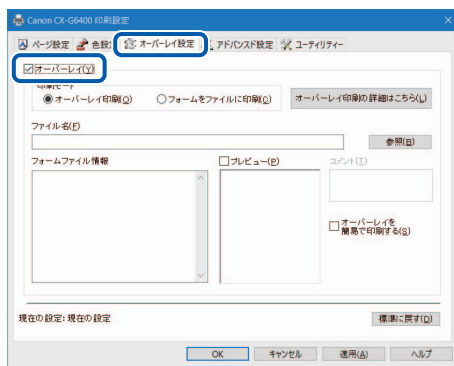
Step2 文字などの可変データを印刷し、オーバーレイ印刷を実行します。(→ P.77)



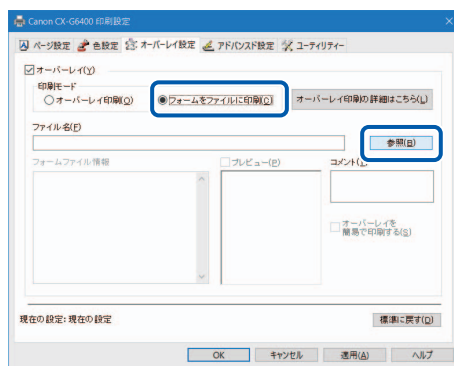
フォームをファイルに印刷する

固定データ（テンプレートなど）をプリンターに送信（印刷）し、フォームファイルを作成します。

- 1 フォームファイルとなるデータを、作成したアプリケーションソフトで開きます。
- 2 アプリケーションソフトからプリンタードライバーの設定画面を表示します。（→ P.37）
- 3 [オーバーレイ設定] タブをクリックし、[オーバーレイ] にチェックマークを入れます。

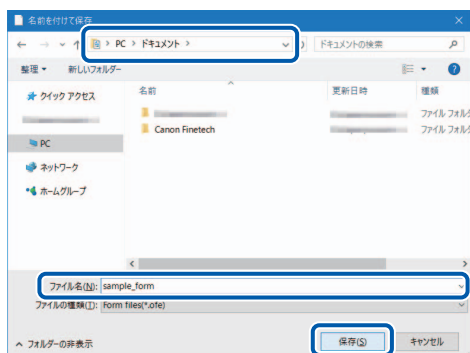


- 4 [フォームをファイルに印刷] を選び、[参照] をクリックします。



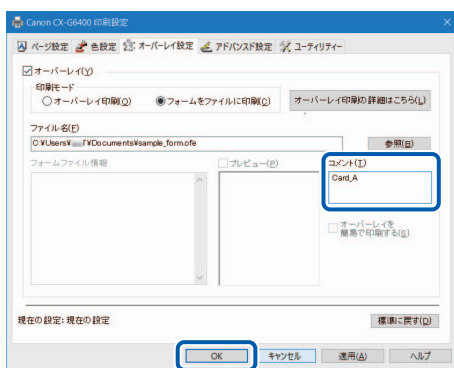
Chapter 3 プリンタードライバーの使いかた

5 フォームファイルの保存場所と「ファイル名」を指定し、「保存」をクリックします。



6 「コメント」を入力し（任意）、「OK」をクリックします。

コメントは、半角、全角ともに 31 文字まで入力できます。



7 「印刷」ダイアログボックスから「印刷」（または「プリント」）をクリックします。

指定場所にフォームファイル（*.ofe）が保存されます。

メモ

- 複数ページの印刷データをフォームファイルとして作成した場合でも、1つのファイルとして保存します。

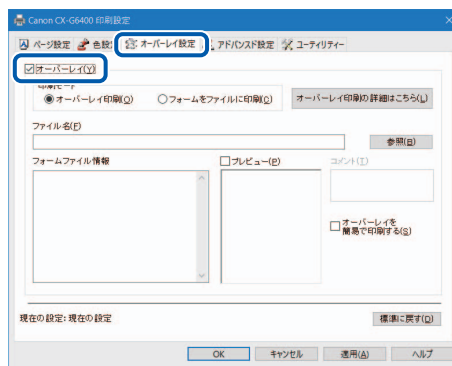
重要

- ・ サーバークライアント環境でオーバーレイ印刷する場合は、次のように設定する必要があります。
 - フォームファイル (*.ofe) は、サーバー側とクライアント側の双方から参照できる共有フォルダーに保存する
 - [ファイル名] (フォームファイル (*.ofe) の保存場所) は、ネットワーク上から双方が参照できるパス名で指定する (例: ¥¥PC-Commom¥FormFolder¥file.ofe)

オーバーレイ印刷を行う

作成したフォームファイルを使って、オーバーレイ印刷をします。

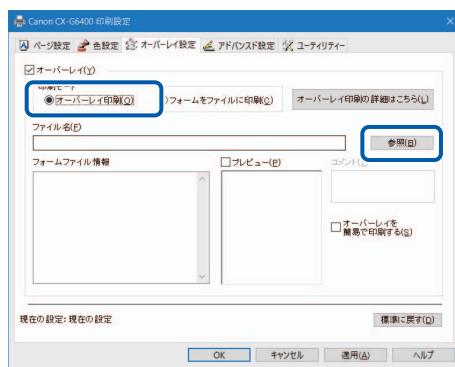
- 1 原稿となるデータを、作成したアプリケーションソフトで開きます。
- 2 アプリケーションソフトからプリンタードライバーの設定画面を表示します。(→ P.37)
- 3 [オーバーレイ設定] タブをクリックし、[オーバーレイ] にチェックマークを入れます。



Chapter 3 プリンタードライバーの使いかた

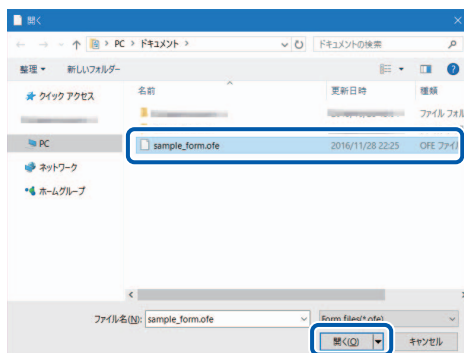
4 「オーバーレイ印刷」を選び、「参照」をクリックします。

ファイルパス名を「ファイル名」に直接入力して指定することもできます。



5 フォームファイルを指定し、「開く」をクリックします。

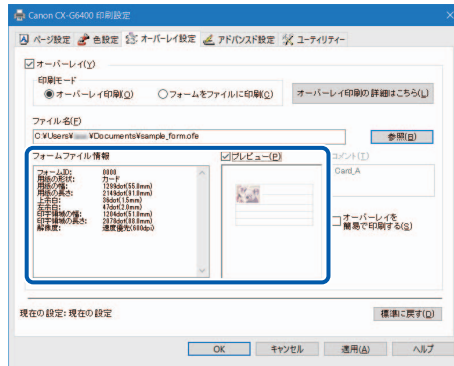
拡張子 (*.ofe) のファイルを選択します。



6 「フォームファイル情報」と「プレビュー」にて、フォームファイルの内容を確認します。

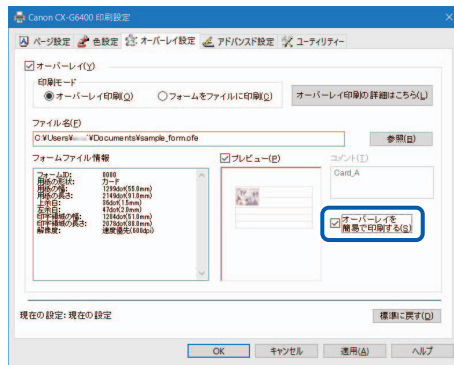
プレビューを確認するときは、プレビューにチェックマークを入れます。

フォームファイルによっては、「フォームファイル情報」や「プレビュー」が表示されないことがあります。



7 原稿とフォームデータの合成方法を設定します。

[オーバーレイを簡易で印刷する]を設定するときは、チェックマークをいれます。



メモ

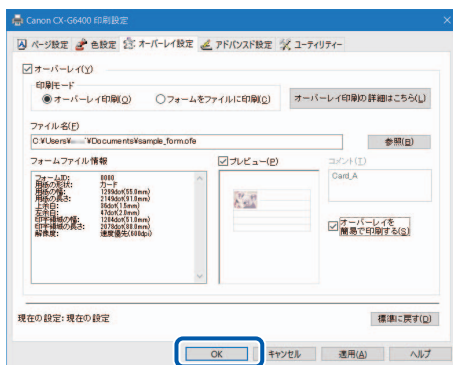
・オーバーレイを簡易で印刷する

[オーバーレイを簡易で印刷する]にチェックマークを入れて印刷すると、通常のオーバーレイ印刷（チェックマークが入っていないとき）よりも高速に印刷処理を行うことができます。ただし、フォームファイルと原稿が重なる部分も印刷するため、重なった部分は色が混ざり合って印刷されます。

通常のオーバーレイ印刷（チェックマークが入っていないとき）では、フォームファイルと原稿の重なる部分は印刷しないため、原稿のイメージどおりに印刷されます。

Chapter 3 プリンタードライバの使いかた

8 [OK] をクリックします。



9 [印刷] ダイアログボックスから[印刷]（または[プリント]）をクリックします。

原稿がフォームデータと重なって印刷されます。

メモ

- オーバーレイ印刷する場合は、フォームファイルと原稿の印刷設定情報がすべて同じ値である必要があります。1項目でも情報が異なっている場合は、オーバーレイ印刷できません。
印刷設定情報：用紙の形状、用紙サイズ（幅、長さ、余白）、印刷品質
- フォームファイルを作成したプリンタードライバと、現在印刷に使用しているプリンタードライバとでバージョン等が異なっている場合は、オーバーレイ印刷ができないことがあります。そのような場合は、フォームファイルを作成しなおしてください。

[アドバンスド設定] シートを利用する

[アドバンスド設定] シートでは、印刷するときのレイアウトや給紙間隔などを設定することができます。



[1] 用紙サイズのプレビュー

現在設定されている用紙サイズがプレビュー表示されます。

[2] 設定変更後の印刷イメージ

割付印刷、枠線印刷設定を行った後の印刷イメージがプレビュー表示されます。

[3] 割付印刷 (→ P.82)

1 ページに割り付ける面数を設定します。

[4] 枠線印刷 (→ P.83)

複数面の割り付け印刷を行うとき、ページの枠線を印刷する場合にチェックを入れます。

[5] 印刷順 (→ P.83)

印刷する順序を設定します。

[6] 給紙間隔 (→ P.84)

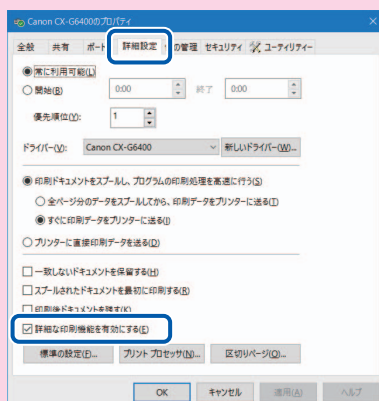
給紙する間隔を設定します。

[7] 標準に戻す

アドバンスド設定を標準の設定に戻します。

重要

- ・ [割付印刷]、[枠線印刷]、[印刷順] は、プリンターのプロパティ画面で表示される [詳細設定] シー
トの [詳細な印刷機能を有効にする] にチェックマークが入っていないと、設定が有効になりません。



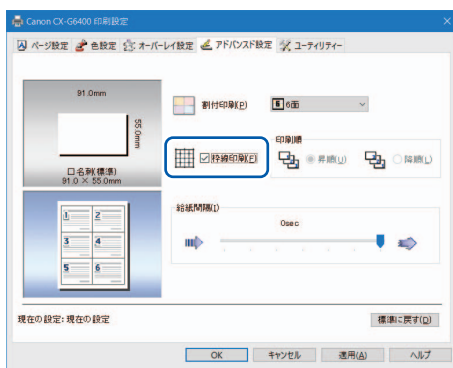
割り付け印刷をする

[割付印刷] では、1 ページに割り付ける面数を設定します。
[しない]、[2 面]、[4 面]、[6 面]、[9 面]、[16 面] から選びます。



枠線を印刷する

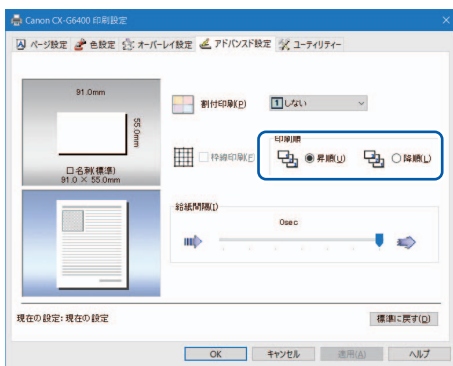
「**枠線印刷**」を設定すると、割り付け印刷をする場合に面ごとの枠線を印刷することができます。



- ・ [割付印刷] が [しない] に設定されているときは、[枠線印刷] を設定できません。

印刷順を決める

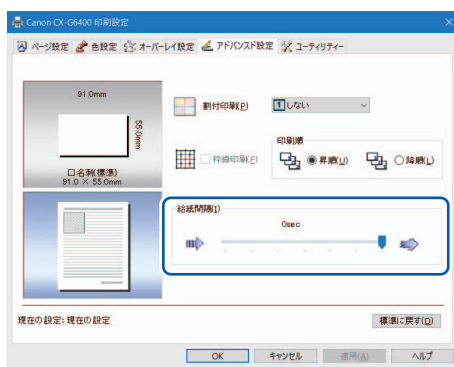
〔印刷順〕では、印刷する順序をページの先頭または最終ページからにするか決めます。
先頭ページから印刷する場合には〔昇順〕を、最終ページから印刷する場合は、〔降順〕を選びます。



- ・「割付印刷」が「しない」以外に設定されているときは、昇順で印刷されます。

給紙間隔を決める

印刷面が完全に乾かないうちに次ページが排紙されて、用紙が汚れるような場合など、印刷データに合わせて紙送りの速さを調整したいときは〔給紙間隔〕を設定してください。



メモ

- ・ スライダーを動かして速度を調節します。初期値は、〔0 sec〕となっています。目盛が右から 0 sec、0.5 sec、1.0 sec、1.5 sec、2.0 sec、2.5 sec、3.0 sec の順に並んでいます。
- ・ 光沢紙に高密度な画像を印刷すると、裏移りする場合があります。そのような場合は、給紙間隔を調整してください。

[ユーティリティ] シートを利用する

[ユーティリティ] シートでは、プリンターのメンテナンスを行ったり、プリンターの設定を変更したりすることができます。



[1] クリーニング (弱) (→ P.124)

プリントヘッドをクリーニングします。

[2] クリーニング (中) (→ P.124)

クリーニング (弱) よりも少し強めのクリーニングを行います。

[3] クリーニング (強) (→ P.124)

クリーニング (中) よりも強力なクリーニングを行います。

[4] ヘッド位置調整 * (→ P.126)

プリントヘッドの位置を調整します。

[5] 設定値出力 (→ P.144)

プリンターの現在の設定値を出力します。

[6] スリープ (→ P.88)

スリープ状態に切り替えます。

[7] スリープタイマー設定 * (→ P.90)

スリープ状態と電源オフ状態に切り替える時間を設定します。

Chapter 3 プリンタードライバーの使いかた

[8] ステータスマニター起動 (→ P.113)

ステータスマニターを表示します。

[9] 特殊設定 * (→ P.104)

本プリンターの特殊な設定を行います。通常は使用しません。

[10] クリーニングシート搬送

詳しくは、光沢名刺用紙に同梱されている取扱説明書をお読みください。

[11] ピンポイント色合わせ * (→ P.93)

希望する色に近づけることができます。

[12] 屋内移動準備 * (→ P.196)

建物内で本プリンターを移動させる前に必要な準備を行います。

[13] 輸送準備 * (→ P.200)

トラックや航空機などを使って本プリンターを輸送する前に必要な準備作業を行います。

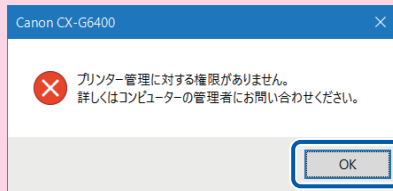
[14] ユーザー用紙種類設定 * (→ P.108)

インクの使用量を調整した用紙種類を設定します。

* プリンターのプロパティ画面の [ユーティリティー] シートに表示される項目

重要

- プリンターのプロパティ画面の [ユーティリティ] シートと、印刷設定画面の [ユーティリティ] シートでは設定できる項目が異なります。
- ユーティリティシートの各項目の設定を行うときは、プリンターの電源が入っていて、コンピューターと接続されている必要があります。
- 本プリンターの管理者権限が必要な [ユーティリティ] シートの設定について
- プリンターのプロパティ画面で表示される [ユーティリティ] シートの項目 (* の項目) を設定するときは、本プリンターの管理者 (本プリンターのドライバーをインストールしたユーザー) 権限が必要です。本プリンターの管理者権限を持たないユーザーが設定を進めるとメッセージが表示されます。



メッセージが表示された場合は、コンピューターの管理者にお問い合わせの上、次の手順で操作を進めてください。

1. タスクバーの [検索] アイコンをクリックし、検索ボックスに「プリンターとスキャナー」と入力します。
2. [プリンターとスキャナー] アイコンをクリックします。
3. 本プリンターをクリックし、[管理] → [プリンターのプロパティ] を選びます。
Windows 11 のとき：
本プリンターをクリックし、[プリンターのプロパティ] を選びます。
プリンターのプロパティ画面が表示されます。
4. [全般] シートの [プロパティの変更] をクリックします。
[ユーザーアカウント制御] の画面が表示されたときは、本プリンターの管理者のパスワードを入力してください。

スリープ状態に切り替える

本製品をスリープ状態（節電の状態）に切り替えます。

重要

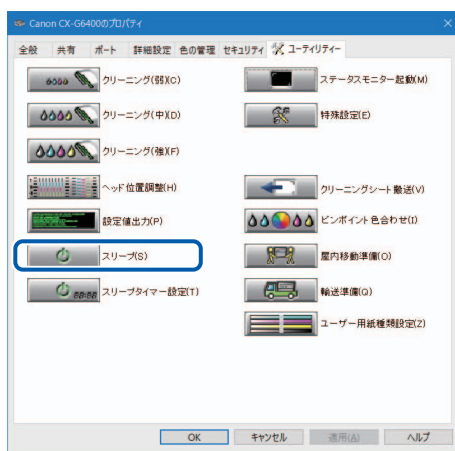
- 印刷中のときは、スリープ状態に切り替えることはできません。
- 通常状態で一定時間印刷が行われないと、自動的にスリープ状態に切り替わります。

メモ

- [スリープタイマー設定]の初期設定は4分です。
- スリープ状態では、次のような場合に自動的に通常状態（印刷できる状態）に切り替わります。
 - 電源キーが押されたとき
 - コンピューター側で印刷を開始したとき
 - コンピューター側からクリーニングなどの操作が行われたとき

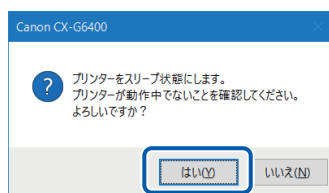
- 1 本プリンターがオンライン状態（ステータスランプが点灯）になっていることを確認します。
- 2 プリンタードライバーの設定画面を表示します。（→ P.37）

3 [スリープ] をクリックします。



確認のメッセージダイアログボックスが表示されます。

4 [はい] をクリックします。



電源ランプがゆっくり点滅して、スリープ状態になります。

スリープタイマー / オフタイマーの設定時間を変更する

本プリンターは、一定の時間操作しなかった場合に、自動的にスリープ状態に切り替えたり（スリープタイマー）、電源を切ったり（オフタイマー）することができます。

重要

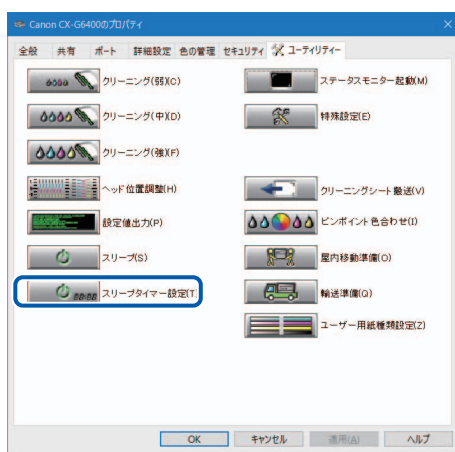
- ・ 印刷中やエラーが発生している状態のときは、スリープタイマーの設定時間を変更できません。
- ・ 設定には、本プリンターの管理者権限が必要です。
本プリンターの管理者権限を持たないユーザーが設定を進めると、「プリンター管理に対する権限がありません。詳しくはコンピューターの管理者にお問い合わせください。」というメッセージが表示されます。
詳しくは、「**本プリンターの管理者権限が必要な [ユーティリティ] シートの設定について (P.87)**」をご覧ください。

メモ

- ・ スリープタイマーの初期設定は 4 分、オフタイマーの初期設定は 240 分です。
- ・ オフタイマーは、スリープモードに移行してから電源が切れるまでの時間を設定します。

- 1 本プリンターがオンライン状態（ステータスランプが点灯）になっていることを確認します。
オンライン状態になっていない場合は、電源キーを押してオンライン状態にします。
- 2 プリンターのプロパティ画面を表示します。（→ P.39）

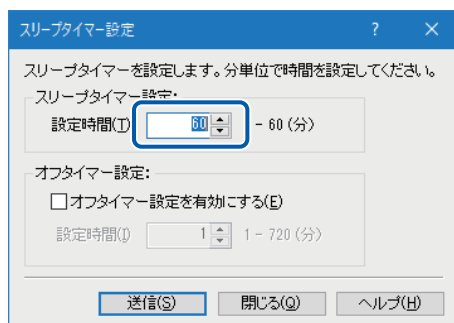
3 [スリープタイマー設定] をクリックします。



[スリープタイマー設定] ダイアログボックスが表示されます。

4 スリープタイマーの設定時間を入力します。

1 ～ 60 (分) の範囲で、1 分単位で設定できます。

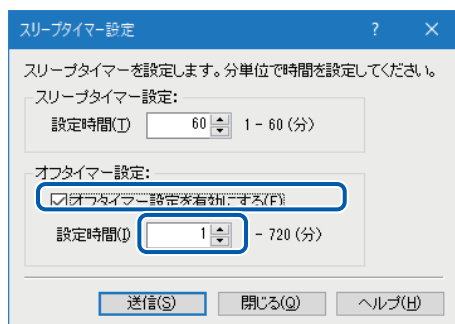


Chapter 3 プリンタードライバーの使いかた

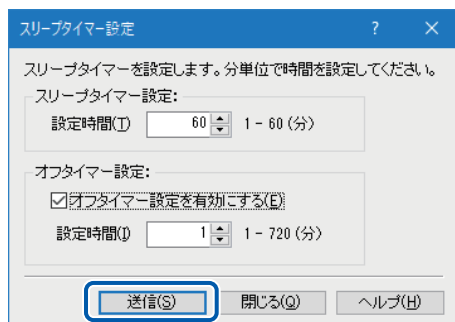
5 オフタイマーの設定時間を入力します。

1 ～ 720（分）の範囲で、1 分単位で設定できます。

オフタイマーを使用しないときは、[オフタイマー設定を有効にする] のチェックマークを外します。

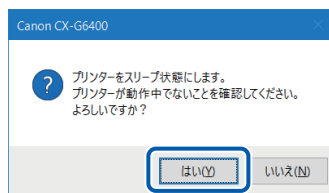


6 [送信] をクリックします。



確認のメッセージダイアログボックスが表示されます。

7 [はい] をクリックします。



ピンポイント色合わせを使う

任意の色を登録することで、思ったとおりの色で印刷することができます。
例えば、ロゴマークなどを色あわせしたいときにお使いください。

重要

- 設定には、本プリンターの管理者権限が必要です。
本プリンターの管理者権限を持たないユーザーが設定を進めると、「プリンター管理に対する権限がありません。詳しくはコンピューターの管理者にお問い合わせください。」というメッセージが表示されます。
詳しくは、「**本プリンターの管理者権限が必要な [ユーティリティ] シートの設定について (P.87)**」をご覧ください。
- 印刷設定を次のような設定にしている場合は、ピンポイント色合わせを使用できません。
 - [ページ設定] シートの [用紙種類] で [ユーザー用紙種類設定] で登録された用紙種類を選択している
 - [色設定] シートの [色補正] で [ICM を使用する] を選択している
 - [色設定] シートで [モノクロ印刷] を選択している
 - [色設定] シートの [詳細設定] で [シャープネス] を設定 (1 ~ 3 を選択) している
- 確認パターンの印刷中および調整中は、ほかの動作を行わないでください。

📖 メモ

- ターゲット色は、必ず単色にしてください。グラデーションなどで作成している画像はピンポイント色合わせでは設定できません。
- ターゲット色と同じ RGB 値で作られている画像が、同じデータ内にあった場合は、その画像にも登録した色が反映されます。

■ 色を登録する

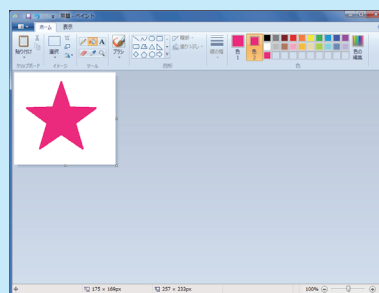
1 画像から色合わせを行いたい色の R/G/B の値を読み取ります。

画像処理ソフトウェアを用いて、画像から色合わせを行いたい色の R/G/B 値を読み取ります。

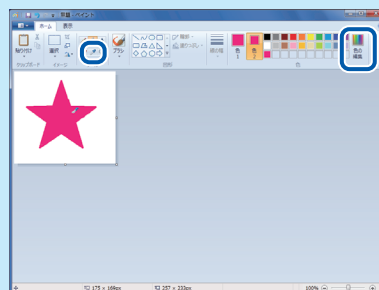
メモ

- ・ 例)「ペイント」を使用した場合の R/G/B 値読み取り手順

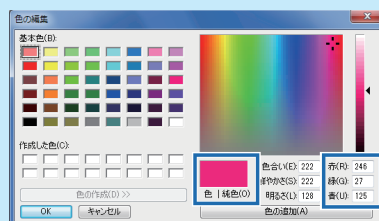
1. 「ペイント」を起動し、画像を開きます。



2. 色合わせを行いたい色を[スポイト]ツールを使ってクリックしたあと、[色の編集]をクリックします。



3. [赤 / 緑 / 青] が R/G/B 値となります。



2 プリンターのプロパティ画面を表示します。(→ P.39)

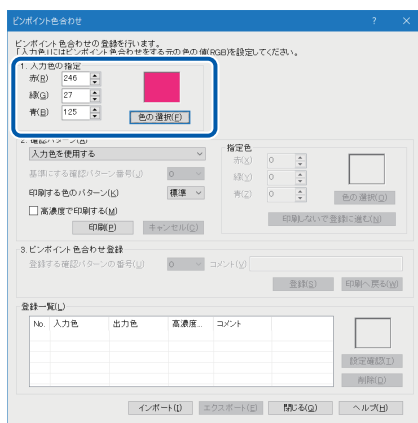
3 [ピンポイント色合わせ] をクリックします。



[ピンポイント色合わせ] ダイアログボックスが表示されます。

4 「1. 入力色の指定」にて「赤 / 緑 / 青」に手順 1 で読み取った R/G/B 値を入力します。

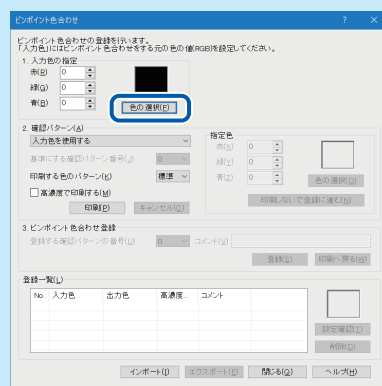
R/G/B 値を入力すると、その色をプレビュー表示で確認できます。



メモ

- ・「色の選択」をクリックして入力することもできます。

1. 「色の選択」をクリックします。



2. 「基本色」から選択する、または色の情報を入力して「色の追加」をクリックします。

3. 「OK」をクリックします。



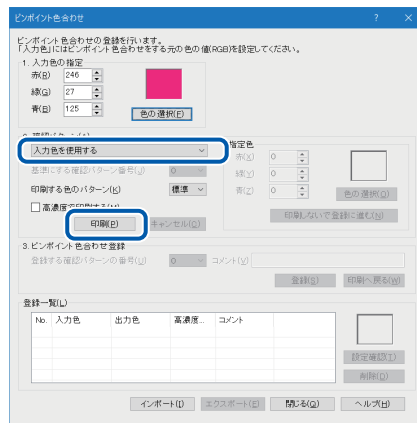
5 「2. 確認パターン」を設定します。

次のいずれかの方法を選んで設定してください。

- 確認パターンを確認して色を登録する場合 (→ P.97)
- 指定色を使用して色を登録する場合 (→ P.99)

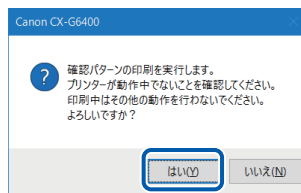
● 確認パターンを確認して色を登録する場合

1. [入力色を使用する] が選択されていることを確認し、[印刷] をクリックします。

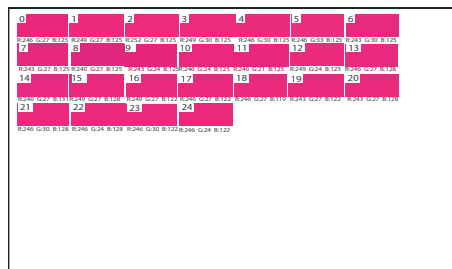


確認のメッセージが表示されます。

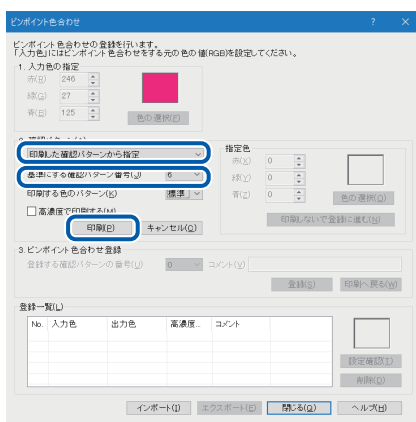
2. [はい] をクリックします。



確認パターン (0 ~ 24 番までの近似値となる色見本 (カラーパレット)) が印刷されます。

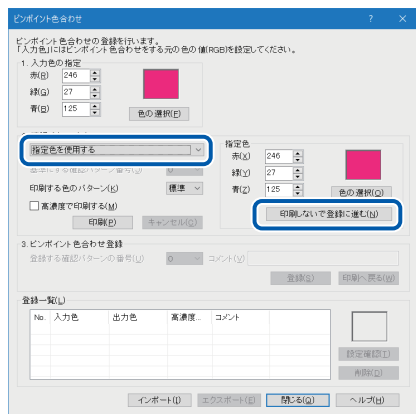


5. [印刷した確認パターンから指定] が選択されていることを確認し、指定したい色に一番近い色の番号を「基準にする確認パターン番号」に入力します。
6. [印刷] をクリックします。



● 指定色を使用して色を登録する場合

1. [指定色を使用する] を選択すると、「1. 入力色の指定」にて設定した色情報が「指定色」に設定されます。
2. [印刷しないで登録] をクリックします。



メモ

- ・ 確認パターンを印刷したい場合は、[印刷] をクリックしてください。

● 確認パターンを確認して色を登録する場合

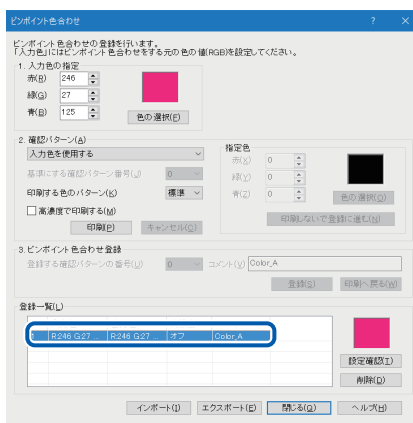
1. 指定したい色に一番近い色の番号（0 ～ 24 番）をプルダウンから選びます。
2. 「コメント」に名称（任意）を記入します。
3. 「登録」をクリックします。

● 指定色を使用して色を登録する場合

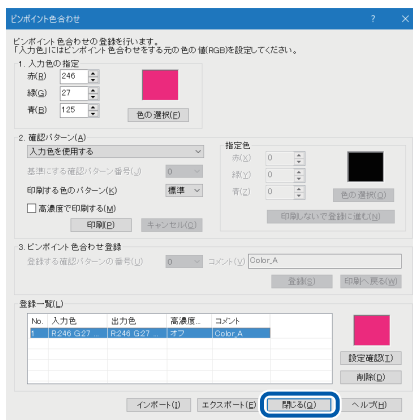
1. 「コメント」に名称（任意）を記入します。
2. 「登録」をクリックします。

7 「登録一覧」に指定の色が登録されます。

登録した色のセルをクリックすると、その色がプレビュー表示されます。

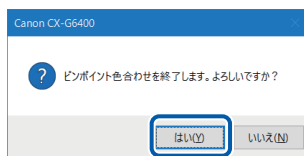


8 ピンポイント色合わせの登録が完了したら、[閉じる]をクリックします。



確認のメッセージが表示されます。

9 [はい]をクリックします。



メモ

- ・ [インポート] [エクスポート] は、作成した特殊色を他のコンピュータで印刷したい場合や他のコンピュータで作成したものを印刷したい場合に使用します。
(ファイル拡張子 (*.bin))

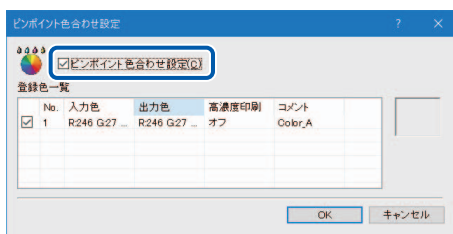
■ 登録した色を使って色調整する

[ユーティリティ] シートの [ピンポイント色合わせ] で登録した色を使って色調整をします。

- 1 プリンタードライバーの設定画面を表示します。(→ P.37)
- 2 [色設定] タブをクリックし、[ピンポイント色合わせ設定] をクリックします。

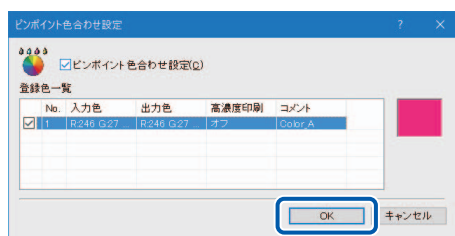


- 3 [ピンポイント色合わせ設定] にチェックマークを入れます。



4 [登録色一覧] より色を選択し、[OK] をクリックします。

登録した色のセルをクリックすると、その色がプレビュー表示されます。
色調整に反映させたくない色がある場合はチェックマークを外してください。



5 [色設定] シートの [OK] をクリックします。

特殊な設定を行う

〔特殊設定〕は必要に応じてプリンターの設定を変更します。通常、設定は必要ありません。
特殊設定の項目は次の 6 項目があります。

〔紙面予備吐〕

プリントヘッドの性能を保持するために、常に一定間隔で極微量のインクを用紙に放出させます。
紙面予備吐を行わない場合はクリーニング動作が増えるため、印刷時間が長くなります。
初期設定は、〔自動〕になっています。

〔自動〕 用紙の長さが 60.1mm 以上の用紙に印刷する場合は、紙面予備吐を行います。
用紙の長さが 60.0mm 以下の用紙に印刷する場合は、紙面予備吐を行いません。

〔あり〕 すべての用紙に対して紙面予備吐を行います。

〔なし〕 紙面予備吐を行いません。

〔キー操作音〕

プリンターのブザー音のあり / なしを設定します。
初期設定は、ブザー音〔あり〕（チェックマークあり）です。

〔低室温時印刷モード〕

低室温時印刷モードを固定に設定します。
本プリンターは、室温 13 度未満で使用している場合、自動的に紙面予備吐の量を通常よりも増やして印刷します。そのため、室温が変動しやすい場所に設置されていると、印刷時の室温によっては自動的にモードが切り替わり、印刷品位にばらつきがでます。
印刷品位を一定に保ちたい場合は設定してください。
初期設定は、設定オフの状態（チェックマークなし）です。
設定をオンするとインクを多く消費するため、必要な場合のみご使用ください。

〔濃度ムラ軽減モード〕

印刷ムラを少なくすることができます。
初期設定は、設定オフの状態（チェックマークなし）です。
設定をオンすると、印刷を開始するまでに時間がかかったり、印刷速度が遅くなったりします。

〔用紙汚れ軽減モード〕

用紙汚れを軽減します。
チェックマークを入れてから、〔モード 1〕または〔モード 2〕を選びます。
はじめは、〔モード 1〕を設定し、それでも症状が改善されない場合は〔モード 2〕を設定してください。
初期設定は、設定オフの状態（チェックマークなし）です。
設定をオンすると、印刷データによっては印刷結果がぼやけたり、色ずれが見られたりすることがあります。

[オートクリーニングモード 2]

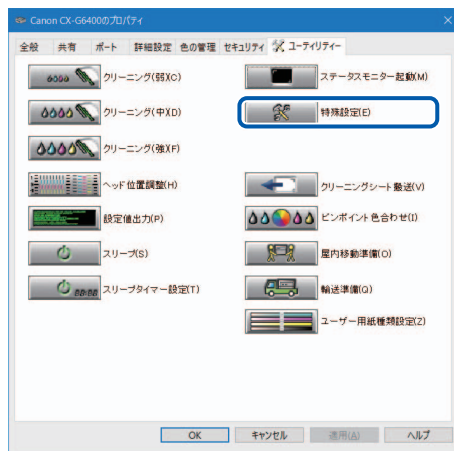
大量に印刷するときや紙粉の多い用紙を印刷するときに設定することをおすすめします。
ただし、ご使用の環境や印刷するデータによっては通常（チェックマークなし）より印刷時間が長くなる場合があります。
初期設定は、設定オフの状態（チェックマークなし）です。

重要

- 印刷中やエラーが発生している状態のときは、設定を変更できません。
- 設定には、本プリンターの管理者権限が必要です。
本プリンターの管理者権限を持たないユーザーが設定を進めると、「プリンター管理に対する権限がありません。詳しくはコンピューターの管理者にお問い合わせください。」というメッセージが表示されます。
詳しくは、「**本プリンターの管理者権限が必要な [ユーティリティ] シートの設定について (P.87)**」をご覧ください。

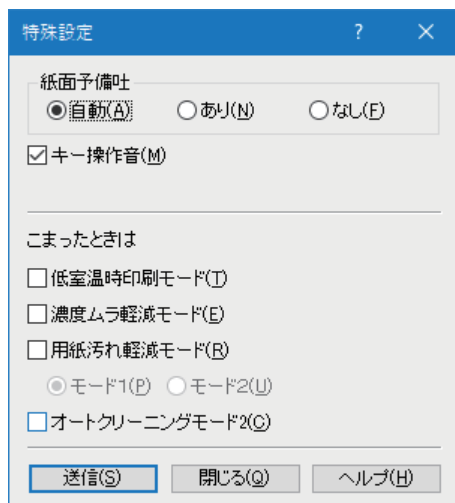
1 プリンターのプロパティ画面を表示します。(→ P.39)

2 [特殊設定] をクリックします。



[特殊設定] ダイアログボックスが表示されます。

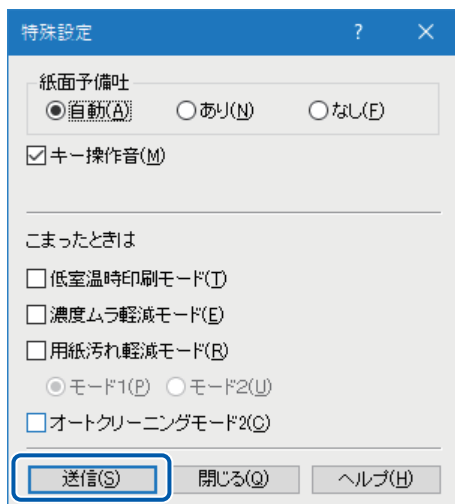
3 利用する特殊設定のチェックボックスにチェックマークを入れます。



メモ

- ・ プリンターと通信できない状態（オフラインの状態）では、お使いのコンピュータで最後に取得した内容が表示されます。

4 [送信] をクリックします。

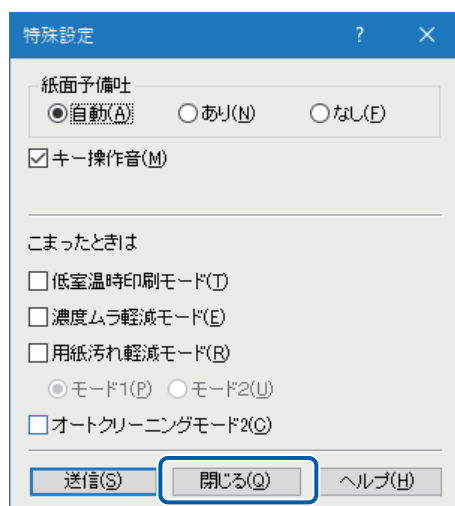


確認のメッセージダイアログボックスが表示されます。

5 [はい] をクリックします。

設定した内容がプリンターへ送信されます。

6 [閉じる] をクリックします。



インクの使用量を変更して印刷する

印刷に使用するインクの量を変更して印刷します。

カラーバランスや濃度などの色設定の設定範囲を超えて、全体的な濃淡を調整できます。

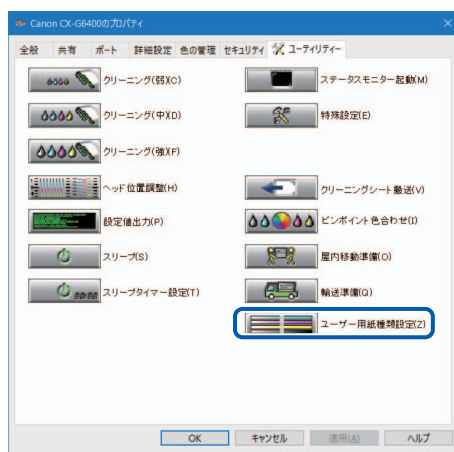
インクの使用量を変更して印刷するときは、あらかじめ、インクの使用量を設定した新しい用紙種類を登録する必要があります。

重要

- 用紙種類は 10 種類まで登録できます。
- あらかじめ登録されている用紙種類（マットコート紙、光沢紙、インクジェットはがき、封筒、プラスチックカード）には、変更や登録ができません。
- 設定には、本プリンターの管理者権限が必要です。
本プリンターの管理者権限を持たないユーザーが設定を進めると、「プリンター管理に対する権限がありません。詳しくはコンピューターの管理者にお問い合わせください。」というメッセージが表示されます。
詳しくは、「[本プリンターの管理者権限が必要な \[ユーティリティー\] シートの設定について \(P.87\)](#)」をご覧ください。
- **インクの使用量を増やして印刷するとき**
通常よりもインクを多く使用します。そのため、インクの乾燥に時間がかかったり、搬送部を汚したりすることがあります。
 - インクが乾くまで印刷面に触れないでください。
 - 印刷した用紙が汚れる場合は、搬送部を清掃してください。

1 プリンターのプロパティ画面を表示します。(→ P.39)

2 [ユーザー用紙種類設定] をクリックします。



[ユーザー用紙種類設定] ダイアログボックスが表示されます。

3 [用紙種類一覧] から、適用する印刷プロファイルの用紙種類を選びます。

次の5種類から選びます。

マットコート紙、光沢紙、インクジェットはがき、封筒、プラスチックカード



Chapter 3 プリンタードライバーの使いかた

4 新しい用紙種類の情報を入力します。

ユーザー用紙種類設定

インクの使用量を変更した用紙の種類を登録します。

用紙種類一覧(P)

項目名
マットコート紙
光沢紙
インクジェットはがき
封筒
プラスチェックカード

削除(D)

用紙種類名称(T)

用紙種類A

適用する印刷用プロファイル(P)

プラスチェックカード

インクの使用量(I)

登録(R)

閉じる(Q) ヘルプ(H)

名称	新しい用紙種類の名称を入力します。 半角、全角ともに 31 文字まで入力できます。
インクの使用量	中央が標準 (0) の位置となり、-5 ~ +5 の範囲で設定します。 右にスライドさせるほどインクの使用量を増やし、左にスライドさせるほどインクの使用量を減らします。 スライドバーを右側に設定する (インクの使用量を増やす) ときは、少しずつ調整してください。

5 [登録] をクリックします。

ユーザー用紙種類設定

インクの使用量を変更した用紙の種類を登録します。

用紙種類一覧(P)

項目名
マットコート紙
光沢紙
インクジェットはがき
封筒
プラスチェックカード

削除(D)

用紙種類名称(T)

用紙種類A

適用する印刷用プロファイル(P)

プラスチェックカード

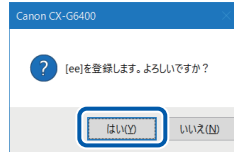
インクの使用量(I)

登録(R)

閉じる(Q) ヘルプ(H)

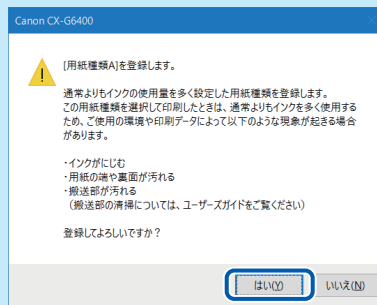
確認のメッセージが表示されます。

6 [はい] をクリックします。



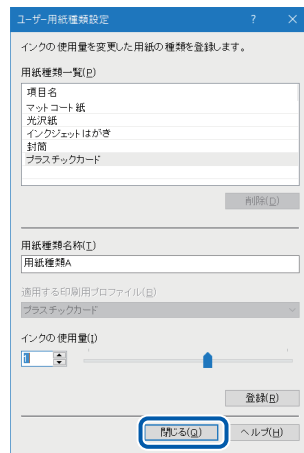
メモ

- ・インクの使用量を増やした用紙種類を登録する場合は、次のような確認のメッセージが表示されます。表示された内容を確認したあと、[はい] をクリックしてください。



[用紙種類一覧] に新しい用紙種類が登録されます。

7 [閉じる] をクリックします。



Chapter 4

ステータスマニターの使いかた

ステータスマニターの機能について説明します。

ステータスマニターを使用すると、プリンターの状態や印刷の状況を知ることができます。

ステータスマニターを表示する	113
ステータスマニターを利用する	117

ステータスマニターを表示する

ステータスマニターの起動のしかた、表示のしかたを説明します。

ステータスマニターを起動する

ステータスマニターを起動します。

メモ

- ステータスマニターは、印刷が開始されたときに自動的に起動し、表示される設定になっています。
- ステータスマニターは、メニューの設定によって Windows を起動したときに自動的に起動させることもできます。
- 起動したステータスマニターのウィンドウは、通常はタスクバーやタスクトレイに入れ、エラーなどが発生した場合にウィンドウを表示させることもできます。

- 1 プリンタードライバーの設定画面を表示します。(→ P.37)
- 2 [ユーティリティ] タブをクリックし、[ステータスマニター起動] をクリックします。



Chapter 4 ステータスマニターの使いかた

ステータスマニターが起動します。



ステータスマニターの起動と表示方法

ステータスマニターの起動と表示方法を説明します。

■ ステータスマニターの起動のしかた

起動のしかたは、次のいずれかに設定できます。

[印刷中に起動]

印刷を開始したときに、ステータスマニターが自動的に起動して表示されます。
ステータスマニターは、印刷が終わると自動的に閉じます。(初期状態の設定)

[Windows と同時に起動]

Windows を起動したときに、ステータスマニターが自動的に起動します。

1 「起動」をクリックしてプルダウンメニューを開き、起動のしかたを選びます。

「印刷中に起動」または「Windows と同時に起動」をクリックします。
設定された項目の先頭に「●」が付きます。



メモ

• 印刷時の自動起動を無効化する

印刷を開始したときに、ステータスマニターが自動的に起動しないように設定したいときは、
「起動」メニューの「印刷時の自動起動を無効化する」にチェックマークを入れます。

- 「印刷中に起動」と「印刷時の自動起動を無効化する」の両方が選ばれている場合、「印刷時の自動起動を無効化する」が優先されます。
- 本プリンターの管理者（本プリンターのドライバーをインストールしたユーザー）権限を持たないユーザーは「印刷時の自動起動を無効化する」の設定を変更できません。
- ステータスマニターを表示したいときは、プリンタードライバーのユーティリティシートから「ステータスマニター起動」を実行してください。（→ P.113）

■ 表示のしかた

表示のしかたは、次のいずれかに設定できます。

【ポップアップして起動】

ステータスマニターのウィンドウを画面に表示します。（初期状態の設定）

【最小化で起動】

起動したステータスマニターのウィンドウを、最小化してタスクバーに収納します。

【タスクトレイに入れて起動】

起動したステータスマニターを、タスクトレイの中にアイコン化された状態で表示します。

1 【表示】をクリックしてプルダウンメニューを開き、表示のしかたを選びます。

【ポップアップして起動】、【最小化で起動】または【タスクトレイに入れて起動】をクリックします。

設定された項目の先頭に「●」が付きます。



メモ

- ・【常に手前に表示】にチェックマークを入れると、ステータスマニターのウィンドウは半透明に表示され、起動したステータスマニターの画面を常に手前に表示することができます。
- ・【最小化で起動】または【タスクトレイに入れて起動】に設定しても、プリンターにエラーが発生すると自動的にポップアップし、メッセージを表示します。ポップアップされたウィンドウの最小化ボタンをクリックすると、再びタスクバーに収納できます。

ステータスモニターを利用する

ステータスモニターでは、現在の印刷状況を確認できるほか、プリンターの状態やインクの消費状態、メンテナンスカートリッジのインク回収量などを確認できます。



[1] プリンター状態のイメージ (→ P.119)

現在のプリンターの状態をプレビュー表示します。

[2] 印刷状況 (→ P.118)

現在の印刷状況を数値とインジケーターで表示します。

[3] 印刷中止 (→ P.118)

印刷を中止します。

[4] クリーニング

プリンターのポーズキーを押して一時停止しているときのみ有効になります。

[5] ステータス情報 (→ P.119)

現在のプリンターの状態を知らせるメッセージを表示します。

[6] 詳細なステータス表示 (→ P.119)

プリンターの状態を詳しく説明する別ウィンドウを開きます。

[7] インク情報 (→ P.152)

インクタンクの消費状況を表示します。

Chapter 4 ステータスマニターの使いかた

[8] メンテナンスカートリッジ情報 (→ P.158)

メンテナンスカートリッジ内のインク回収量を表示します。

■ 印刷状況を見る

印刷の進行状況を確認できます。



[ページ数]

印刷を指定した原稿のページ数が表示されます。

[印刷部数]

指定した部数の印刷の進行状況が表示されます。例えば、3 ページ原稿を 10 部ずつ印刷する設定を行った場合、1 ページ目を印刷する間は「0001/0010」～「0010/0010」と順に表示されます。プログレスバーは、ページごとの部数の処理状況を表しています。

[印刷総枚数]

指定した印刷総枚数が表示されます。

[印刷中止]

印刷を途中で中止する場合にクリックします。現在の印刷を行った後、中止します。

メモ

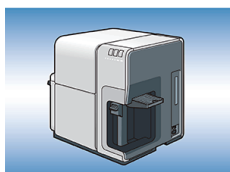
- ・ [印刷中止] をクリックしても印刷が中止されない場合は、プリンターの電源をオフにしてください。

■ ステータス情報を見る

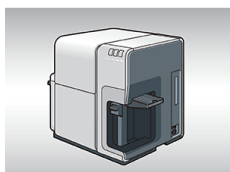
プリンターの状態を確認できます。



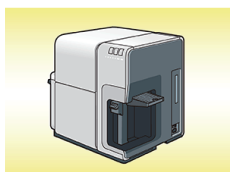
現在のプリンターの状態を 4 つのイメージで表示します。



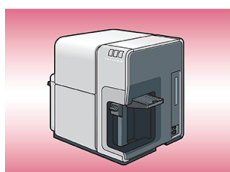
オンラインの状態であることを示します。(背景はブルー)
印刷を行うことができます。



オフライン状態であることを示します。(背景はグレー)



警告が発生していることを示します。(背景はイエロー)
[ステータス情報] に警告メッセージが表示されますが、印刷を続けることができます。必要に応じて対処を行ってください。



エラーが発生していることを示します。(背景はレッド)
[ステータス情報] にエラーメッセージが表示され、印刷を行うことができません。必要な対処を行ってください。

Chapter 4 ステータスマニターの使いかた

メモ

- ・ステータスマニターが最小化されている場合、またはタスクトレイに入っている場合は、エラーが発生した時点でステータスマニターのウィンドウが表示されます。

ステータス情報は、4つのアイコンとメッセージで現在のプリンターの状態が表示されます。



インフォメーション

プリンターに関する情報が表示されます。メッセージ内容を確認してください。



警告メッセージ

警告が発生しています。警告の内容をメッセージで確認してください。

この場合、印刷を行うことはできます。



オペレーターコールエラー

お客様の操作が必要なエラーが発生しています。

エラー内容をメッセージで確認し、必要な対処を行ってください。



サービスマンコールエラー

お客様の操作では復帰不可能なエラーが発生しています。

電源をオフにしてください。再度、電源をオンにしてもエラーが発生する場合は、エラー番号（4桁の数字）を控えてご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。

メモ

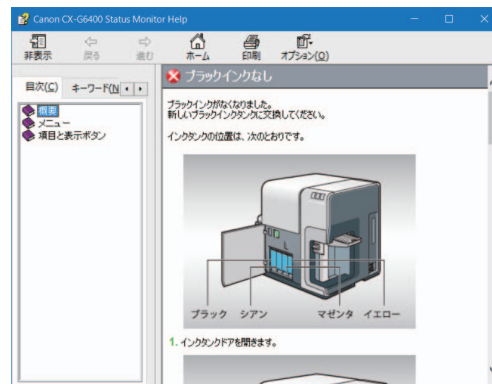
- ・複数のエラーが同時に発生した場合は、重要度の高いエラーから順に「ステータス情報」に表示されます。

ステータス情報に表示されたメッセージについて、さらに詳しく知りたい場合は、次の手順で説明ウィンドウを表示して確認することができます。

- 1 説明を見るメッセージを選び、[選択したステータスの詳細を表示] をクリックします。



説明ウィンドウが開き、メッセージの説明と対処方法を確認できます。



メモ

- ・ [ステータス情報] の項目をダブルクリックしても、同様に説明ウィンドウを表示できます。

Chapter 5

メンテナンスのしかた

プリンターをいつもよい状態でお使いいただくためのメンテナンスについて説明します。

プリントヘッドをクリーニングする	123
プリントヘッド位置調整を行う	126
詳細なプリントヘッド位置調整を行う	137
設定値を確認する	144
インクタンクの交換	146
メンテナンスカートリッジの交換	154
プリンターの清掃	159
最新のソフトウェアを入手する	167

プリントヘッドをクリーニングする

印刷結果がかすれている場合は、プリントヘッドにほこりや紙粉が付着しノズルがつまっていることが考えられます。ノズルがつまったときはクリーニングを行ってください。

印刷結果の状態に合わせて、クリーニング（弱）、クリーニング（中）、クリーニング（強）のいずれかを選びます。

クリーニング（弱）	印刷のかすれが発生したときに行ってください。
クリーニング（中）	クリーニング（弱）を行っても印刷のかすれが発生するときに行ってください。
クリーニング（強）	クリーニング（中）を行っても印刷のかすれが発生するときに行ってください。

重要

- ・ クリーニング中は、その他の動作を行わないでください。
- ・ 印刷中やエラーが発生している状態のときは、クリーニングはできません。
- ・ クリーニングによって状況が改善されない場合は、別の原因が考えられます。ご購入の販売店やサービス店、お客さま相談センターにお問い合わせください。
- ・ クリーニングは、インクを消費しますので、必要な場合のみ行ってください。
- ・ プリンターを長期間使用しなかった場合、ノズルがつまることがあります。ノズルがつまることを防ぐために、定期的に印刷することをおすすめします。

クリーニングを行う

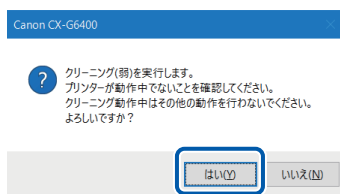
プリンタードライバーの「ユーティリティ」シートからクリーニングを行います。

- 1 プリンタードライバーの設定画面を表示します。(→ P.37)
- 2 「ユーティリティ」タブをクリックし、「クリーニング(弱)」、「クリーニング(中)」、「クリーニング(強)」のいずれかを選びます。



確認のメッセージが表示されます。

- 3 表示された内容を確認して、「はい」をクリックします。



クリーニングを開始します。

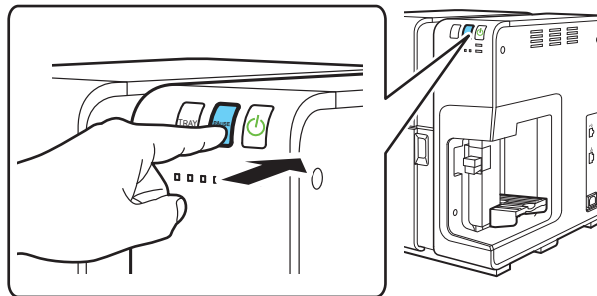
印刷中にクリーニングを行う

印刷を一時停止させてクリーニングを行うことができます。

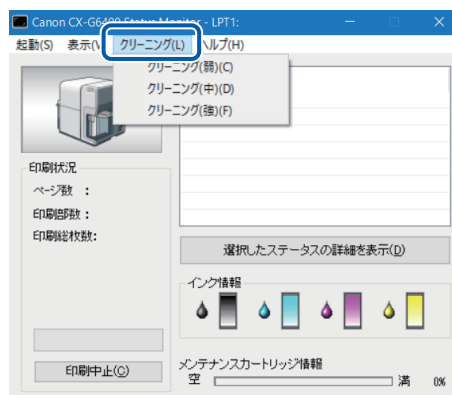
重要

- 一時停止中は、[ユーティリティ]シートを使用することができません。

1 ポーズキーを押します。



2 ステータス 모니터の[クリーニング]メニューから[クリーニング(弱)]、[クリーニング(中)]、[クリーニング(強)]のいずれかを選びます。



クリーニングを開始します。

プリントヘッド位置調整を行う

印刷結果に色ずれが見られるなどの場合は、プリントヘッド位置を調整します。

プリントヘッド位置の調整は、調整パターンを印刷し、パターンを見ながら設定値を入力して行います。

重要

- ・ プリントヘッドを調整するときは、実際の印刷に使用する用紙を使って調整してください。
- ・ 印刷パターンは、用紙長さによって印刷枚数が異なります。
 - 用紙長さ 130mm 以上（はがきなど）のとき 1 枚
 - 用紙長さ 130mm 未満（名刺など）のとき 2 枚
- ・ プリンターにセットしている用紙サイズにより調整パターンが変化しますが、調整方法は同じです。
- ・ 印刷中やエラーが発生している状態のときは、ヘッド位置調整はできません。
- ・ 設定には、本プリンターの管理者権限が必要です。

本プリンターの管理者権限を持たないユーザーが設定を進めると、「プリンター管理に対する権限がありません。詳しくはコンピューターの管理者にお問い合わせください。」というメッセージが表示されます。詳しくは、「**本プリンターの管理者権限が必要な [ユーティリティ] シートの設定について (P.87)**」をご覧ください。

1 プリンターに用紙がセットされていることを確認します。

プリントヘッドを調整するときは、実際の印刷に使用する用紙を使って調整してください。

2 プリンターのプロパティ画面を表示します。(→ P.39)

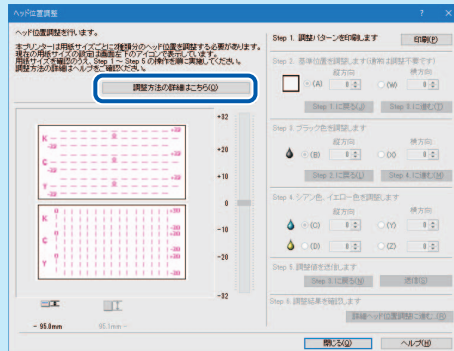
3 [ユーティリティ] タブをクリックし、[ヘッド位置調整] をクリックします。



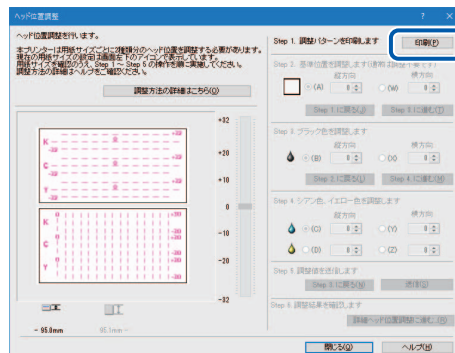
[ヘッド位置調整] ダイアログボックスが表示されます。

メモ

- ・ [ヘッド位置調整] ダイアログボックスの [調整方法の詳細はこちら] をクリックすると、調整方法に関するヘルプ画面を表示します。

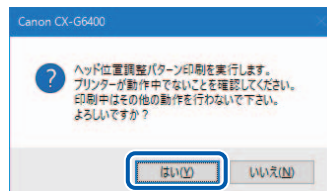


- 4 プリンターが動作中でないことを確認し、Step 1 調整パターンの印刷を行います。
[印刷] をクリックします。



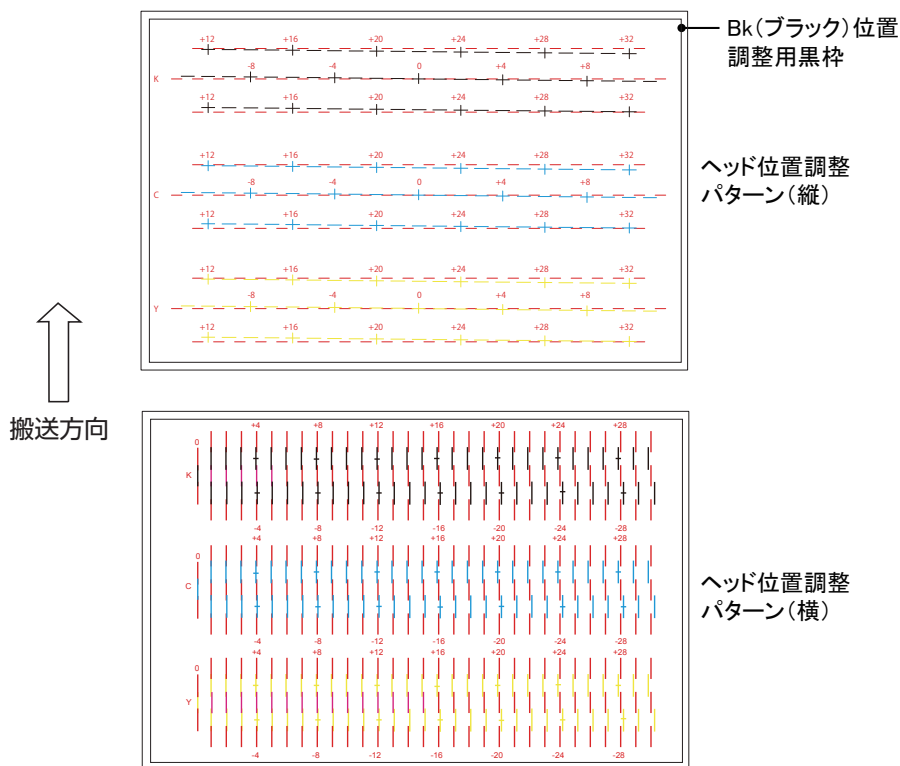
確認のメッセージが表示されます。

- 5 表示された内容を確認して、[はい] をクリックします。



Chapter 5 メンテナンスのしかた

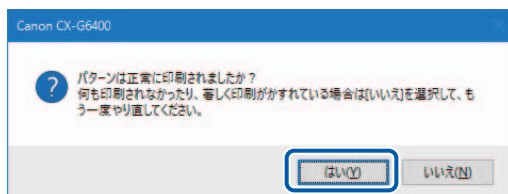
名刺の場合は 2 枚、はがきの場合は 1 枚印刷されます。



確認のメッセージが表示されます。

6 調整パターンが正常に印刷されたときは、[はい] をクリックします。

[いいえ] を選ぶと、再度、調整パターンを印刷します。



7 Step 2. 基準位置を確認します。

基準位置は、ヘッド位置調整パターンの外周に描かれた枠線で確認できます。

通常は用紙の上端から 1.5mm、左端から 2mm の位置にこの枠線が描かれます。

通常は、基準位置を調整する必要はありませんが、著しくずれている場合は以下の手順にて調整してください。

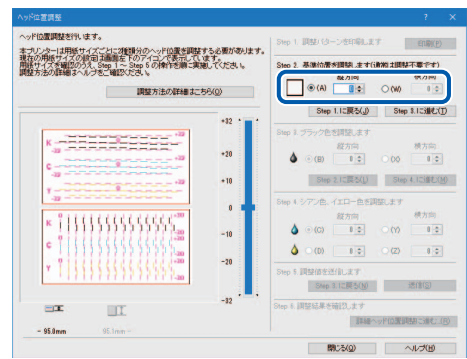
■ 基準位置の調整

・ 縦方向の調整

K (ブラック) 基準位置調整用黒枠が上寄りになっている場合は数値をマイナス (-) に、下寄りになっている場合は数値をプラス (+) にします。[縦方向] の [A] (ブラック) をクリックし、中央のスライダーをドラッグして数値を増減します。

・ 横方向の調整

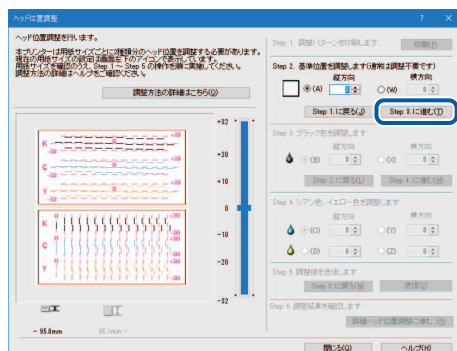
K (ブラック) 基準位置調整用黒枠が左寄りになっている場合は数値をプラス (+) に、右寄りになっている場合は数値をマイナス (-) にします。[横方向] の [W] (ブラック) をクリックし、中央のスライダーをドラッグして数値を増減します。



📖 メモ

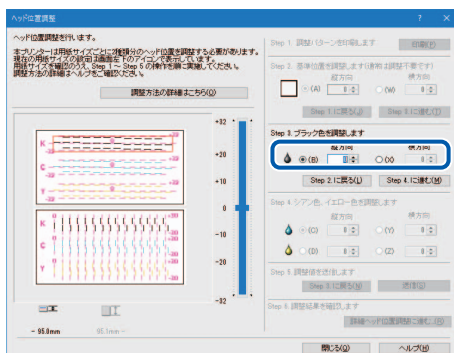
- ・ 入力ボックスをクリックし、キーボードから数値を入力することもできます。
- ・ ▲、▼ ボタンをクリックすると、現在の数値は 1 ずつ増減します。
- ・ 数値を 1 増減させると、黒枠は上下左右に 0.0212mm 移動します。
- ・ 調整範囲は縦 [-32 ~ +32]、横 [-30 ~ +30] ですが、現在の設定状態によっては、すべての範囲から選ばない場合があります。スライダーの目盛りに表示される ▲、▼ の間で設定してください。

8 「Step 3. に進む」をクリックします。



9 Step 3. ブラック色の調整を行います。

調整パターンの [K] (ブラック) の (B) 縦方向、(X) 横方向を確認して、それぞれマゼンタの線と重なっている数値を読み取り、調整値を入力します。



メモ

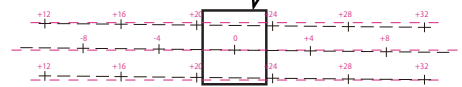
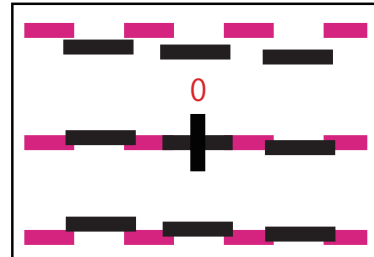
- ・ ラジオボタンをクリックすると、調整パターンで確認する位置が赤枠で示されます。
- ・ Step 2. 基準位置の調整からやりなおしたい場合は、[Step2. に戻る] をクリックします。

・ 縦方向の調整

ヘッド位置調整パターンのマゼンタの線とブラックの線が最もなめらかに（段差がなく）つながって見える線の数値を読みとります。

例えば、右のような場合は、調整値が「0」になります。

Step 3 の [縦方向] の (B) のラジオボタンをクリックしたあと、調整値を入力します

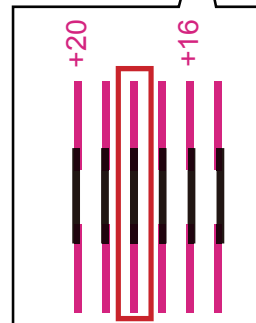
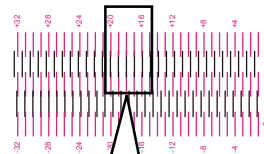


・ 横方向の調整

ヘッド位置調整パターンのマゼンタの線とブラックの線が最もなめらかに（段差がなく）つながって見える線の数値を読みとります。

例えば、右のような場合は、調整値が「+18」になります。

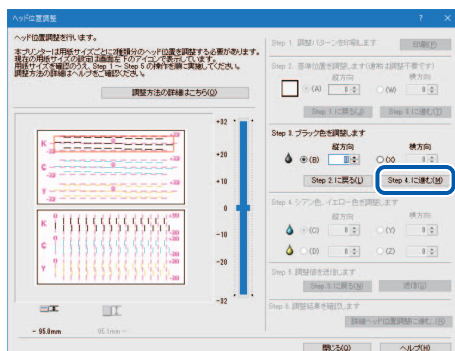
Step 3 の [横方向] の (X) のラジオボタンをクリックしたあと、調整値を入力します。



📖 メモ

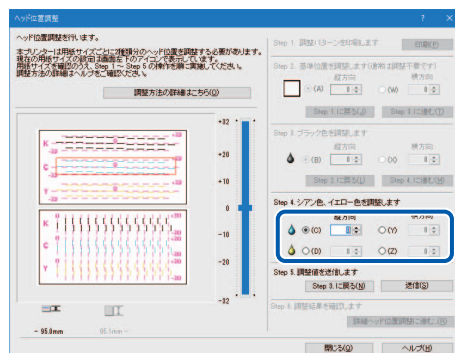
- ・ 、 ボタンをクリックすると、現在の数値は 1 ずつ増減します。
- ・ 調整範囲は縦 [-32 ~ +32]、横 [-30 ~ +30] ですが、現在の設定状態によっては、すべての範囲から選べない場合があります。スライダーの目盛りに表示される ▲、▼ の間で設定してください。

10 数値を入力したら [Step 4. に進む] をクリックします。



11 Step 4. シアン色、イエロー色の調整を行います。

調整パターンの [C] (シアン)、[Y] (イエロー) の (C) (D) 縦方向、(Y) (Z) 横方向を確認して、それぞれマゼンタの線と重なっている数値を読み取り、調整値を入力します。



メモ

- ・ ラジオボタンをクリックすると、調整パターンで確認する位置が赤枠で示されます。
- ・ Step 3. ブラック色の調整からやりなおしたい場合は、[Step 3. に戻る] をクリックします。

12 シアン、イエローのヘッド位置を調整します。

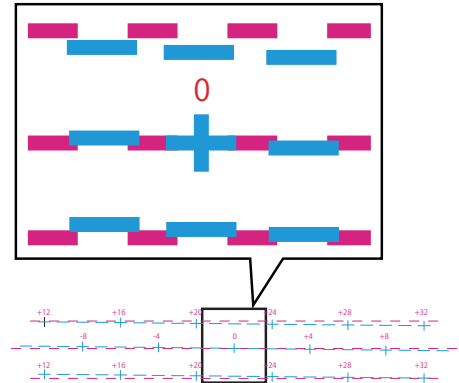
・ 縦方向の調整

シアン、イエローの各色について、それぞれヘッド位置調整パターンのマゼンタの線と各色の線が最もなめらかに（段差がなく）つながって見える線の数値を読みとります。

例えば、右のような場合は、シアンの調整値が「0」になります。

Step 4 の [縦方向] の (C) をチェックして調整値を入力します。

同様の手順でイエローの [縦方向] (D) の調整値を入力します。



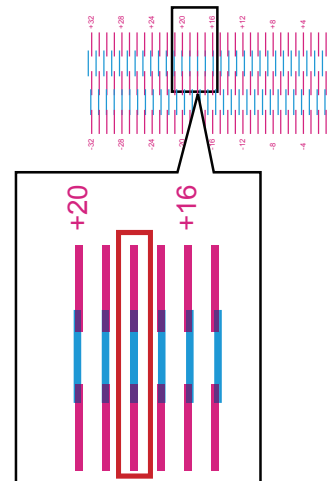
・ 横方向の調整

シアン、イエローの各色について、それぞれヘッド位置調整パターンのマゼンタの線と各色の線が最もなめらかに（段差がなく）つながって見える線の数値を読みとります。

例えば、右のような場合は、調整値が「+18」になります。

Step 4 の [横方向] の (Y) をチェックして調整値を入力します。

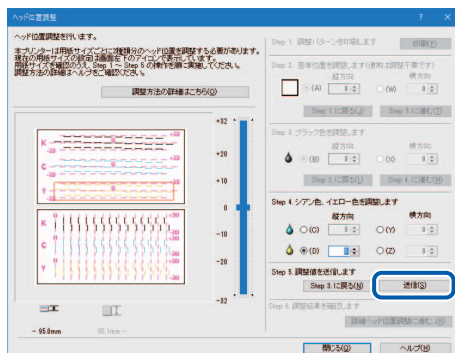
同様の手順でイエローの [横方向] (Z) の調整値を入力します。



📖 メモ

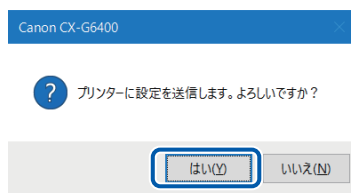
- ・ 、 ボタンをクリックすると、現在の数値は 1 ずつ増減します。
- ・ 調整範囲は縦 [-32 ~ +32]、横 [-30 ~ +30] ですが、現在の設定状態によっては、すべての範囲から選べない場合があります。スライダーの目盛りに表示される ▲、▼の間で設定してください。

13 入力が終わったら、「送信」をクリックします。



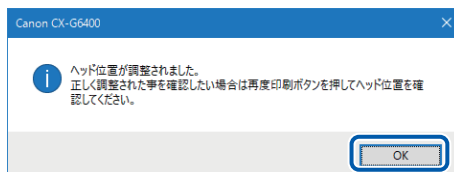
確認のメッセージが表示されます。

14 「はい」をクリックします。

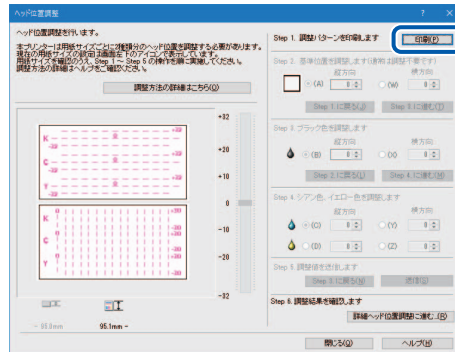


プリンターに調整値が送信されて、プリントヘッド位置が調整されます。

15 「OK」をクリックします。



- 16** 再度「印刷」をクリックしてヘッド位置調整パターンを印刷し、ヘッド位置が正しく調整されたことを確認します。



印刷された調整パターンを見て、各色の「0」の位置の線がなめらかにつながっていることを確認します。

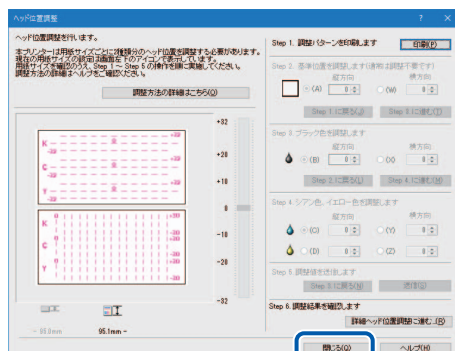
線がずれて見える場合は、再度 Step 1 から調整を行ってください。

さらに詳細な設定を行いたい場合は、Step6「詳細ヘッド位置調整に進む」をクリックします。詳しくは、「[詳細なプリントヘッド位置調整を行う \(P.137\)](#)」をご覧ください。

メモ

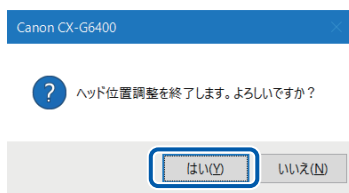
- ・ 詳細ヘッド位置調整は、名刺およびカードサイズの手紙では設定できません。

17 ヘッド位置調整が終了したら、「閉じる」をクリックします。



確認のメッセージが表示されます。

18 「はい」をクリックします。



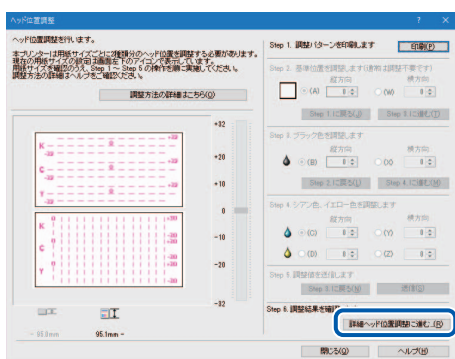
詳細なプリントヘッド位置調整を行う

通常のプリントヘッドの位置調整を行っても、印刷結果に色ずれが見られる場合は、「詳細ヘッド位置調整」を行います。

メモ

- ・ 詳細ヘッド位置調整は、名刺およびカードサイズの用紙では設定できません。

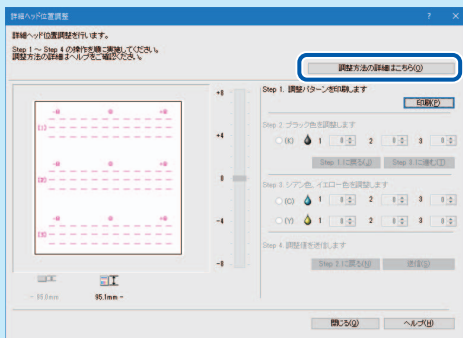
1 Step 6 [詳細ヘッド位置調整へ進む] をクリックします。



[詳細ヘッド位置調整] ダイアログボックスが表示されます。

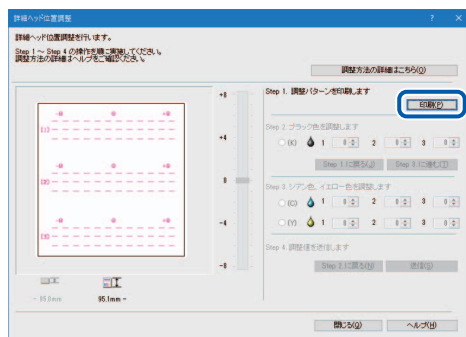
メモ

- ・ [ヘッド位置調整] ダイアログボックスの [調整方法の詳細はこちら] をクリックすると、調整方法に関するヘルプ画面を表示します。



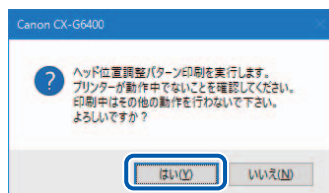
Chapter 5 メンテナンスのしかた

2 プリンターが動作中でないことを確認し、[印刷]をクリックします。



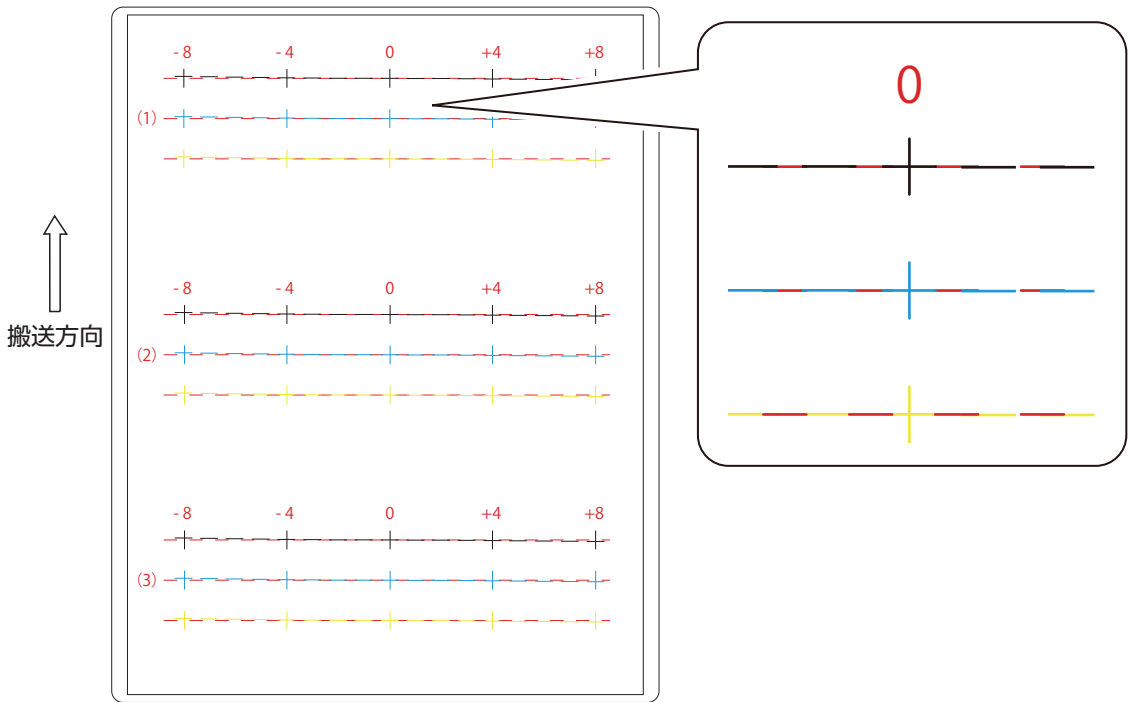
確認のメッセージが表示されます。

3 [はい] をクリックします。



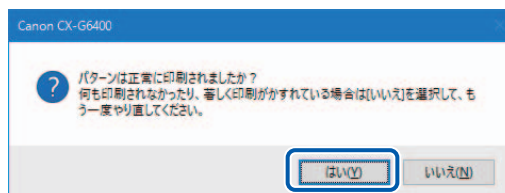
調整パターンが印刷されて、確認のメッセージが表示されます。

■ 詳細ヘッド位置調整パターン

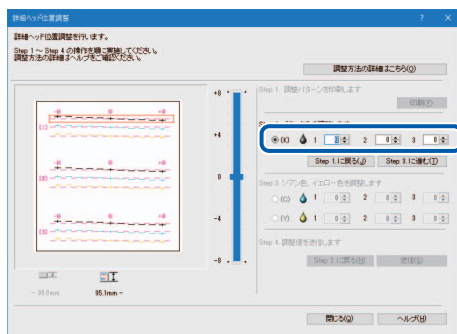


4 調整パターンが正常に印刷されたときは、[はい] をクリックします。

[いいえ] を選ぶと、再度、調整パターンを印刷します。



5 Step 2 ブラック色の調整を行います。

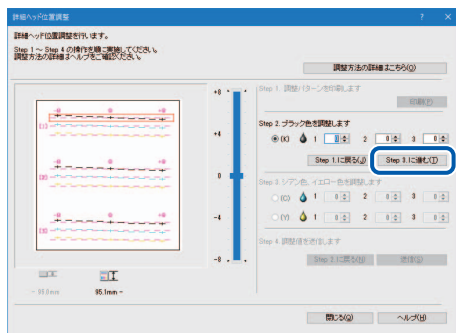


調整パターンの[K]（ブラック）の（１）、（２）、（３）を確認して、それぞれマゼンタ色の線と重なっている数値を読み取り、調整値を入力します。

メモ

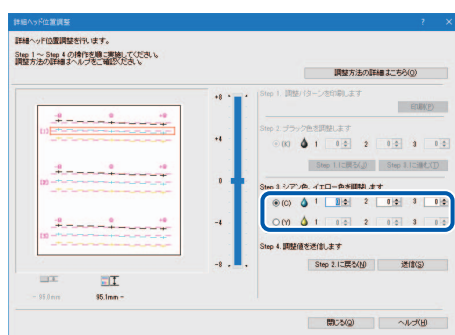
- ・ ラジオボタンをクリックすると、調整パターンで確認する位置が赤枠で示されます。
- ・ Step 1. 調整パターンの印刷からやりなおしたい場合は、[Step1. に戻る] をクリックします。

6 数値を入力したら [Step 3. に進む] をクリックします。



7 Step 3. シアン色、イエロー色の調整を行います。

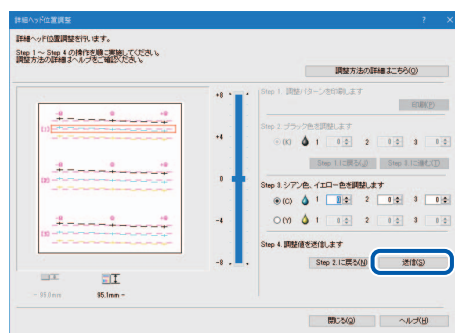
調整パターンのシアンの(1)、(2)、(3)およびイエローの(1)、(2)、(3)を確認して、それぞれマゼンタ色の線と重なっている数値を読み取り、調整値を入力します。



メモ

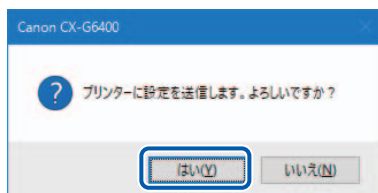
- ・ ラジオボタンをクリックすると、調整パターンで確認する位置が赤枠で示されます。
- ・ Step 2. ブラック色の調整からやりなおしたい場合は、[Step 2. に戻る] をクリックします。

8 入力が終わったら [送信] をクリックします。



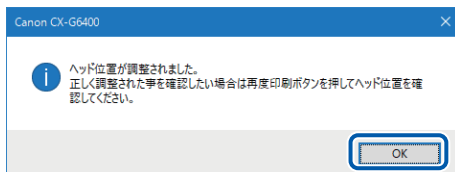
確認のメッセージが表示されます。

9 「はい」をクリックします。

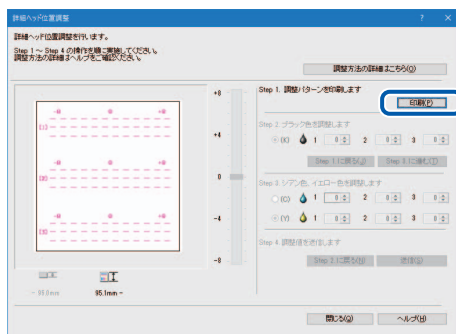


調整値がプリンターへ送信されて、ヘッド位置が調整されます。

10 「OK」をクリックします。



11 再度「印刷」をクリックして詳細ヘッド位置調整パターンを印刷し、ヘッド位置が正しく調整されたことを確認します。



印刷された調整パターンを見て、各色の「0」の位置の線がなめらかにつながっている場合は調整完了です。

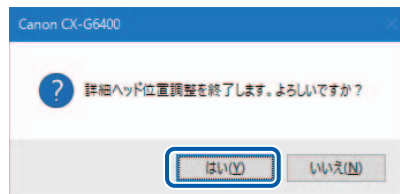
線がずれて見える場合は、再度 Step 1 から調整を行ってください。

12 「閉じる」をクリックします。



確認のメッセージが表示されます。

13 「はい」をクリックします。



設定値を確認する

本プリンターに現在設定されている情報を出力します。
出力先は、プリンターとファイル（*.txt）のいずれかを選択できます。

重要

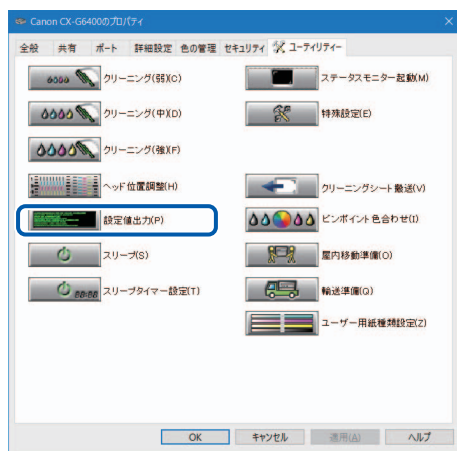
- 印刷中やエラーが発生している状態のときは、設定値印刷はできません。

- 1 プリンターへ出力するときは、プリンターに用紙がセットされていることを確認します。
名刺サイズより大きい用紙をプリンターにセットしてください。

メモ

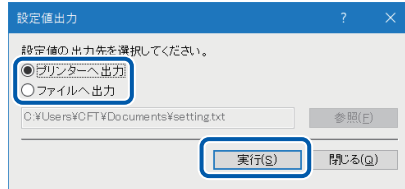
- 用紙長さによって印刷枚数が異なります。
例）はがきのとき 1 枚、名刺のとき 2 枚
- 名刺サイズより小さい用紙を使用すると、印刷結果が欠けたり、印刷されない場合があります。

- 2 プリンタードライバーの設定画面を表示します。（→ P.37）
- 3 [ユーティリティ] タブをクリックし、[設定値出力] をクリックします。



確認のメッセージが表示されます。

4 「プリンターへ出力」または「ファイルへ出力」のいずれかを選択して、「実行」をクリックします。



現在、プリンターに設定している値が印刷されます。

■ 設定値の見かた

CX-G6400		
Printer Serial Number	No.XXXXX	プリンター本体のシリアル番号
Firmware ROM Version	Ver.00.XX	プリンターソフトウェアのバージョン
Date and Time(dd/mm/yyyy)	dd/MM/20XX XX:XX	印刷日時
Total Print Count	XXXX sheets	累積印刷枚数
Total Print Count(Plastic)	XXX sheets	プラスチックカードの累積印刷枚数
Printhead Position Adjustment-V(Long Paper)		各色(BkCMY)ヘッドの縦レジ調整
K	X dot	
C	X dot	
M	X dot	
Y	X dot	
Printhead Position Adjustment-H(Long Paper)		各色(BkCMY)ヘッドの横レジ調整
K	X dot	
C	X dot	
M	X dot	
Y	X dot	
Printhead Position Adjustment-V(Short Paper)		各色(BkCMY)ヘッドの縦レジ調整
K	X dot	
C	X dot	
M	X dot	
Y	X dot	
Printhead Position Adjustment-H(Short Paper)		各色(BkCMY)ヘッドの横レジ調整
K	X dot	
C	X dot	
M	X dot	
Y	X dot	
Ink Pre-fire on the paper	XXX	紙面予備吐のAuto/ON/OFF
AIS Mode	OFF	AISモードOFF
Key Tone	XXX	キー操作音のON/OFF
Low Temperature Mode	XXX	低室温時印刷モードのON/OFF
Prevent Unevenness	XXX	濃度ムラ軽減モードのON/OFF
Stain Reduction	XXX	用紙汚れ軽減モードのON/OFF
Auto Cleaning Mode2	XXX	オートクリーニングモード2のON/OFF
Sleep Timer Setting	XXX min	スリープタイマー設定時間
Power Off Timer Setting	XXX min	オフタイマー設定時間
Ethernet Information		
Use DHCP	XXX	DHCP設定
Mac Address	XX-XX-XX-XX-XX-XX	マックアドレス設定値
IP Address	XXX.XXX.XXX.XXX	IPアドレス設定値
Subnet Mask	XXX.XXX.XXX.XXX	サブネットマスク設定値
Default Gateway	XXX.XXX.XXX.XXX	デフォルト ゲートウェイ設定値
Ink Level Detection Mode		
Black Ink Tank	XXXXXX	各色(BkCMY)インクタンクのインク残量検知機能の有効/無効
Cyan Ink Tank	XXXXXX	
Magenta Ink Tank	XXXXXX	
Yellow Ink Tank	XXXXXX	

メモ

- 「累積印刷枚数」および「プラスチックカードの累積印刷枚数」では、現在までの印刷枚数を表示しています。

【累積印刷枚数】

印刷用紙長を名刺サイズ(55.0mm)で換算してカウントします。プラスチックカードの印刷用紙長は3倍して加算されてます。

【プラスチックカードの累積印刷枚数】

プラスチックカードの印刷用紙長をカードサイズ(54.0mm)で換算してカウントします。

インクタンクの交換

インクがなくなると、なくなった色のインクランプが点灯して、ステータスマニターに「インクなし」のエラーメッセージが表示されます。

ここでは、インクタンクを交換する方法とインクの状態を確認する方法を説明します。

インクタンクを交換する

インクがなくなったときは、次の手順でインクタンクを交換します。

注意

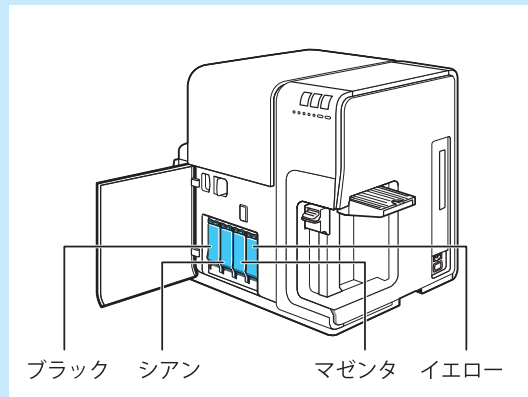
- 安全のために、インクタンクは子供の手が届かないところに保管をしてください。
- 間違えてインクをなめたり飲んだりした場合は、すぐ医師にご相談ください。

重要

- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されています。そのため、使用済みのインクタンク内には少量の使用できないインクが残ります。
- 最適な印刷品質を保つため、インクタンクは梱包箱に記載されている「取付期限」までに本製品に取り付けてください。また、開封後 6 か月以内に使い切ってください。
- インクタンクは、交換するとき以外は抜き差しをしないでください。部材の消耗を早める原因となります。
- インクタンクの交換は速やかに行ってください。また、インクタンクを取り外した状態で長時間放置しないでください。
- インクタンクは、変形する恐れがありますので、高温になる場所に長時間放置しないでください。
- インクタンクは、直射日光の当たらない場所に保管してください。

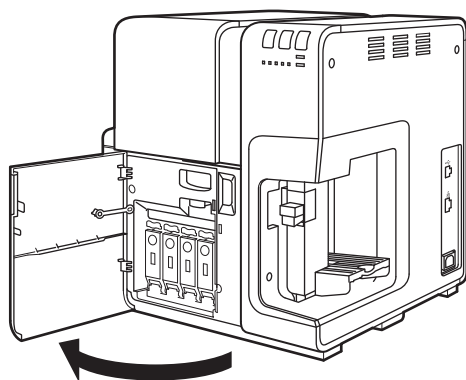
メモ

- 最適な印刷品質を保つため、インクタンクは本プリンター用のインクタンクを使用してください。
- 4色のインクタンクの位置は、次のとおりです。
セットする位置が違う場合は、インクタンクを差し込むことができません。無理にセットしないでください。

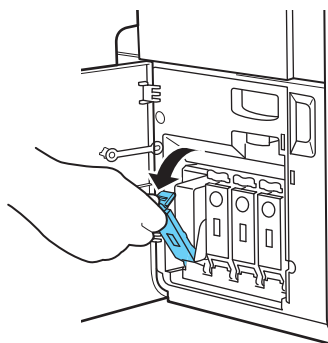


- 黒のみの文章を印刷したり、モノクロ印刷をするときにも、ブラック以外のインクが使われることがあります。また、本製品の性能を維持するために行うクリーニングでも、各色のインクが使われます。インクがなくなった場合は、すみやかに新しいインクタンクに交換してください。

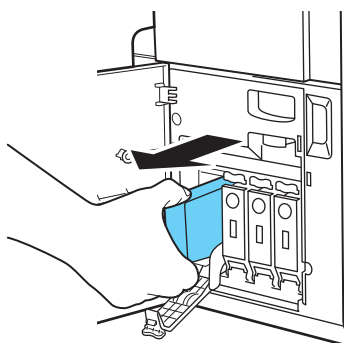
- 1** インクタンクドアを開きます。



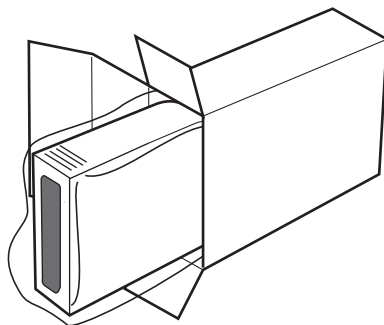
- 2** インクタンクカバーを開きます。



- 3** 空になったインクタンクを手前にゆっくり引き抜きます。

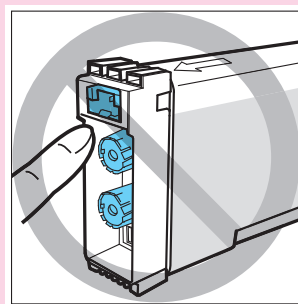


4 新しいインクタンクを取り出します。



重要

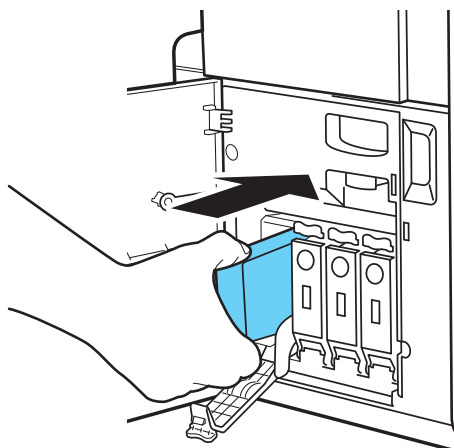
- ・ インク供給部や IC チップが入っている端子部には絶対に触れないでください。周辺の汚損、インクタンクの破損、または印刷不良の原因になります。



- ・ インクタンクを強い力で押さえたり、落としたりしないでください。インクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。
- ・ インクタンクを振らないでください。インクタンクを振ると、インクタンクを交換した直後に「インクなし」のエラーメッセージが表示される場合があります。その場合は、インクタンクをセットしなおしてください。

5 新しいインクタンクをセットします。

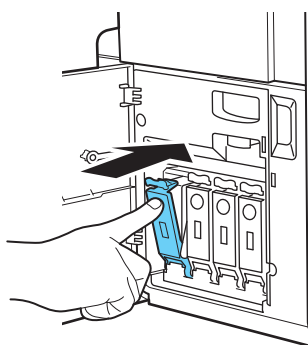
インクタンクを上下間違えないようにして、ゆっくりと奥まで差し込みます。



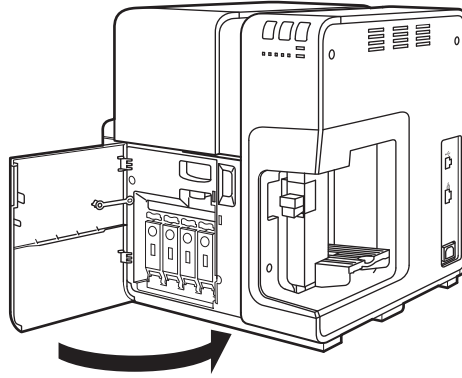
⚠ 注意

- ・ インクタンクの挿入部内には、針部があり危険です。絶対に内部に指を入れたりしないでください。

6 インクタンクカバーを閉じます。

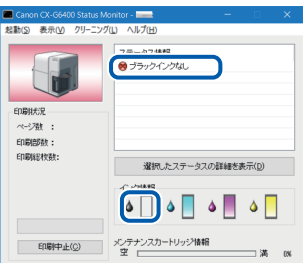
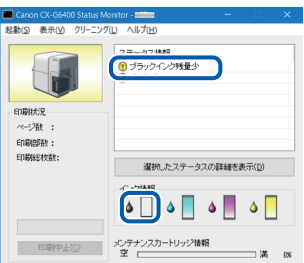


7 インクタンクドアを閉じます。



インクの状態を確認する

インクの状態は、インク警告ランプとステータスモニターのインク情報で確認することができます。

インク警告 ランプの表示	ステータスモニターの表示	状態
点灯 		- インクタンクの交換が必要な状態（インクなし） - インクタンクに異常がある状態
点滅 		インクが少なくなった状態 インク残量 約 20% （新しいインクタンクのご用意をおすすめします。）
消灯 		インクが十分にある状態

ステータスモニターの表示は、左から、ブラック（Bk）、シアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）を表しています。

メモ

- 新しいインクタンクの入手方法については、本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにお問い合わせください。

使用済みインクタンク回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクタンクの回収を推進しています。

この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。

つきましては、”キヤノンによる環境保全と資源の有効活用”の取り組みの主旨にご賛同いただける場合には、ご使用済みとなったインクタンクを次のいずれかの方法でご提供いただきますようお願いいたします。

- ・回収窓口へのお持ち込み

キヤノンマーケティングジャパンでは、ご販売店の協力の下、全国に回収窓口をご用意しております。

- ・回収専用箱での回収

インクタンクの使用量が多いお客様には、回収専用箱をご用意させていただいております。回収窓口の検索、および回収専用箱のご注文方法につきましては、キヤノンサポートページを参照してください。

キヤノンサポートページ canon.jp/recycle

なお、事情により回収にご協力いただけない場合には、使用済みインクタンクをビニール袋などに入れて、地域の条例に従い処分してください。

■ 使用済みカートリッジ回収によるベルマーク運動

キヤノンでは、使用済みカートリッジ回収を通じてベルマーク運動に参加しています。

ベルマーク参加校単位で使用済みインクタンクを回収していただき、その回収数量に応じた点数をキヤノンより提供するシステムです。

この活動を通じ、環境保全と資源の有効活用、さらに教育支援を行なうものです。

詳細につきましては、下記のキヤノンのホームページ上でご案内しています。

環境への取り組み canon.jp/ecology

メンテナンスカートリッジの交換

メンテナンスカートリッジが回収されたインクで満杯になると、メンテナンスカートリッジ警告ランプが点灯して、ステータスマニターに「メンテナンスカートリッジ満タンエラー」のメッセージが表示されます。

ここでは、メンテナンスカートリッジを交換する方法とメンテナンスカートリッジの状態を確認する方法を説明します。

メンテナンスカートリッジを交換する

⚠ 注意

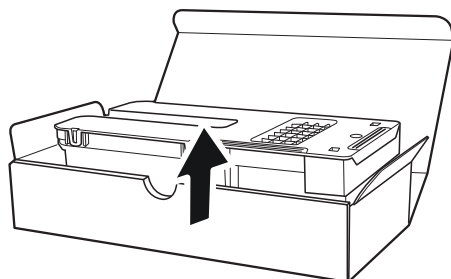
- 安全のために、メンテナンスカートリッジは子供の手が届かないところに保管をしてください。
- 間違えてインクをなめたり飲んだりした場合は、すぐ医師にご相談ください。

重要

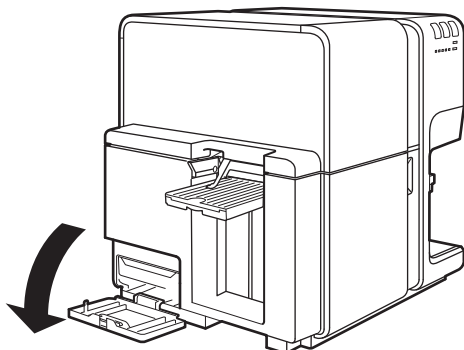
- メンテナンスカートリッジを取り外した状態で長時間放置しないでください。
- メンテナンスカートリッジは、交換するとき以外は抜き差ししないでください。
- 使用済みのメンテナンスカートリッジは、水平を保った状態で保管および廃棄してください。また、落としたり傾けたりしないでください。インクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。
- 交換したメンテナンスカートリッジの上面には、インクが付着しています。メンテナンスカートリッジの取り扱いには十分ご注意ください。インクが衣服などに付くと落ちない場合があります。

1 新しいメンテナンスカートリッジを箱から取り出します。

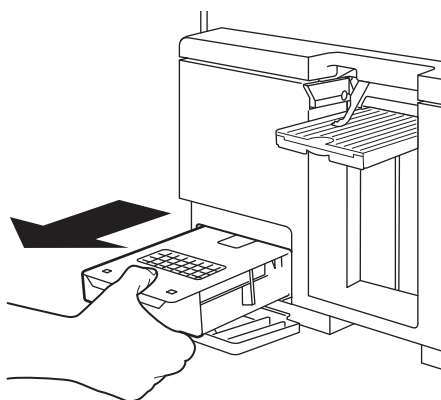
新しいメンテナンスカートリッジには、使用済みのメンテナンスカートリッジを入れるためのビニール袋が付属されています。



2 メンテナンスカートリッジドアを開きます。



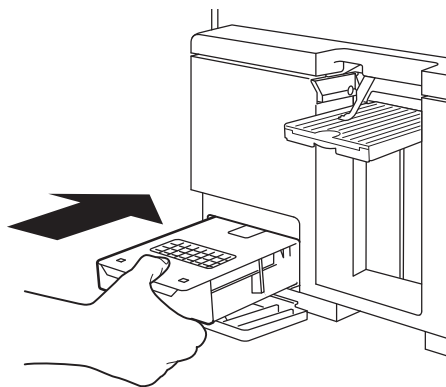
3 満杯になったメンテナンスカートリッジを手前にゆっくり引き出します。



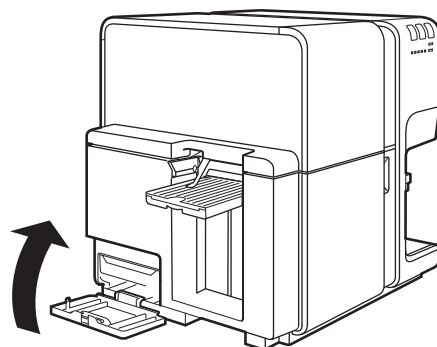
重要

- メンテナンスカートリッジを取り出すときは、傾けたり、落としたりしないように注意してください。インクが飛散して、床や衣服などを汚してしまう場合があります。

4 新しいメンテナンスカートリッジをセットします。

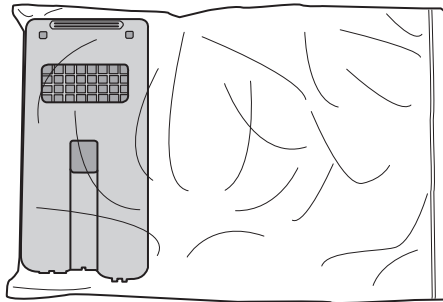


5 メンテナンスカートリッジドアを閉じます。



ステータスマニターのエラーが解除されて、印刷が開始されます。

- 6** 使用済みのメンテナンスカートリッジをビニール袋に入れて、空気を抜きながら、ジッパーをしっかりと閉じます。

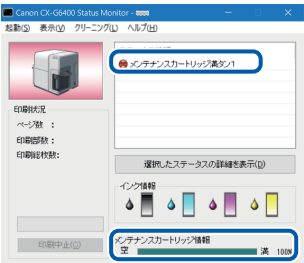
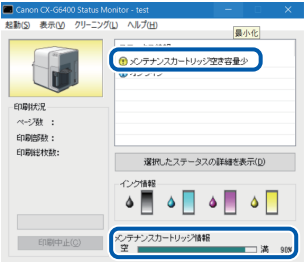
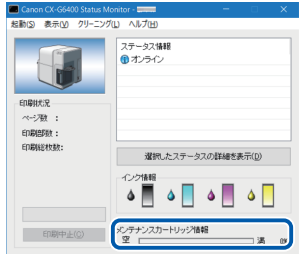


重要

- 使用済みメンテナンスカートリッジの処理方法
企業でお使いの場合：
「廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）」に従って適切に処理してください。
一般家庭でお使いの場合：
お住まいの地域の条例や自治体の指示に従って、適切に廃棄してください。
- 使用済みのメンテナンスカートリッジは、水平を保った状態で保管および廃棄してください。
また、落としたり傾けたりしないでください。インクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。

メンテナンスカートリッジの状態を確認する

メンテナンスカートリッジの状態は、メンテナンスカートリッジ警告ランプとステータスモニターのメンテナンスカートリッジ情報で確認することができます。

メンテナンスカートリッジ 警告ランプの表示	ステータスモニターの表示	状態
点灯 		- メンテナンスカートリッジの交換が必要な状態（メンテナンスカートリッジが満杯） - メンテナンスカートリッジに異常がある状態
点滅 		メンテナンスカートリッジの空き容量が少なくなった状態 空き容量 約 20% （新しいメンテナンスカートリッジのご用意をおすすめします。）
消灯 		メンテナンスカートリッジの空き容量が十分にある状態

メモ

- 新しいメンテナンスカートリッジの入手方法については、本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにお問い合わせください。

プリンターの清掃

印刷品質の保持やトラブル防止のために、プリンターを定期的に清掃してください。

警告

- ・ プリンター外部および内部を清掃するときは、シンナー、ベンジン、アルコールなどの引火性溶剤は使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。

プリンターの外側を清掃する

外装が汚れていると、用紙が汚れたり、ほこりなどが本プリンターの内部に入ったりして印刷不良の原因になることがあります。本プリンターの印刷品質を保つために、プリンターの外側が汚れたときは、次の手順で清掃してください。

注意

- ・ 清掃する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。誤って動作した場合、けがや故障の原因になることがあります。

1 プリンターの電源を切ります。(→ P.14)

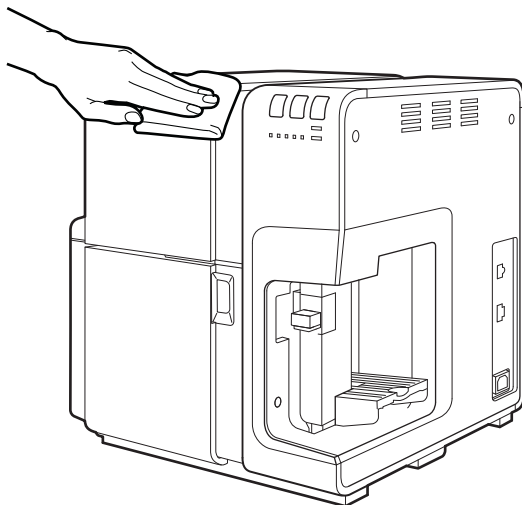
2 電源プラグをコンセントから抜きます。

重要

- ・ 電源ランプが点灯／点滅しているときは、電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因になることがあります。

3 電源コード、アース線およびインターフェースケーブルを取り外します。

- 4** 水を含ませて固く絞った布で、外装の汚れをふき取ります。



- 5** 電源コード、アース線およびインターフェースケーブルを接続します。

搬送部を清掃する

プリンターの搬送部に紙粉や汚れがつくと、用紙がうまく送られなくなったり、印刷した用紙が汚れたりすることがあります。常に良好な状態で印刷できるように、定期的に清掃してください。

注意

- ・ 清掃する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。誤って動作した場合、けがや故障の原因になることがあります。

- 1** プリンターの電源を切ります。(→ P.14)

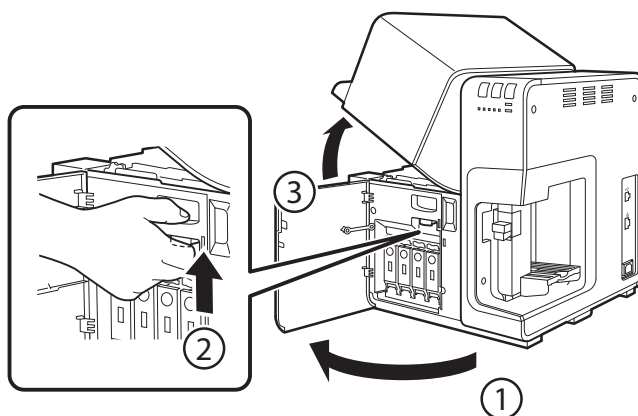
2 電源プラグをコンセントから抜きます。

重要

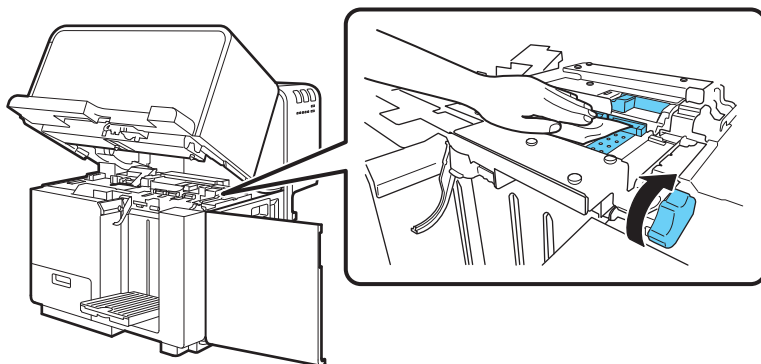
- ・ 電源ランプが点灯／点滅しているときは、電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因になることがあります。

3 電源コード、アース線およびインターフェイスクーブルを取り外します。

4 インクタンクドアを開き、上ユニットオープンレバーを押して、上ユニットを開きます。



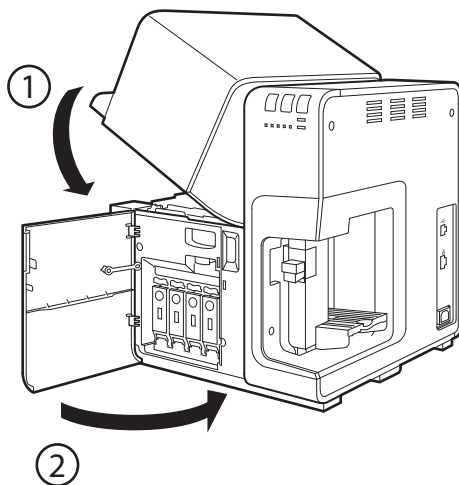
- 5** 乾いた布で、搬送部やその周りに付着したインクやほこり、紙粉を丁寧に拭き取ります。
搬送ベルトは、ジャム処理用ダイヤルを給紙方向に回しながら清掃してください。



重要

- ・ペーパータオルやティッシュペーパーは使用しないでください。切れたかすや紙粉がプリンター内に入ると、故障の原因となります。
- ・搬送ベルトをめくったり、たわませたりしないでください。また、手で直接触らないでください。

- 6** 清掃が終わったら、上ユニットを閉じたあと、インクタンクドアを閉じます。

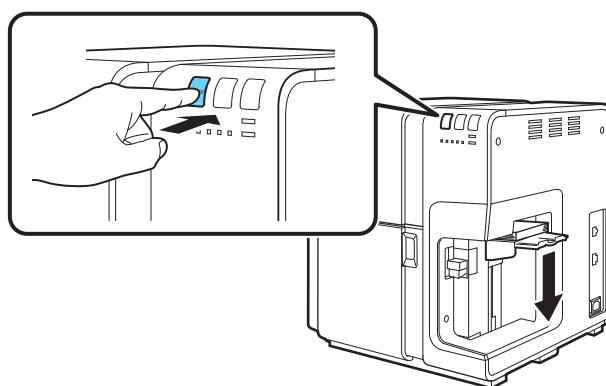


給紙ローラーを清掃する

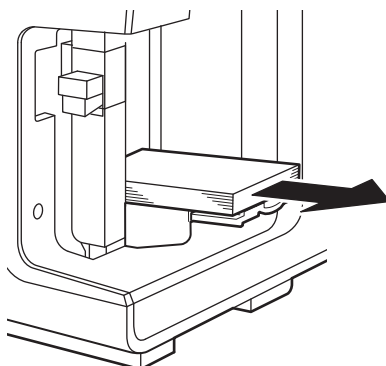
給紙ローラーに紙粉や汚れがつくと、用紙がうまく送られないことがあります。そのような場合は、給紙ローラーの清掃を行います。

- 1 トレイキーを押して、給紙トレイを下げます。

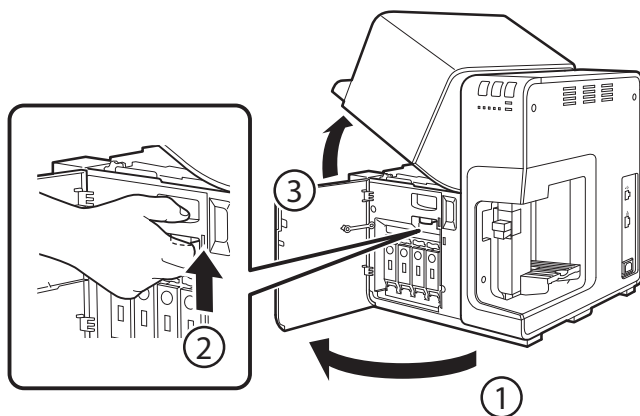
給紙トレイが停止するまでお待ちください。



- 2 給紙トレイから用紙を取り出します。



- 3** インクタンクドアを開き、上ユニットオープンレバーを押して、上ユニットを開きます。

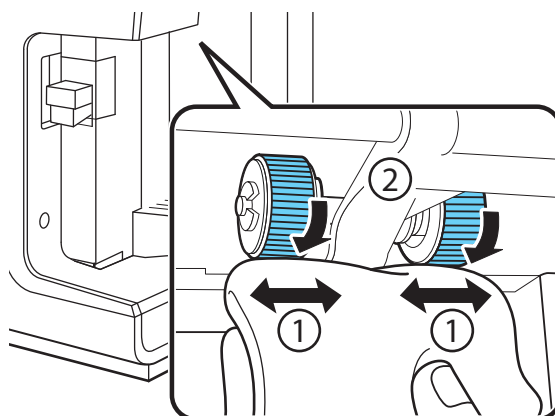


重要

- ・ 誤操作防止のため、必ず行ってください。

4 水を含ませて固く絞った布で給紙ローラーを清掃します。

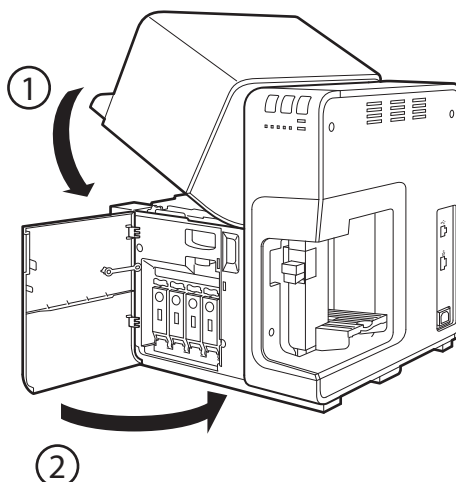
- ① ローラーの溝にそってしっかり拭きます。
- ② 給紙ローラーを手前から奥に向かって回転させます。(ローラーが回らないときは、強めに回してください。)
- ③ 給紙ローラーが一周するまで①②を繰り返します。



重要

- ・ ペーパータオル、ティッシュペーパー、ウェットティッシュは使用しないでください。切れたかすや紙粉がプリンター内に入ると、故障の原因となります。
- ・ 給紙ローラーを手で直接触らないでください。

5 清掃が終わったら、上ユニットを閉じたあと、インクタンクドアを閉じます。



6 用紙を再度セットします (→ P.15)

印刷が中断されていた場合は、印刷を再開します。

印刷を中止する場合は、ステータスマニターの〔印刷中止〕をクリックしてください (→ P.34)

最新のソフトウェアを入手する

最新のソフトウェア（プリンタードライバー、ファームウェア）を入手するには、キヤノンホームページにアクセスしてお使いの機種ソフトウェアをダウンロードしてください。

ソフトウェアのダウンロード canon.jp/download

メモ

- ・ ソフトウェアをインストールするためには、コンピューターがインターネットに接続されている必要があります。
- ・ インターネットの接続に必要なプロバイダーとの契約料・通信費などはお客さまのご負担となります。あらかじめご了承ください。
- ・ ソフトウェアのダウンロードとアップデートの詳細については、キヤノンホームページをご覧ください。

Chapter 6

困ったときは

本プリンターを使用中にトラブルが発生した場合の対処方法について説明します。

トラブル対処	169
エラーメッセージ / 警告メッセージ一覧	183

トラブル対処

本プリンターを使用中にトラブル発生した場合の対処方法について説明します。

対処方法をお試しいただいても解決しない場合は、本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。

電源が入らない

確認ポイント	対処のしかた
電源オフ状態になっていませんか	電源キーを押してください。
電源コードが外れていませんか	電源コードをしっかりと差し込んでください。
コンセントに電気が来ていますか	コンセントに他の電気製品を接続してみてください。 正常に動作するときはプリンター本体の故障が考えられますので、 本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご 連絡ください。

印刷が始まらない / 途中で止まる

確認ポイント	対処のしかた
エラーが発生していませんか	ステータスマニターの「ステータス情報」のメッセージをダブルク リックして、表示された対処方法にしたがって操作してください。 (→ P.183)
コンピューターと接続されていますか	コンピューターとプリンターをインターフェイスクーブルで正し く接続してください。
印刷に使用するプリンターは正しく選択されていますか	「印刷」ダイアログボックスでご使用になれるプリンターを選 択してください。
容量の大きな画像などを印刷していませんか	ステータスランプが点滅している場合は、データ処理中です。そ のまましばらくお待ちください。
長時間連続して印刷を行っていますか	印刷を長時間続けると、プリントヘッドの温度が高くなります。 ヘッドを保護するため、印刷動作が中断されます。しばらくすると印刷を再開します。

Chapter 2 印刷のしかた

確認ポイント	対処のしかた
テストパターンは印刷されますか	プリンタードライバーの [ユーティリティ] シートからヘッド位置調整パターンの印刷、または設定値の印刷を行ってみてください。 印刷された場合は、アプリケーションソフトの設定と操作方法、印刷データの内容を確認してください。
コンピューター側でトラブルが発生していませんか	コンピューターを再起動してから印刷してください。 なお、起動したときに印刷ジョブが残っている場合は、削除してください。
コンピューターの休止状態またはスリープ状態の設定が「適用しない」(または「なし」)以外になっていませんか	コンピューターの休止状態およびスリープ状態になる時間を「適用しない」(または「なし」)に設定してください。コンピューターが休止状態またはスリープ状態から復帰操作したときは、コンピューターから送信したデータが破棄されるようになっています。 コンピューターの休止状態およびスリープ状態の時間は [電源とスリープ] (または [画面とスリープ]) で設定します。
残量があるインクタンクが装着されているのに、「インクなし」の表示がでていませんか	インクタンクをセットしなおしてください。

確認ポイント	対処のしかた
プリンタードライバーのポートの設定は合っていますか	次の手順でプリンタードライバーのポートの設定を確認してください。 1.タスクバーの[検索]アイコンをクリックし、検索ボックスに「プリンターとスキャナー」と入力します。 2.[プリンターとスキャナー]アイコンをクリックします。 3.本プリンターをクリックし、[管理]→[プリンターのプロパティ]を選びます。 ・ Windows 11 のとき 本プリンターをクリックし、[プリンターのプロパティ]を選びます。 プロパティ画面が表示されます。 4.[ポート]タブをクリックし、正しくポートが選ばれているかを確認します。 例 USB 接続の場合：USBnnn（n は数字） ネットワーク接続の場合：CFTnnnnnn@MDL （n はプリンターの Mac アドレスの下 6 桁、MDL はプリンターのモデル名） 設定が誤っているときは、正しく設定しなおしてください。 使用するポートがないときは、プリンタードライバーをアンインストールし、再度インストールしてください。 5.[OK]をクリックします。
（ネットワーク環境で接続しているとき） プリンターとコンピューターが同一のネットワーク上に設置されていますか	次の手順で本プリンターとコンピューターが同一のネットワーク上に設置されていることを確認してください。 (IP アドレスの確認) 1.本プリンターの IP アドレスを確認します。 ネットワークユーティリティを起動します。 ネットワークユーティリティが起動すると、お使いのプリンターが検出され、設定されている IP アドレスが表示されます。 (→ P.208)

2. コンピューターの IP アドレスを確認します。

- 1) タスクバーの [検索] アイコンをクリックし、検索ボックスに「cmd」と入力します。
- 2) 起動したウィンドウ上で「ipconfig/all」と入力します。
- 3) IP アドレスを確認したあと、画面を閉じます。

IP アドレスを確認した結果、プリンターとコンピューターが同一のネットワーク上に設置されていないときは、プリンターの IP アドレスを変更し、新しいポートを追加する必要があります。次の手順で設定してください。

(プリンターの IP アドレス変更)

ネットワークユーティリティを起動して、本プリンターの IP アドレスを変更します。(→ P212)

(新しいポートの追加)

1. タスクバーの [検索] アイコンをクリックし、検索ボックスに「プリンターとスキャナー」と入力します。
2. [プリンターとスキャナー] アイコンをクリックします。
3. 本プリンターをクリックし、[管理] → [プリンターのプロパティ] を選びます。
・ Windows 11 のとき
本プリンターをクリックし、[プリンターのプロパティ] を選びます。
プロパティ画面が表示されます。
4. [ポート] タブをクリックし、[ポート追加] をクリックします。
5. [PWA Network Port] を選び、[新しいポート ...] をクリックします。
[PWA Network Port] ダイアログボックスが表示されます。
6. [プリンター検索] をクリックします。
[プリンター一覧] に本プリンターが表示されます。
本プリンターが表示されないときは、[検索範囲指定] をクリックして IP アドレスを検索してください。
7. [出力先名] に新しいポート名を入力します。
8. [OK] をクリックします。

(ネットワーク環境で接続しているとき) 本プリンターとの通信を許可する設定になっていますか	プリンターが通信で使用するポート番号、プロトコルは以下のようになっています。設定を行う際の参考にしてください。 <table border="1" data-bbox="504 401 954 560"> <thead> <tr> <th>ポート番号</th><th>プロトコル</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50000</td><td>TCP</td></tr> <tr> <td>50001</td><td>TCP/UDP</td></tr> <tr> <td>50002</td><td>UDP</td></tr> </tbody> </table>	ポート番号	プロトコル	50000	TCP	50001	TCP/UDP	50002	UDP
ポート番号	プロトコル								
50000	TCP								
50001	TCP/UDP								
50002	UDP								

印刷が遅い

確認ポイント	対処のしかた
アプリケーションソフトウェア側で印刷部数を設定していませんか	印刷部数をプリンタードライバーで設定してみてください。アプリケーションソフトウェアによっては、印刷部数をアプリケーションソフトウェア側で設定すると、印刷時間がかかる場合があります。
給紙間隔が設定されていませんか	プリンタードライバーの[アドバンスド設定]シートを開き、[給紙間隔]の設定を確認してください。(→ P.84)
特殊設定が設定されていませんか	プリンタードライバーの[ユーティリティ]シートを開き、[特殊設定]の設定を確認してください。設定によっては、印刷が遅くなる場合があります。(→ P.104)

印刷が止まらない / データや設定が送信できない

確認ポイント	対処のしかた
印刷キューウィンドウ(印刷データの順番が登録されるウィンドウ)にデータが残っていませんか	プリンターを一時停止して、ステータスマニターから[印刷中止]する、または印刷キューウィンドウのデータを削除してください。そのあと、コンピューターを再起動してください。

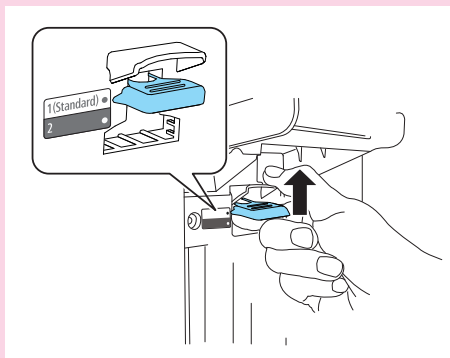
用紙が正しく給紙されない

確認ポイント	対処のしかた
使用できない用紙を使用していないですか	カラーカードプリンター専用紙を使用してください。専用紙以外は使用しないでください。紙づまりや故障の原因となります。
用紙の先端が折れたり、用紙が反ったりしていませんか	用紙の反りを直してください。(→ P.16) 用紙の先端が折れていたり、用紙が反ったりしていると正しく給紙されないことがあります。また、紙づまりや故障の原因にもなります。
サイド規制板を用紙の幅に合わせていますか	サイド規制板を用紙の幅に合わせてセットしてください。(→ P.24)
トレイ切換レバーの位置は「1 (Standard)」になっていますか	通常は「1 (Standard)」に設定して印刷してください。設定を間違えると、給紙不良の原因になることがあります。(→ P.176)
最大積載枚数を超えてセットしていませんか	最大積載枚数を超えていないことを確認してください。(→ P.19)
搬送部が汚れていませんか	搬送部が紙粉やインクで汚れていると、紙づまりを起こりやすくなります。搬送部を清掃してください。(→ P.160)
給紙ローラーに紙粉が付いていませんか	給紙ローラーが紙粉で汚れていると、正しく給紙されないことがあります。給紙ローラーを清掃してください。(→ P.163)

確認ポイント	対処のしかた
上記を対処しても改善されない場合	以下の対処方法を順にお試してください。 (対処方法①) 1. 用紙の設定を次のように変更します。 名刺の場合は、用紙サイズを〔名刺厚口〕に設定します。 名刺以外の用紙サイズの場合は、用紙形状を〔厚紙〕に変更した用紙サイズを〔ユーザー用紙サイズ設定〕にて作成し、その用紙サイズを設定します。 2. 再度、印刷します。 症状が改善されない場合は、(対処方法②)を設定してください。
	(対処方法②) 1. 給紙トレイが下がっているときは、トレイキーを押してください。 2. 図のようにトレイ切換レバーを押し下げて、〔2〕に設定します。 (→ P.4) 3. 再度、印刷します。

重要

- 用紙を変更したときは、図のようにトレイ切換レバーを持ち、「1 (Standard)」に設定を切り替えてから印刷してください。設定を誤ると、給紙不良の原因になることがあります。



ステータスマニターが起動しない

確認ポイント	対処のしかた
ステータスマニターの設定は合っていますか	ステータスマニターの設定によっては、自動的に起動しません。プリンタードライバーの[ユーティリティー]シートを開いて[ステータスマニター起動]をクリックします。ステータスマニターが起動したら、ステータスマニターの設定を行ってください。 (→ P.114)
プリンターとコンピューターで双方向通信ができていますか	プリンターとコンピューターで双方向通信ができていないと、印刷を開始してもステータスマニターは起動しません。プリンタードライバーの[プロパティ]を開いて[ポート]タブをクリックし、[双方向サポートを有効にする]にチェックされていることを確認してください。 上記の操作を行っても解決しない場合は、プリンタードライバーをアンインストールし、再度インストールしてください。

印刷品質を改善したい

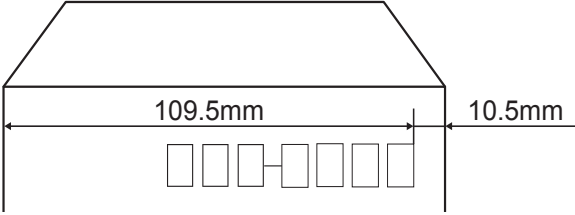
状態	対処のしかた
印刷結果にすじ状の線が現れる	セットされている用紙(サイズ、形状、種類)とアプリケーションソフトおよびプリンタードライバーで設定されている用紙(サイズ、形状、種類)が同じであることを確認してください。
	解像度[きれい(1200dpi)](画質を優先)に設定してから印刷してください。(→ P.64)
	低温(室温14度以下)の環境でお使いの場合: プリンタードライバーの[ユーティリティー]シートを開き、[特殊設定]の[低室温時印刷モード]を設定してから印刷してください。(→ P.104)

Chapter 2 印刷のしかた

状態	対処のしかた
印刷結果に白く抜けているところがある	セットされている用紙（サイズ、形状、種類）とアプリケーションソフトおよびプリンタードライバーで設定されている用紙（サイズ、形状、種類）が同じであることを確認してください。
	プリントヘッドのクリーニングを行ってください。（→ P.123） プリンターを長期間使用しなかった場合、ノズルが詰まることがあります。
印刷結果がかすれている	セットされている用紙（サイズ、形状、種類）とアプリケーションソフトおよびプリンタードライバーで設定されている用紙（サイズ、形状、種類）が同じであることを確認してください。
	プリントヘッドのクリーニングを行ってください。（→ P.123） プリンターを長期間使用しなかった場合、ノズルが詰まることがあります。
	低温（室温 14 度以下）の環境でお使いの場合： プリンタードライバーの [ユーティリティー] シートを開き、[特殊設定] の [低室温時印刷モード] を設定してから印刷してください。（→ P.104）
印刷した用紙が波打っていて、用紙をこすったあとが残る	セットされている用紙（サイズ、形状、種類）とアプリケーションソフトおよびプリンタードライバーで設定されている用紙（サイズ、形状、種類）が同じであることを確認してください。
	用紙が反っている可能性があります。用紙の反りを直してください。（→ P.16）
印刷結果に色ずれが現れる	セットされている用紙（サイズ、形状、種類）とアプリケーションソフトおよびプリンタードライバーで設定されている用紙（サイズ、形状、種類）が同じであることを確認してください。
	プリントヘッドの位置調整を行ってください。（→ P.137）
	解像度 [きれい (1200dpi)] (画質を優先) に設定してから印刷してください。（→ P.64）
中間調の表現が粗い	プリンタードライバーの [色設定] シートを開き、[ハーフトーン処理] を [誤差拡散] に設定してください。（→ P.65）

状態	対処のしかた
文字のまわりや、べた塗り部分にムラが現れる 期待通りの色で印刷されない	プリンタードライバーの[ユーティリティ]シートを開き、[特殊設定]の[濃度ムラ軽減モード]を設定してから印刷してください。(→ P.104)
	プリンタードライバーの[色設定]シートを開き、[ハーフトーン処理]を変更してください。変更しても改善しない場合は、背景色の変更をご検討ください。(→ P.65)
	セットされている用紙(サイズ、形状、種類)とアプリケーションソフトおよびプリンタードライバーで設定されている用紙(サイズ、形状、種類)が同じであることを確認してください。
全体的にきれいに印刷されない	カラーカードプリンター専用紙を使用してください。専用紙以外は使用しないでください。紙づまりや故障の原因となります。
	セットされている用紙(サイズ、形状、種類)とアプリケーションソフトおよびプリンタードライバーで設定されている用紙(サイズ、形状、種類)が同じであることを確認してください。
	解像度[きれい(1200dpi)](画質を優先)に設定してから印刷してください。(→ P.64)
印刷された色が画面と違う	プリンタードライバーの[色設定]シートを開き、画質や色に関する設定を行ってください。(→ P.63)
	お使いのコンピュータで、[ディスプレイの詳細設定]および[色の管理]が正しく設定されているか確認してください。特にディスプレイの種類やガンマ係数の設定が間違っていると、正しい色がディスプレイに表示されません。
用紙の裏側が汚れる	搬送部を清掃してください。(→ P.160)
	用紙が反っている可能性があります。用紙の反りを直してください。(→ P.16)
	印刷面が乾かない状態で重なっている可能性があります。給紙間隔を調整してください。(→ P.84)

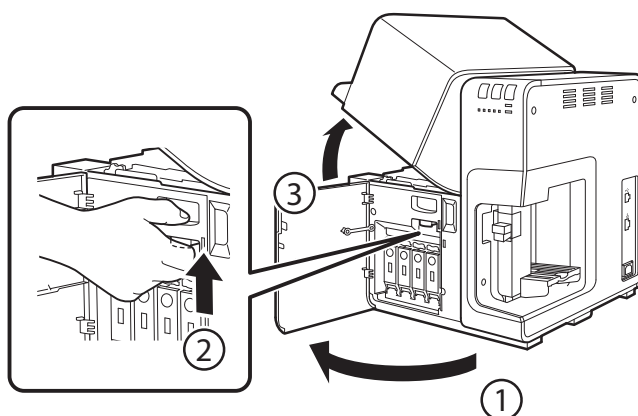
Chapter 2 印刷のしかた

状態	対処のしかた
用紙の端が汚れる	用紙が反っている可能性があります。用紙の反りを直してください。(→ P.16)
	プリンタードライバーの[ユーティリティ]シートを開き、[特殊設定]の[用紙汚れ軽減モード]を設定してから印刷してください。(→ P.104)
長形 3 号の封筒に郵便番号枠を印刷すると印刷が欠けてしまう	郵便番号枠の右端を封筒の右端から 10.5mm の位置（左端から 109.5 mm の位置）に配置し、印刷してください。 
画像が欠けて印刷される	以下のアプリケーションソフトウェアを使用して横長の用紙を印刷していませんか。 ・ Microsoft Office PowerPoint ・ Microsoft Office Word 名刺などの横長の用紙に印刷する場合、アプリケーションソフトウェアによっては、原稿の向きを自動的に回転させてしまい、正しく印刷できないことがあります。 プリンタードライバーの[ページ設定]シートを開き、[印刷の向き]および[選択した縦横の向きで印刷する]を設定してください。(→ P.59)

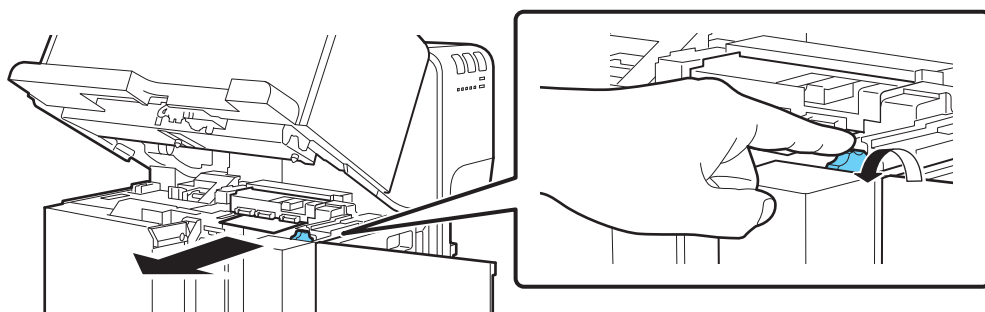
用紙がつまった

印刷中に紙づまりが発生すると、印刷が中断され、ステータスモニターに「用紙ジャム X」というエラーメッセージが表示されます。次の手順で、つまった用紙を取り除いてください。

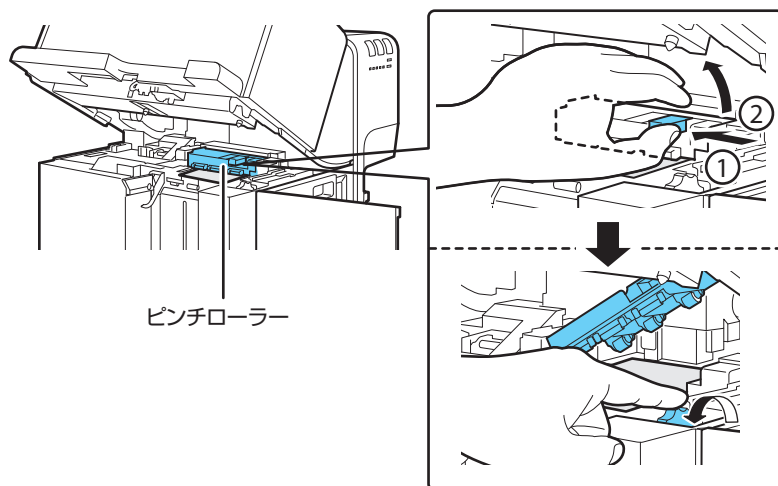
- 1 インクタンクドアを開き、ユニットオープンレバーを押して、上ユニットを開きます。



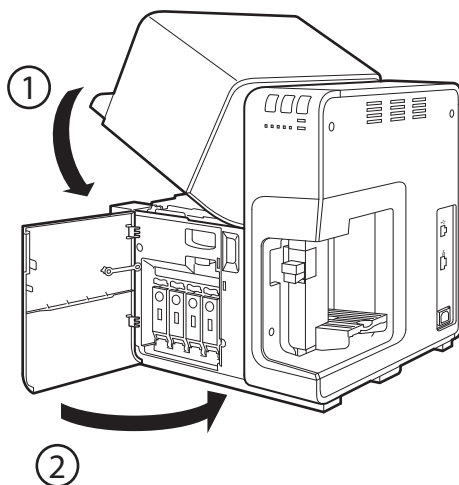
- 2 ジャム処理用ダイヤルを排紙側へ回しながら、搬送部につまっている用紙を取り除きます。



- 3** 手順2で取り除けないときは、ピンチローラーを上側に上げて、ダイヤルを排紙方向に回しながら用紙を取り除きます。取り除いたらピンチローラーを元に戻します。



- 4** 上ユニットを閉じてからインクタンクドアを閉じます。



- 5** 用紙を再度セットします。(→ P.15)

印刷が再開されます。

印刷を中止する場合は、ステータスマニターの〔印刷中止〕をクリックしてください。

(→ P.34)

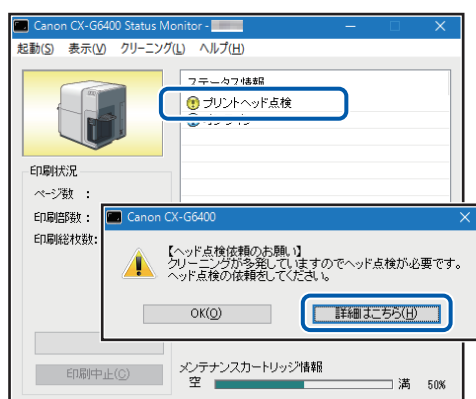
「ヘッド点検依頼のお願い」画面が表示される

「プリントヘッド点検」の警告メッセージや「プリントヘッド交換」のサービスマンコールエラーメッセージが表示されると、同時に「ヘッド点検依頼のお願い」画面がポップアップされます。

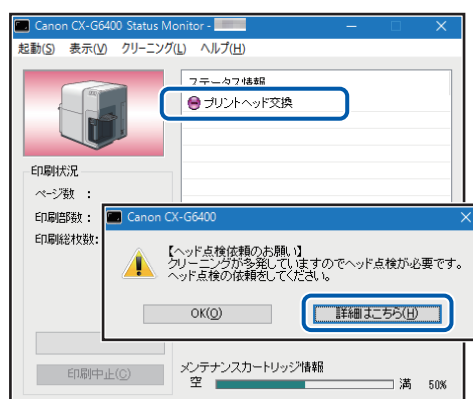
通常よりもクリーニングが多発しているため、プリントヘッドの点検が必要です。

この画面が表示されたら、[詳細はこちら]をクリックし、専用サイトの申し込みフォームからプリントヘッドの点検を依頼してください。

・プリントヘッド点検（警告メッセージ）



・プリントヘッド交換（サービスマンコールエラーメッセージ）



メモ

- ・「プリントヘッド点検」の警告メッセージが表示されたら、お早めに点検を依頼してください。
- ・インターネットの接続に必要なプロバイダーとの契約料・通信費などはお客さまのご負担となります。あらかじめご了承ください。
- ・インターネット環境がない場合は、ご購入の販売店またはサービス店に点検を依頼してください。

エラーメッセージ / 警告メッセージ一覧

プリンターの操作中や印刷中にトラブルが発生すると、ステータスマニターが起動して、エラーメッセージや警告メッセージを表示します。対処方法をお試しいただいても解決しない場合は、本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。

📖 メモ

- ・ エラーメッセージが表示されると、プリンターは自動的にオフライン状態になります。内容によっては、対処を行っても自動的にオンライン状態にならない場合があります。その場合は、ポーズキーを押してオンライン状態にしてください。
- ・ 複数のエラーが同時に発生した場合は、重要度の高いエラーから順に表示されます。
- ・ ステータスマニターが最小化されている場合、またはタスクトレイに入っている場合は、エラーが発生した時点でステータスマニターのウィンドウが表示されます。
- ・ 表示されたメッセージを選択してから「選択したステータスの詳細を表示」をクリック（または、「ステータス情報」のメッセージをダブルクリック）すると、別の画面が起動し、そのメッセージの詳細やエラーの対処方法を確認することができます。

エラーメッセージ

■ オペレーターコールエラー

対処方法をお試しいただいても解決しない場合は、メッセージの表示内容を控えて、本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。

エラーメッセージ	エラーの内容	対処のしかた
上ユニットオープン	上ユニットが開いています。	上ユニットを閉じてください。
インクタンクドアオープン	インクタンクドアが開いています。	インクタンクドアを閉じてください。
メンテナンスカートリッジドアオープン	メンテナンスカートリッジドアが開いています。	メンテナンスカートリッジドアを閉じてください。
ピンチコロカバーオープン	搬送部のピンチローラーが開いています。	ピンチローラーを閉じてください。 (→ P.182)
用紙なし 1	用紙がありません。	用紙をセットしてください。 (→ P.15)

エラーメッセージ	エラーの内容	対処のしかた
用紙縦サイズ違い X (X は数字)	セットしている用紙の長さが、アプリケーションソフトおよびプリンタードライバーで設定されている用紙サイズの長さと異なります。	用紙が違っていたときは、正しい用紙に交換してください。
		アプリケーションソフトウェアおよびプリンタードライバーの設定が違っていた場合は、ステータスモニターの「印刷中止」をクリックして、用紙サイズを正しく設定してから再度印刷を行ってください。
用紙横サイズ違い	セットしている用紙の幅が、アプリケーションソフトウェアおよびプリンタードライバーで設定されている用紙サイズの幅と異なります。	用紙が違っていたときは、正しい用紙に交換してください。
		サイド規制板の位置が合っていない場合は、サイド規制板をセットしなおしてください。
		アプリケーションソフトウェアおよびプリンタードライバーの設定が違っていた場合は、ステータスモニターの「印刷中止」をクリックして、用紙サイズを正しく設定してから再度印刷を行ってください。
用紙ジャム XX (XX は数字)	搬送部、給紙口または排紙口付近用紙がつまっています。	紙づまりを取り除き、用紙をセットしなおしてください。 (→ P.180)
		同じエラーが発生するときは、プリンタードライバーおよびファームウェアを最新のバージョンに更新してください。 (→ P.167)
フィーダートレイ積載オーバー	給紙トレイに積載量を超えて用紙がセットされています。	決められた枚数以下で、積載制限マークを超えないようにセットしてください。(→ P.19)

Chapter 2 印刷のしかた

エラーメッセージ	エラーの内容	対処のしかた
スタッカー積載オーバー	オートスタッカーに用紙が溜まっています。	オートスタッカーの用紙を取り除いてください。
スタッカー点検	オートスタッカーに用紙がつまっています。	オートスタッカーの用紙を取り除いてください。
用紙滞留 X (X は数字)	搬送部に用紙が残っています。	上ユニットを開けて、搬送部の用紙を取り除いてください。 (→ P.180)
給紙ミス 1	用紙が給紙できません。 または、給紙ローラーに紙粉が付いています。	用紙をセットしなおしてください。(→ P.15)
		プリンタードライバーの用紙形状の設定が正しいことを確認してください。(→ P.47) * ユーザー用紙サイズの場合 (→ P.51)
		同じエラーが発生するときは、給紙ローラーに紙粉が付いている可能性があります。給紙ローラーを清掃してください。(→ P.163)
給紙ミス 2	印刷している途中で給紙トレイから用紙が引き抜かれました。	印刷中は、用紙を引き抜かないようにしてください。 用紙を取り除く必要があるときは、操作パネルのポーズキーを押して印刷を一時停止させてください。
厚紙搬送レバー位置不正 1	厚紙搬送レバーの位置が正しくありません。	用紙形状〔特厚紙〕および〔厚口プラスチックカード〕に印刷するときは、厚紙搬送レバーを引いてください。(→ P.26)

エラーメッセージ	エラーの内容	対処のしかた
厚紙搬送レバー位置不正 2	厚紙搬送レバーの位置が正しくありません。	用紙形状〔特厚紙〕および〔厚口プラスチックカード〕以外に印刷するときは厚紙搬送レバーを押して、元の状態に戻してください。(→ P.26)
○○○○インクなし (○○○○ は、ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー)	インクがなくなりました。	新しいインクタンクに交換してください。(→ P.146)
○○○○インクタンクセットミス (○○○○ は、ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー)	インクタンクが正しく挿入されていません。	インクタンクを再セットしてください。(→ P.146)
○○○○インクタンク異常 X (X は数字) (○○○○ は、ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー)	インクタンクが認識できません。	新しいインクタンクに交換してください。(→ P.146)
マゼンタインクタンク異常 4	マゼンタインクタンクが認識できません。	インクタンクの型番を確認して、正しいインクタンクをセットしてください。 本製品のマゼンタインクタンクは以下になります。 BJI-P412M
メンテナンスカートリッジ満タン X (X は数字)	メンテナンスカートリッジのインクが満杯です。	新しいメンテナンスカートリッジに交換してください。(→ P.154)
メンテナンスカートリッジセットミス	メンテナンスカートリッジが正しく挿入されていません。	メンテナンスカートリッジをセットしなおしてください。(→ P.154)
メンテナンスカートリッジ異常 X (X は数字)	メンテナンスカートリッジが認識できません。	新しいメンテナンスカートリッジに交換してください。(→ P.154)

Chapter 2 印刷のしかた

エラーメッセージ	エラーの内容	対処のしかた
クリーニング用〇〇〇〇インク 不足 (〇〇〇〇 は、ブラック、シア ン、マゼンタ、イエロー)	クリーニングに必要なインクが インクタンク内にありません。	新しいインクタンクに交換して ください。(→ P.146) ポーズキーを押すと、一時的にエ ラーを解除することができます。 ただし、プリンターを再起動する と、エラーは再度発生します。
アップデート失敗 X (X は数字)	ファームウェアのアップデート に失敗しました。	再度、アップデートを行ってく ださい。
データ不整合 X (X は数字)	コンピューターから異常なデー タを受信しました。	印刷を中止して、ケーブルの接 続を確認して再度実行してくだ さい。 LAN 接続の場合は、ネットワー クユーティリティからネット ワークのタイムアウト値の延長 を設定してください。 (→ P.221) プリンタードライバーおよび ファームウェアを最新のバー ジョンに更新してください。 (→ P.167)
メモリーフル	オーバーレイ印刷のフォーム データの容量が大きいため、メ モリーが足りません。	印刷を中止して、フォームデー タを作りなおしてください。 (→ P.75)
オーバーレイデータ異常	オーバーレイ印刷のデータが異 常です。	印刷を中止して、ケーブルの接 続を確認して再度実行してくだ さい。

エラーメッセージ	エラーの内容	対処のしかた
不明なエラーXXXX番 (Xは数字)	不明なオペレーターコールが発生しました。	プリンタードライバーおよびファームウェアを最新のバージョンに更新してください。 (→ P.167) 再度同じエラーが発生した場合は、メッセージの表示内容(XXXXX番)を控えて、本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。
対応機種以外のプリンターと接続されています	本プリンター以外のプリンターと接続されています。	本プリンターと接続してください。

エラーメッセージ	エラーの内容	対処のしかた
プリンターとの双方向通信不可能	コンピューターとプリンターの間で、双方向通信ができません。	プリンターの電源を確認して、オンライン状態またはスリープ状態になっているかを確認してください。
		コンピューターとプリンターを再起動してください。
		LAN 接続の場合は、ネットワークユーティリティからネットワークのタイムアウト値の延長を設定してください。 (→ P.221)
		プリンターを共有している場合は、Windows タスクマネージャーを起動し、[サービス]シートに「Canon X X X X Status Monitor Service」(X X X X は機種名) が登録されていることを確認します。 登録されていない場合は、以下の手順でサービス登録を行ってください。 1. プリンターソフトウェア CD を起動します。 2. [プリンタードライバをインストールする] をクリックします。 3. [サーバークライアント登録] を選択し、[OK] をクリックします。
		ポートの設定を確認してください。(→ P.171)

エラーメッセージ	エラーの内容	対処のしかた
○○○○インク残量不明 (○○○○ は、ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー)	インク残量が検知できません。	新しいインクタンクに交換してください。 一度空になったインクタンクが取り付けられている可能性があります。 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。プリンターのポーズキーを5秒以上押してください。 この場合、インクタンクの残量検知が無効になり、無効にしたことを履歴に残します。

重要

- ・ インク残量検知機能を無効にして印刷を行った場合は、プリンターに損傷や異常が発生することがあります。インクを補充したことが原因の故障につきましては、弊社はその責任を負いかねます。
- ・ インク残量検知機能を無効にすると、そのインクタンクに対するインク残量検知機能を回復させることはできません。本プリンター用の新しいインクタンクに交換してください。
- ・ 同じインクタンクを何度も抜き差しすると、インクタンクとプリンターとの接合部に不具合が生じ、インクタンクからインクが漏れてプリンターに損傷を与える場合があります。
- ・ インク残量検知機能を無効にした場合は、プリンター本体にその履歴を保存します。

■ サービスマンコールエラー

エラーメッセージ	エラーの内容	対処のしかた
サービスマンコールエラー XXXX番 (Xは数字)	お客様では、修復不可能なエラーが発生しました。	電源を入れ直してください。 再度同じエラーが発生した場合は、メッセージの表示内容を控えて、本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。
プリントヘッド交換	クリーニングが多発していますのでプリントヘッドの点検が必要です。	専用の申し込みフォームより点検を依頼してください。 (→ P.183)

■ その他のメッセージ

メッセージ	内容	対処のしかた
クリーニング準備中	プリンターがクリーニング動作の準備中です。	クリーニングが開始されるまで、そのままお待ちください。

警告メッセージ

警告メッセージ	警告の内容	対処のしかた
○○○○インク残量少 (○○○○ は、ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー)	インクが残り少なくなっています。	新しいインクタンクを用意してください。
メンテナンスカートリッジ残量少	メンテナンスカートリッジの空き容量がなくなり、もうすぐ満杯状態になります。	新しいメンテナンスカートリッジを用意してください。
プリントヘッド点検	クリーニングが多発していますのでプリントヘッドの点検が必要です。	専用の申し込みフォームより点検を依頼してください。 (→ P.183)
プリントヘッド異常	プリントヘッドの交換が必要です。	本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。
○○○○ヘッド交換時期 (○○○○ は、ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー)	プリントヘッドの交換時期になりました。	
ページユニット交換時期	ページユニットの交換時期になりました。	
ブレードクリーナー交換時期	ブレードクリーナーの交換時期になりました。	
○○○○インク残量検知機能解除中 (○○○○ は、ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー)	残量検知機能が無効になっています。	本プリンター用のインクタンクをセットしてください。

警告メッセージ	警告の内容	対処のしかた
搬送ベルトを清掃してください	プリンターの搬送部に紙粉や汚れがついている可能性があります。	搬送部を清掃してください。 (→ P.160) プリンターの搬送部に紙粉や汚れがつくと、用紙がうまく送られなくなったり、印刷した用紙が汚れたりすることがあります。
○○○○ヘッドが昇温しています (○○○○ は、ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー)	プリントヘッドの温度を下げるため、給紙間隔を調整しています。	しばらくそのままお待ちください。印刷を中止する場合は、ステータスモニターの[印刷中止]をクリックします。
給紙間隔を調整しています (クリーニングモード 2)	特殊設定のオートクリーニングモード 2 を設定しているときは、給紙間隔を自動調整します。	しばらくそのままお待ちください。印刷を中止する場合は、ステータスモニターの[印刷中止]をクリックします。 給紙間隔を自動調整しないようにする場合は、プリンタードライバーの[ユーティリティ]シートを開き、[特殊設定]の[オートクリーニングモード 2]の設定をオフにしてください。 (→ P.104)
データ転送が間に合っていない	コンピューターからのデータ転送処理が間に合っていないため給紙間隔を調整しています。	処理が進み次第、印刷を再開します。しばらくそのままお待ちください。 印刷を中止する場合は、ステータスモニターの[印刷中止]をクリックします。
時計の電池がなくなりました	時計 (RTC) の電池交換が必要です。	本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。

Chapter 2 印刷のしかた

警告メッセージ	警告の内容	対処のしかた
不明な警告（XXXX番） （Xは数字）	不明な警告を取得しました。	プリンタードライバーおよびファームウェアを最新のバージョンに更新してください。 再度同じエラーが発生した場合は、メッセージの表示内容（XXXX番）を控えて、本製品をご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。

Chapter 7

付録

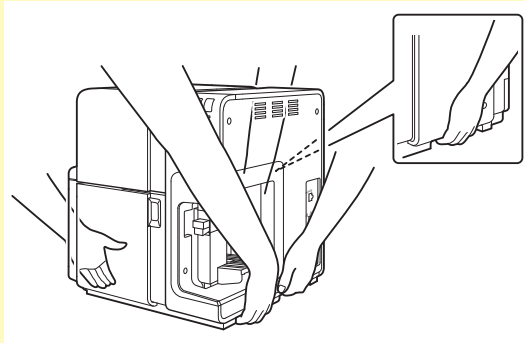
プリンターを移動する	196
プリンターを輸送する	200
プリンタードライバーをアンインストールする	205
ネットワークユーティリティについて	208

プリンターを移動する

建物内で本プリンターを移動させるときは、必ず以下の手順に従って移動させてください。

⚠ 注意

- ・ 本製品を移動するときは、移動前に必ずプリンタードライバーから「屋内移動準備」を実行してください。必要な処置を行わずに、そのまま移動すると、インクが本製品内部にこぼれて、火災・感電・故障の原因になることがあります。
- ・ 本製品は約 25kg です。持ち上げるときは、二人で正面と背面からかかえるように本体底部にある左右の取っ手をつかんで、持ち上げてください。無理な体勢で持ち上げようとすると、落としてけがをする原因となります。また、給紙部やオートスタッカー（排紙部）を持つと破損する恐れがあり、落下などによるけがの原因になります。



- ・ 本製品は水平を保ったまま静かに移動してください。移動によりインクが本体内にこぼれると、火災・感電・故障の原因となります。
- ・ 設置場所の注意事項については、本製品に付属の「スタートガイド」をご確認ください。

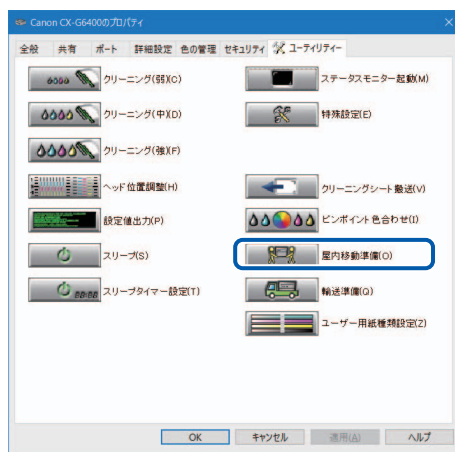
重要

- 設定には、本プリンターの管理者権限が必要です。
本プリンターの管理者権限を持たないユーザーが設定を進めると、「プリンター管理に対する権限がありません。詳しくはコンピューターの管理者にお問い合わせください。」というメッセージが表示されます。詳しくは、「**本プリンターの管理者権限が必要な [ユーティリティ] シートの設定について (P.87)**」をご覧ください。
- 印刷中やエラーが発生している状態のときは、[屋内移動準備]を実行できません。
- ステータスマニターが起動しているときは、ステータスマニターを閉じてください。
- 共有プリンターに設定したプリンターに対して本機能を実行する場合、サーバー側で作業するときはクライアント上で、クライアント側で作業するときはサーバー上でステータスマニターが起動していないことを確認してから作業してください。ステータスマニターが起動している場合、正しく処理が完了できないことがあります。
- [屋内移動準備]は、インクを消費しますので、必要な場合のみ行ってください。
- 上ユニットやインクタンクドア、メンテナンスカートリッジドアが開いた状態で、本プリンターを移動または輸送しないでください。故障や本体損傷の原因となります。

1 プリンターのプロパティ画面を表示します。(→ P.39)

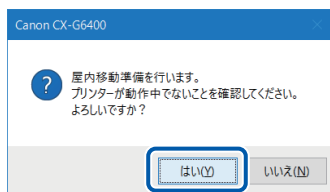
2 [ユーティリティ] シートの [屋内移動準備] をクリックします。

移動時にインクが漏れないように、インク受けからインクを抜き取ります。



確認のメッセージが表示されます。

3 [はい] をクリックします。



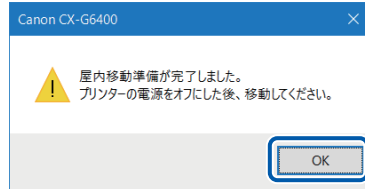
インクの抜き取りが始まります。約3分かかります。

完了のメッセージが表示されるまでは、プリンターを操作しないでください。

重要

- ・ 屋内移動準備の実行中は、次のことを守ってください。
 - 電源を切らない
 - インクタンクドアやメンテナンスカートリッジドアを開閉しない
 - その他、プリンターの各部を操作しない

- 4 完了のメッセージが表示されたら、[OK]をクリックします。



- 5 プリンターが停止したことを確認してから、電源を切ります。

- 6 電源プラグをコンセントから抜きます。

重要

- ・ 電源ランプが点灯／点滅しているときは、電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因になることがあります。

- 7 電源コード、アース線およびインターフェースケーブルを取り外します。

- 8 プリンターを移動します。

このとき、インクタンクを取り出す必要はありません。

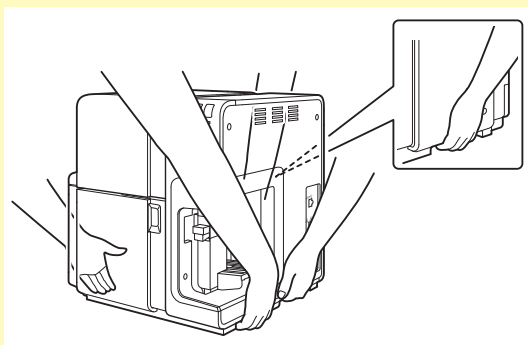
プリンターを輸送する

移転や引っ越しなど、長距離の輸送や振動の伴う輸送（航空機、電車および自動車等）を行うときは、事前に販売店にご相談ください。

また、輸送前には、必ず以下の手順に従って輸送の準備を行ってください。

！ 注意

- ・ 長距離の輸送や振動の伴う輸送（航空機、鉄道および自動車等）を行うときは、事前に販売店にご相談ください。必要な処置を行わずに輸送による振動、衝撃などを与えますと、機械に損傷を与え、火災・故障の原因となります。
- ・ 本製品を輸送するときは、輸送前に必ずプリンタードライバーから「輸送準備」を実行してください。必要な処置を行わずに、そのまま輸送すると、インクが本製品内部にこぼれて、火災・感電・故障の原因になることがあります。
- ・ 本製品は約 25kg です。持ち上げるときは、二人で正面と背面からかかえるように本体底部にある左右の取っ手をつかんで、持ち上げてください。無理な体勢で持ち上げようとすると、落としてけがをする原因となります。また、給紙部やオートスタッカー（排紙部）を持つと破損する恐れがあり、落下などによるけがの原因になります。



- ・ 本製品は水平を保ったまま静かに移動してください。移動によりインクが本体内部にこぼれると、火災・感電・故障の原因となります。

重要

- 設定には、本プリンターの管理者権限が必要です。
本プリンターの管理者権限を持たないユーザーが設定を進めると、「プリンター管理に対する権限がありません。詳しくはコンピューターの管理者にお問い合わせください。」というメッセージが表示されます。詳しくは、「**本プリンターの管理者権限が必要な [ユーティリティ] シートの設定について (P.87)**」をご覧ください。
- 印刷中やエラーが発生している状態のときは、[輸送準備] を実行できません。
- ステータスマニターが起動しているときは、ステータスマニターを閉じてください。
- 共有プリンターに設定したプリンターに対して本機能を実行する場合、サーバー側で作業するときはクライアント上で、クライアント側で作業するときはサーバー上でステータスマニターが起動していないことを確認してから作業してください。ステータスマニターが起動している場合、正しく処理が完了できないことがあります。
- [輸送準備] は、インクを消費しますので、必要な場合のみ行ってください。
- 上ユニットやインクタンクドア、メンテナンスカートリッジドアが開いた状態で、本プリンターを移動または輸送しないでください。故障や本体損傷の原因となります。
- [輸送準備] を実行する前にインクタンクを取り出さないでください。インクタンク挿入部の奥の針部からインクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。

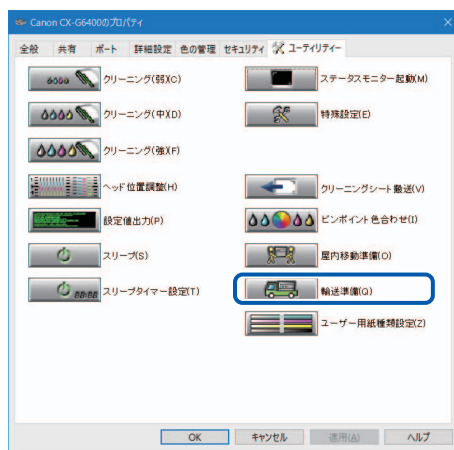
1 ステータスマニターに「メンテナンスカートリッジ空き容量少」の警告メッセージが表示されていないことを確認してください。

警告メッセージが表示されていたら新しいメンテナンスカートリッジに交換してから作業を開始してください。(→ P.154)

2 プリンターのプロパティ画面を表示します。(→ P.39)

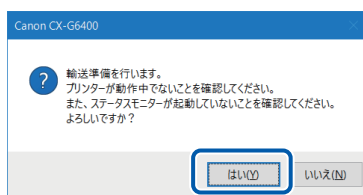
3 [ユーティリティ] シートの [輸送準備] をクリックします。

輸送時にインクが漏れないように、インク流路からインクを抜き取ります。



確認のメッセージが表示されます。

4 [はい] をクリックしてください。



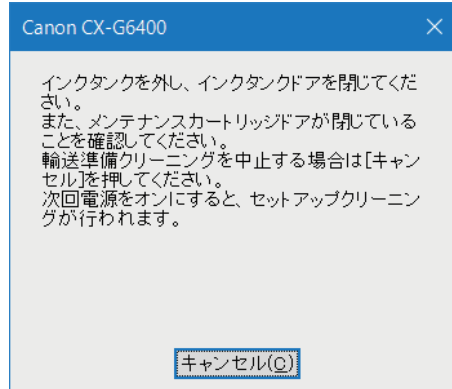
プリンターが輸送を行うための準備を始めます。約 20 分かかります。

手順 **5** のメッセージが表示されるまでは、プリンターを操作しないでください。

重要

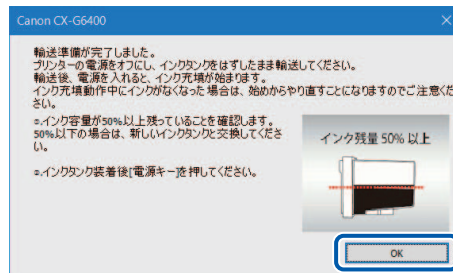
- ・ 輸送準備の実行中は、次のことを守ってください。
 - 電源を切らない
 - インクタンクドアやメンテナンスカートリッジドアを開閉しない
 - その他、プリンターの各部を操作しない

5 次のメッセージが表示されたら、インクタンクを取り外します。



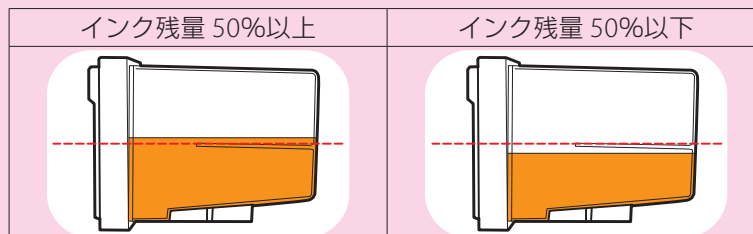
6 インクタンクドアを閉じます。

7 完了のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。



重要

- 輸送後に設置を行う場合は、プリンター内にインクを充填しますので、インクタンク内のインク容量が 50%以上あることを確認してください。
インク容量が 50%以下の場合は、新しいインクタンクをセットしてください。



8 プリンターが停止したことを確認してから、電源を切ります。

9 電源プラグをコンセントから抜きます。

重要

- ・ 電源ランプが点灯／点滅しているときは、電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因になることがあります。

10 電源コード、アース線およびインターフェースケーブルを取り外します。

プリンタードライバーをアンインストールする

コンピューターにインストールした プリンタードライバーのアンインストールのしかたを説明します。アンインストールをする前に、実行中のアプリケーションソフトをすべて終了し、印刷がすべて終了していることを確認してください。

1 インターフェイスクーブルをすべて取り外します。

印刷が行われていないことを確認したあと、プリンターの電源を切ってからインターフェイスクーブルを取り外します。

2 スタートメニュー → [Canon CX-G6400] → [Canon CX-G6400 プリンタードライバーのアンインストール] を選びます。

Windows 11 のとき：

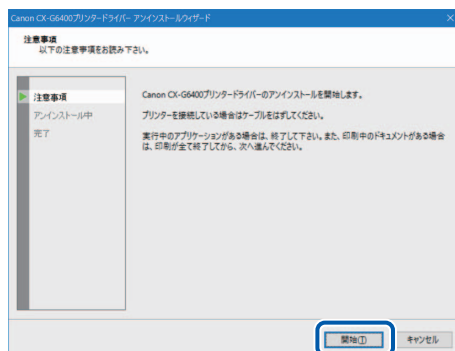
スタートメニュー → [すべてのアプリ] → [Canon CX-G6400] → [Canon CX-G6400 プリンタードライバーのアンインストール] を選びます

メモ

- ・ [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されることがあります。表示されたときは [はい] をクリックします。

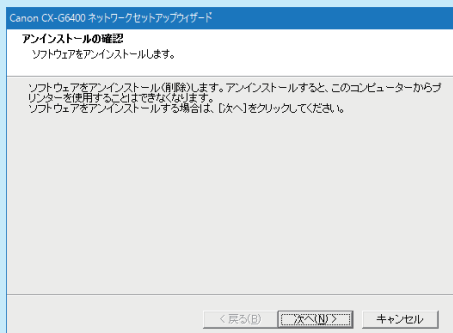
アンインストーラーが起動します。

3 「開始」をクリックします。



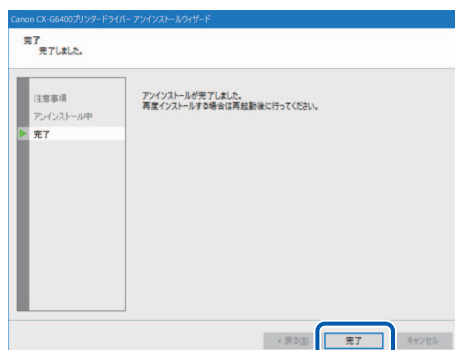
メモ

- ・ [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されることがあります。表示されたときは [はい] をクリックします。
- ・ ネットワークユーティリティーがインストールされている場合は、次のような画面が表示されます。画面の指示にしたがって操作してください。



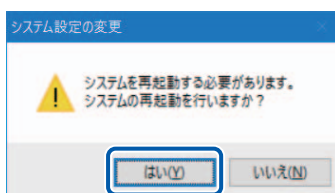
プリンタードライバーをアンインストールする

4 「完了」をクリックします。



「システム設定の変更」ダイアログボックスが表示されます。

5 「はい」をクリックします。



Windows が再起動します。

メモ

- ・ 「いいえ」を選んだ場合は、再度、プリンタードライバーのインストールを行う前に、必ずコンピュータの再起動を行ってください。

ネットワークユーティリティについて

ネットワークユーティリティは、プリンターのネットワーク環境を設定するためのソフトウェアです。
ネットワークユーティリティは、ネットワーク管理者が設定してください。

ネットワークユーティリティを起動する

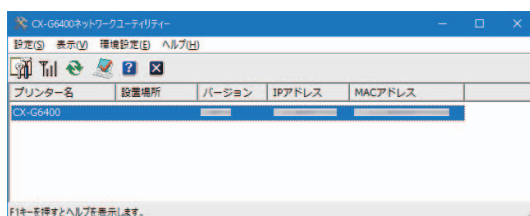
- 1 スタートメニュー → [Canon CX-G6400 Network IF] → [ユーティリティ] を選びます。

Windows 11 のとき：

スタートメニュー → [すべてのアプリ] → [Canon CX-G6400 Network IF] → [ユーティリティ] を選びます。

ネットワークユーティリティが起動します。

プリンターの検索が行われたあと、メイン画面が表示されます。



メモ

- **プリンターを検索する**

ネットワークユーティリティを起動すると、自動でプリンターを検索しますが、プリンターが検出されなかった場合は、プリンターの検索を行ってください。

「表示」メニューから「プリンターの再検索」をクリック（または、ツールバーの  をクリック）します。

- **ヘルプを表示する**

ヘルプを表示すると、ネットワークユーティリティの各機能の説明や設定方法を確認することができます。

メイン画面の「ヘルプ」メニューから「ヘルプ」をクリック（または、ツールバーの  をクリック）します。

- **バージョン情報を表示する**

メイン画面の「ヘルプ」メニューから「バージョン情報」をクリックします。

- **ネットワークユーティリティを終了する**

メイン画面の「設定」メニューから「ユーティリティの終了」をクリック（または、ツールバーの  をクリック）します。

ネットワーク設定する

本プリンターのネットワーク設定について説明します。

重要

- **ネットワーク設定のパスワードについて**

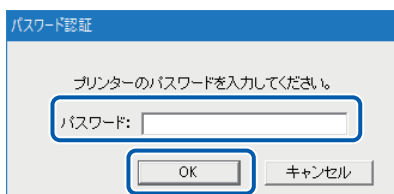
プリンターのネットワーク設定を変更するにはパスワードが必要です。初期設定のパスワードは「admin」です。

ネットワーク管理者以外が設定できないように、ご購入時の初期設定のパスワードから変更することをおすすめします。

■ 設置場所を設定する

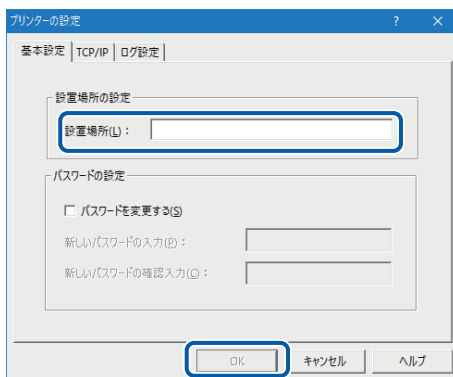
本プリンターの設置場所を設定します。

- 1 メイン画面から設定するプリンターを選びます。
- 2 [設定]メニューから[プリンターの設定]をクリックします。
または、ツールバーのをクリックします。
- 3 パスワードを入力して[OK]をクリックします。



- 4 [設置場所]にプリンターの設置場所を入力し、[OK]をクリックします。

設定を変更するときは、15文字以内で入力します。(半角英数字、および一部の記号。詳しくは、ヘルプを参照してください。)

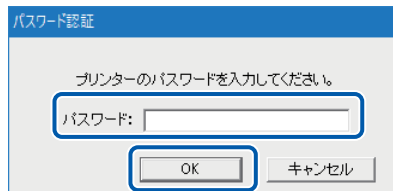


■ パスワードを変更する

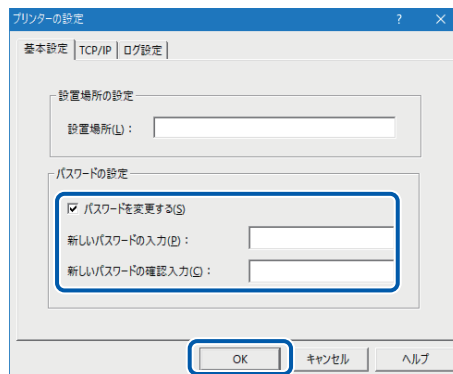
本プリンターのネットワーク設定を変更するために必要なパスワードを変更します。
ネットワーク管理者以外が設定できないように、ご購入時の初期設定のパスワードから変更することをおすすめします。

- 1 メイン画面から設定するプリンターを選びます。
- 2 [設定]メニューから[プリンターの設定]をクリックします。
または、ツールバーのをクリックします。

- 3 パスワードを入力して[OK]をクリックします。
初期設定のパスワードは「admin」です。



- 4 [パスワードを変更する]にチェックマークを入れて、新しいパスワードを入力します。
パスワードは8文字以内（半角英数字）で入力します。



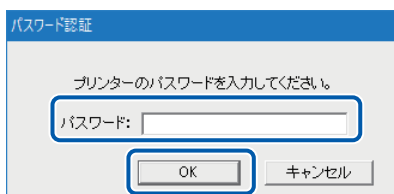
- 5 確認のため、新しいパスワードと同じパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

■ IP アドレスを設定する

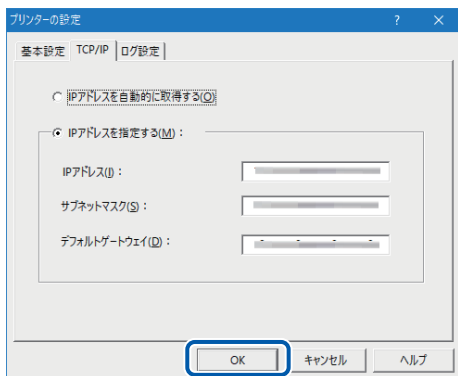
本プリンターの IP アドレスを設定します。

- 1 メイン画面から設定するプリンターを選びます。
- 2 [設定] メニューから [プリンターの設定] をクリックします。
または、ツールバーの  をクリックします。

- 3 パスワードを入力して [OK] をクリックします。



- 4 [TCP/IP] シートをクリックし、次のいずれかを選びます。



[IP アドレスを自動的に取得する]
ネットワーク上に DHCP サーバーがある場合、
プリンターの IP アドレスを自動で取得します。

[IP アドレスを指定する]
プリンターの IP アドレスを手動で設定します。

IP アドレス、サブネットマスク、およびデフォルトゲートウェイには、現在の設定情報が表示されています。変更する場合は、入力しなおしてください。

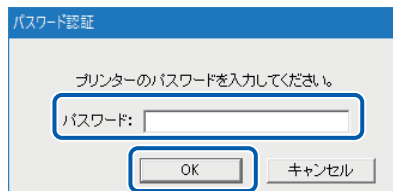
- 5 [OK] をクリックします。

■ プリンターのログファイルを保存する

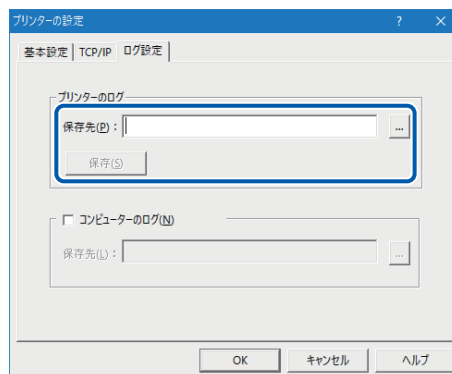
本プリンターおよびネットワーク通信に関するログファイル（*.log）を保存します。
サービス担当者からトラブル対応のためにプリンターのログファイル保存のお願いがあったときに、次の手順に従って操作してください。通常は使用しません。

- 1 メイン画面から設定するプリンターを選びます。
- 2 [設定]メニューから[プリンターの設定]をクリックします。
または、ツールバーのをクリックします。

- 3 パスワードを入力して[OK]をクリックします。



- 4 [ログ設定]シートをクリックします。保存先を指定し、[保存]をクリックします。



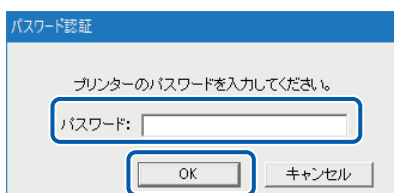
- 5 [OK]をクリックします。

■ コンピューターのログファイルを保存する

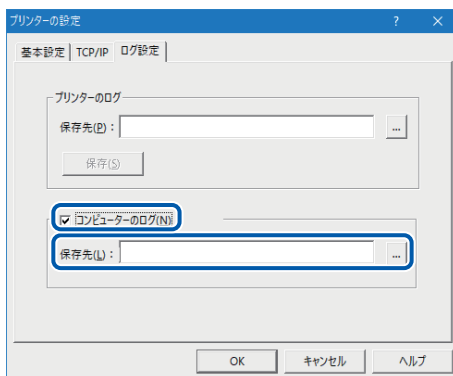
本プリンターとコンピューターのネットワーク通信に関するログファイル（*.log）を保存します。サービス担当者からトラブル対応のために、ネットワーク通信に関するログファイル保存のお願いがあったときに、次の手順に従って操作してください。通常は使用しません。

- 1 メイン画面から設定するプリンターを選びます。
- 2 [設定]メニューから[プリンターの設定]をクリックします。
または、ツールバーのをクリックします。

- 3 パスワードを入力して[OK]をクリックします。



- 4 [ログ設定]シートをクリックします。[コンピューターのログ]にチェックマークを入れ、保存先を指定します。



- 5 [OK]をクリックします。

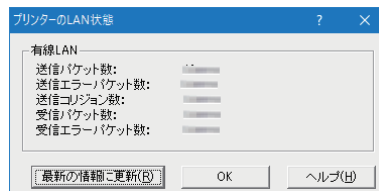
■ 通信状態を確認する

本プリンターのネットワークの状態を確認します。

- 1 メイン画面から設定するプリンターを選びます。
- 2 [設定]メニューから[プリンターの LAN 状態]をクリックします。
または、ツールバーの  をクリックします。

LAN の通信状態が表示されます。

最新の情報に更新するときは、[最新の情報に更新]をクリックします。

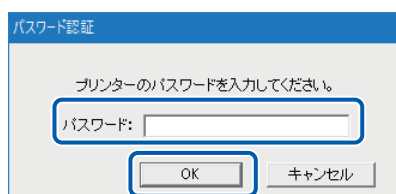


- 3 確認したら、[OK]をクリックします。

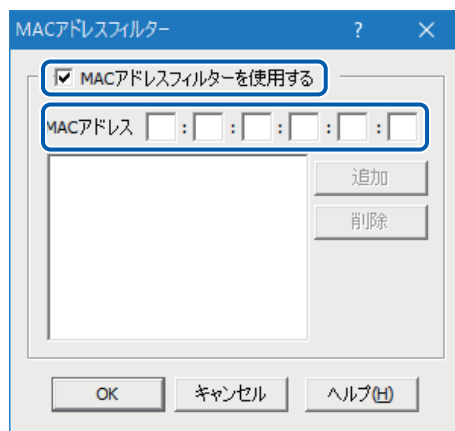
■ プリンターへのアクセス制限を設定する

指定した MAC アドレスのコンピューターのみが本プリンターに接続できるように設定します。

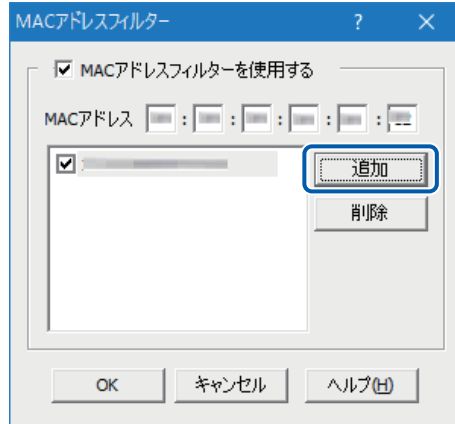
- 1 メイン画面から設定するプリンターを選びます。
- 2 [設定] メニューから [MAC アドレスフィルター] をクリックします。
- 3 パスワードを入力して [OK] をクリックします。



- 4 [MAC アドレスフィルターを使用する] にチェックマークを入れ、MAC アドレスを入力します。



5 [追加] をクリックします。



MAC アドレスが追加されます。最大 32 個まで設定できます。

 メモ

- 追加した MAC アドレスを削除したいときは、リストから選択して [削除] をクリックします。

6 [OK] をクリックします。

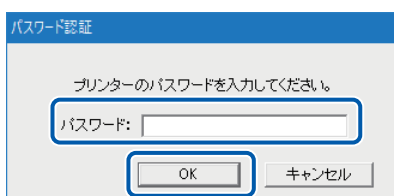
重要

- 誤った MAC アドレスフィルターを設定してしまうと、本プリンターに接続できなくなります。MAC アドレスフィルターの設定を解除できなくなったときは、ご購入の販売店または担当のサービス店にご連絡ください。

■ プリンターのネットワーク設定を初期化する

本プリンターのネットワーク設定をすべて初期化します。

- 1 メイン画面から設定するプリンターを選びます。
- 2 [設定]メニューから[工場出荷時設定に戻す]をクリックします。
- 3 パスワードを入力して[OK]をクリックします。



確認のメッセージが表示されます。

- 4 [OK] をクリックします。

📖 メモ

- [工場出荷時設定に戻す]を実行すると、プリンターのネットワーク設定を変更するために必要なパスワードも初期化されます。初期設定のパスワードは「admin」です。

ネットワークユーティリティーの環境設定

本プリンターの検索範囲の設定やネットワークのタイムアウト値の設定など、ネットワークユーティリティーの環境設定について説明します。

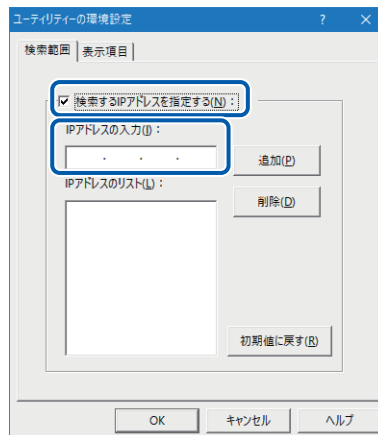
■ プリンターの検索範囲を設定する

本プリンターを検索したときに、検索する IP アドレスを指定することができます。

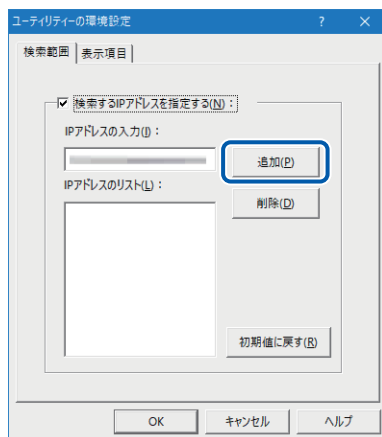
- 1 「環境設定」メニューから「ユーティリティーの環境設定」をクリックします。

または、ツールバーの  をクリックします。

- 2 「検索する IP アドレスを指定する」にチェックマークを入れ、IP アドレスを入力します。



3 「追加」をクリックします。

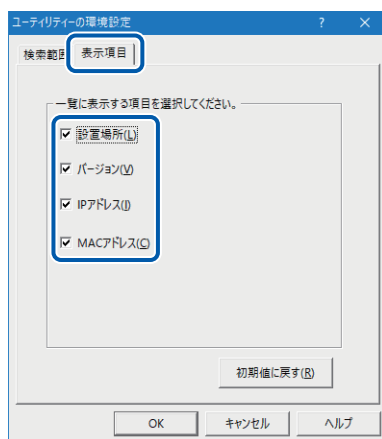


IP アドレスが追加されます。最大 16 個まで指定できます。

メモ

- 追加した IP アドレスを削除したいときは、リストから選択して「削除」をクリックします。
- 「初期値に戻す」をクリックすると、「検索範囲」シートの内容を初期設定に戻します。

4 「表示項目」シートをクリックし、プリンター検出時に表示させる項目にチェックマークを入れます。



メモ

- 「初期値に戻す」をクリックすると、「表示項目」シートの内容を初期設定に戻します。

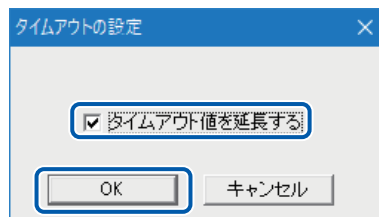
5 [OK] をクリックします。

■ ネットワークのタイムアウト値を延長する

印刷データがタイムアウトにより再送されることを回避したい場合や、ネットワークの遅延によるエラー（プリンターとの双方向通信不可能）を改善したい場合は、ネットワークのタイムアウト時間を延長する設定を行います。

1 [環境設定] メニューから [タイムアウトの設定] をクリックします。

2 [タイムアウト値を延長する] にチェックマークを入れ、[OK] をクリックします。



仕様

■ プリンター本体

機種名	CX-G6400
印刷方式	インクジェット記録方式
印刷色	フルカラー
解像度	1200dpi × 1200dpi
印刷速度	名刺：100 枚 / 分 はがき：45 枚 / 分 プラスチックカード：100 枚 / 分 封筒（洋長形 3 号）：28 枚 / 分
最大印字領域	幅 107.8mm × 長さ 297.0mm
印刷余白 （用紙搬送方向に対して）	前後 1.5mm 左右 2.0mm
プリントヘッド	各色 5,097 ノズル（有効ノズル数）
使用インク	水性染料インク イエロー（Y）、マゼンタ（M）、シアン（C）、ブラック（Bk）
インターフェイス	Hi-Speed USB、1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T
稼動音	約 58dB（A）以下
設置環境	温度 15℃～30℃、湿度 10%～80%（ただし、結露なきこと）
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	通常状態：229W（最大） スリープ状態：8.5W
本体寸法	幅 595mm × 奥行き 410mm × 高さ 464mm
本体質量	約 25kg（インクタンクを除く）

- ・ 本製品のインクは染料系です。プリント出力物は染料系インクの特性上、一般的に紫外線やオゾン、その他空気中の NOx、SOx や還元性ガスに触れる事により化学変化を起こし変退色する場合があります。
- ・ 本製品は印刷用紙の使用量削減に配慮し、両面印刷用の用紙を利用していただくことにより、裏面印刷にも対応しています。

■ 用紙

用紙	カラーカードプリンター専用紙（マットコート紙、光沢紙、インクジェットはがき、封筒） プラスチックカード（インクジェット用）
用紙サイズ	名刺：91.0mm × 55.0mm 名刺 US サイズ：89.0mm × 51.0mm カード：85.6mm × 54.0mm はがき：100.0mm × 148.0mm 封筒（洋形 4 号）：105.0mm × 235.0mm 封筒（洋形 2 号）：114.0mm × 162.0mm 封筒（長形 3 号）：120.0mm × 235.0mm 封筒（洋長形 3 号）：120.0mm × 235.0mm プラスチックカード：85.6mm × 54.0mm カスタムサイズ： 幅 85mm ～ 120mm、長さ 49mm ～ 300mm * * プラスチックカードの場合：長さ 49mm ～ 150mm 封筒の場合：長さ 73mm ～ 270mm
用紙厚さ	カット紙：0.21mm ～ 0.76mm 厚口プラスチックカード：約 0.7mm 薄口プラスチックカード：約 0.4mm 封筒：0.24mm（貼り合せ部最大厚 0.48mm）
給排紙容量	名刺、はがき：500 枚（用紙厚 0.245mm 以下） 特厚紙カード：100 枚（用紙厚 0.76mm） 厚口 / 薄口プラスチックカード：100 枚 封筒：100 枚

索引

数字		
180 度回転	58	
アルファベット		
I		
IP アドレス	212	
L		
LAN コネクタ	4	
U		
USB コネクタ	4	
かな		
あ		
明るさ	69	
厚紙搬送レバー	5	
[アドバンスド設定] シート	81	
アプリケーション指定サイズ	49	
い		
[色設定] シート	63	
色補正	63, 66	
インク警告ランプ	8	
インクタンクカバー	6	
インクタンク交換	146	
インクタンクドア	4	
印刷順	81, 83	
印刷状況	118	
印刷の向き	41	
印刷の向きのプレビュー	40	
印刷部数	41	
インフォメーション	120	
う		
上ユニット	4	
上ユニットオープンレバー	6	
え		
エラーランプ	8	
お		
オートクリーニングモード2	105	
オートスタッカー	5	
[オーバーレイ設定] シート	74	
お気に入り	40, 42	
屋内移動準備	86, 198	
オペレーターコールエラー	120, 184	
か		
解像度	63, 64	
カラーバランス	68	
き		
キー操作音	104	
給紙間隔	81, 84	
給紙トレイ	4	
給紙ローラーの清掃	163	
く		
グラデーションを滑らかに印刷する	72	
クリーニング	85, 125	
クリーニング	123	
クリーニングシート搬送	86	

- け
警告メッセージ 120, 192
- こ
コントラスト 71
- さ
サービスマンコールエラー 120
サイド規制板 4, 15, 24
- し
紙面予備吐 104
シャープネス 73
詳細設定 63
詳細ヘッド位置調整 137
- す
ステータスマニター起動 86, 113
ステータスランプ 7
スリープ 85, 89
スリープタイマー設定 85, 91
- せ
設定値出力 85, 144
設定内容確認 41
選択した縦横の向きで印刷する 41, 60
- そ
操作パネル 4
- て
定格銘板ラベル 5
低室温時印刷モード 104
電源キー 7
電源コネクタ 4
電源ランプ 7
- と
特殊設定 86, 105
トレイキー 7, 25
トレイ切換レバー 4
- ね
ネットワークユーティリティ 208
- の
濃度 70
濃度ムラ軽減モード 104
- は
バージョン情報 41
ハーフトーン 63, 65
排紙口 5
搬送部 6
搬送部の清掃 160
- ひ
標準の設定 46
標準ラベル用紙 47
ピンポイント色合わせ 86, 95
ピンポイント色合わせ設定 64, 102
- ふ
プリンタードライバーのアンインストール 205
- へ
[ページ設定] シート 40
ヘッド位置調整 85, 126

索引

ほ

ポーズキー 7

め

メンテナンスカートリッジ警告ランプ 8

メンテナンスカートリッジ交換 154

メンテナンスカートリッジドア 5

も

モノクロ印刷 64, 67

ゆ

ユーザー用紙サイズ設定 40

ユーザー用紙種類設定 86, 109

ユーザー用紙サイズ設定 50

〔ユーティリティー〕 シート 85

輸送準備 86, 202

よ

用紙サイズ 40, 47

用紙サイズのプレビュー 40

用紙種類 41, 56

用紙汚れ軽減モード 104

わ

枠線印刷 81, 83

割付印刷 81